



七宗町ウェルカム戦略



平成 29 年 3 月

目次

1. 戦略の目的等	1
(1) 戦略の背景・目的	1
(2) 戦略の位置づけ.....	1
(3) 戦略の構成・期間	2
2. 七宗町のまちづくりを取り巻く現状	3
(1) 地勢・位置	3
(2) 公通アクセス.....	3
(3) 人口等の推移.....	4
(4) 産業構造等.....	7
(5) 観光・交流等.....	8
(6) 既往事業・関連計画等.....	21
3. 七宗町ウエルカム戦略	27
(1) テーマ	27
(2) 5つの戦略の柱.....	27
(3) 戦略体系.....	28
(4) 戦略の展開方向.....	29
戦略1 移住・定住の促進 ～七宗町で暮らす人を増やす（減少を抑制する）～.....	29
戦略2 来訪者・交流人口の拡大 ～七宗町に訪れる人を増やす～	32
戦略3 雇用の拡大・創出 ～七宗町内で働ける場所・機会を増やす～	37
戦略4 七宗の魅力のPR・情報発信 ～七宗町魅力を伝える・ファンを増やす～.....	39
戦略5 組織づくり・担い手育成 ～七宗町のまちづくりの担い手・仲間を増やす～	41
(5) 主な観光施設等の課題と整備方針	43
(6) 総合戦略との対応表	50
4. 今後の事業推進に向けて	52
(1) 事業の推進体制.....	52
(2) 国・県等の交付金の活用.....	52
5. 参考資料（意見交換会、イベント等の開催記録）	53
【意見交換会①開催記録】	53
【意見交換会②開催記録】	55
【意見交換会③開催記録】	60
【納古山に登ろう！開催記録】	73
【モニターツアー①開催記録】	82
【モニターツアー②開催記録】	97
【第20回七宗町レッキーマラソン！開催記録】	114

1. 戦略の目的等

(1) 戦略の背景・目的

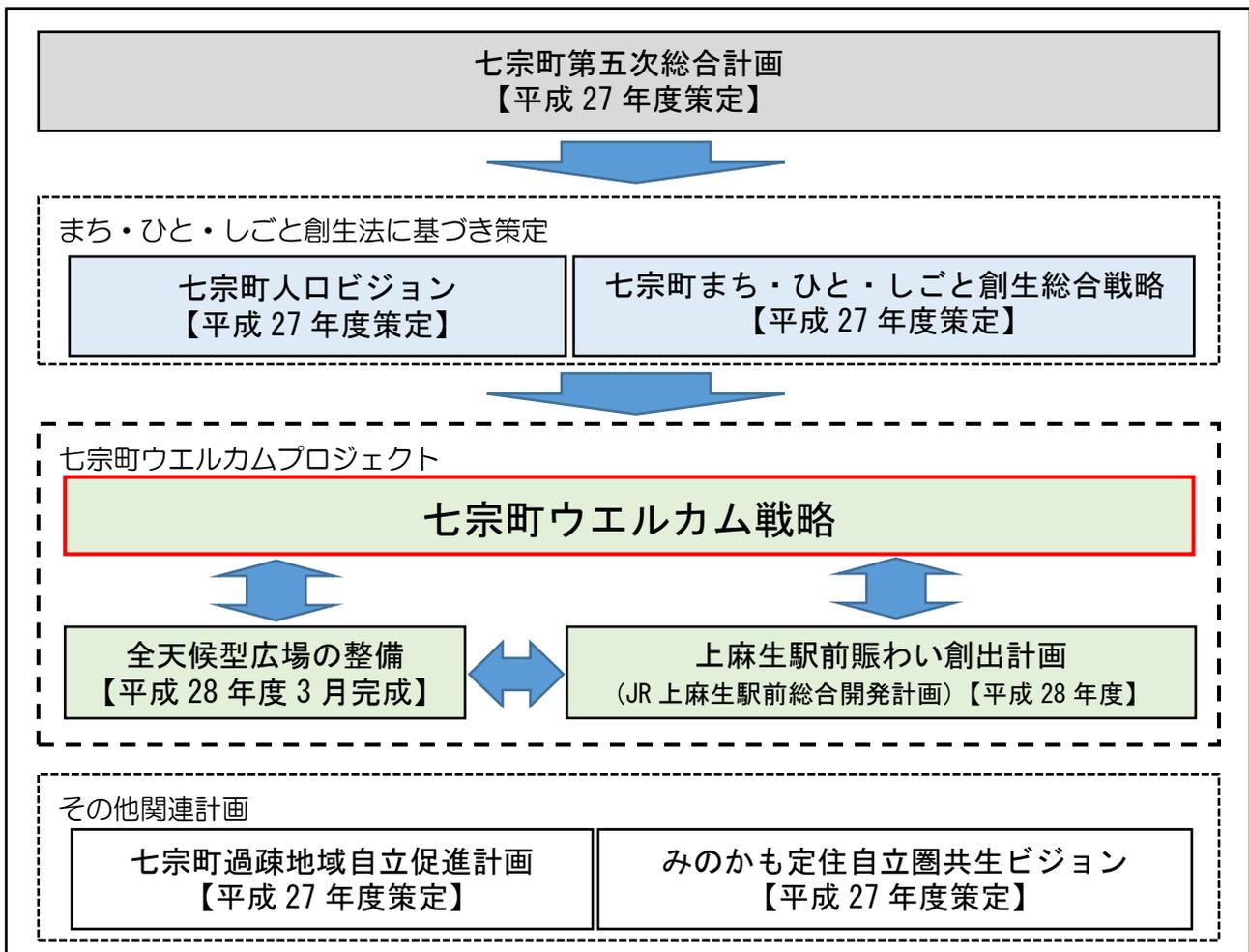
本町の人口は、昭和 45 年(6,688 人)をピークに減少傾向にあり、平成 27 年度に実施された国勢調査では 3,876 人と岐阜県下 42 市町村の中で最も減少率が高い町となり、少子・高齢化が深刻な問題となっています。

こうした現状を踏まえ、平成 27 年度に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」においても、本町に訪れる人や人口を増加させるための施策として、七宗町の PR、観光振興、移住・定住の促進を掲げています。

しかし、本町の全国的な知名度は低く、町内の魅力が十分に PR できていないのが現状です。また、町域の約 9 割を山林が占めており、新規住宅地の造成も難しい状況となっています。そのため、移住者を増やしていくためには、町内に 200 戸近くある空き家を活用していくことが有効と考えられますが、有効に活用できていないのが現状です。

そのため、こうした本町の現状・課題を踏まえ、長中期的な視点で、本町の魅力づくりと PR、移住者の受け皿づくりなどを行っていくための基本的な考え方や取組の方向性をとりまとめた「七宗町ウエルカム戦略」を策定することとしました。

(2) 戦略の位置づけ

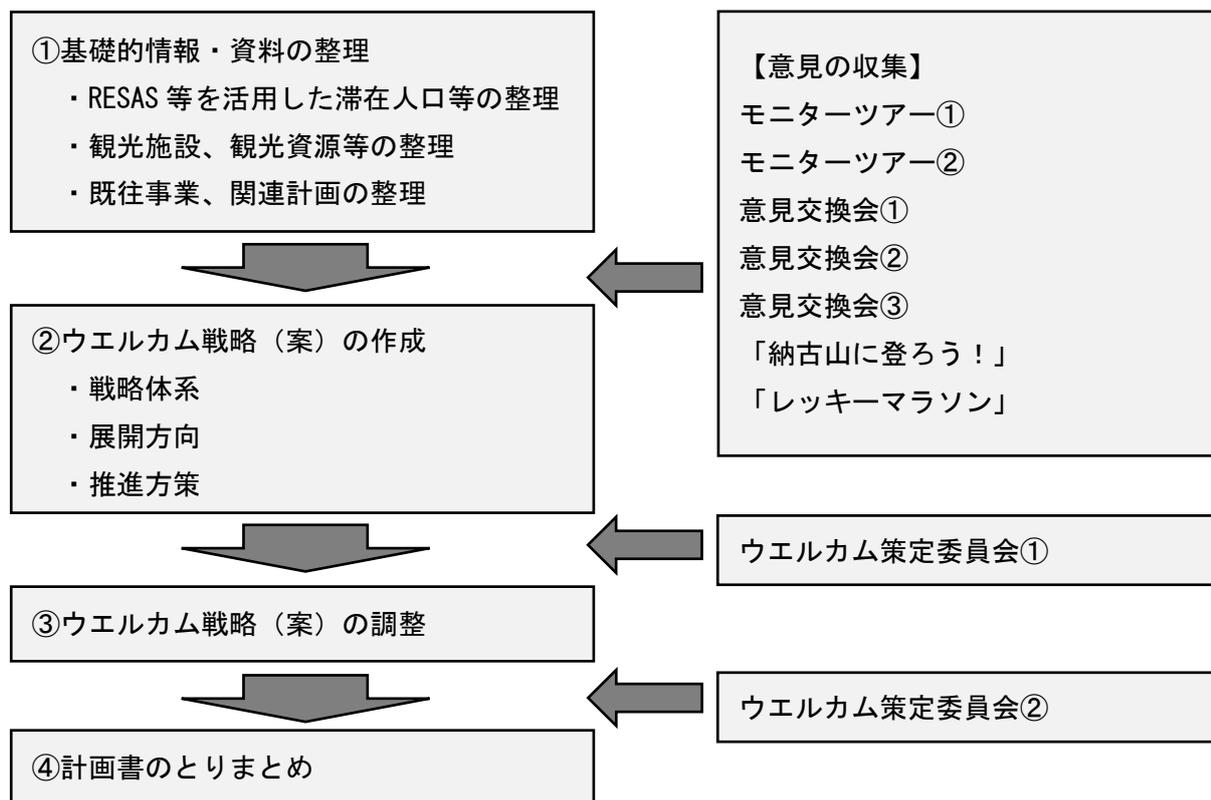


(3) 戦略の構成・期間

七宗町ウエルカム戦略策定にあたっては、以下の流れで構成します。

本町で実施されている各種取組との整合性を図るとともに、町内外の各種団体等の意見も十分に反映します。

また、本戦略の計画期間は、概ね5年を目安として平成28年度から平成32年度までとします。



2. 七宗町のまちづくりを取り巻く現状

(1) 地勢・位置

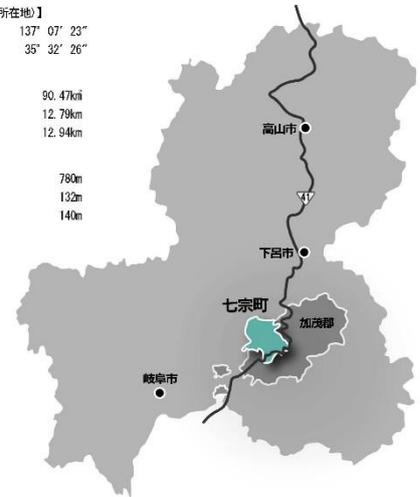
本町は、日本列島のほぼ中央岐阜県の中南部に位置し、加茂郡に属しています。美濃加茂市まで約 17 km、県都岐阜市までは約 45 km、名古屋市までは約 59 km の距離にあつて、東西・南北はそれぞれ約 12 km の広がりを持ち、面積は 90.47 km² あります。

町域の 90.3% は標高 200~700m の山林が占め、平地は極めて少なく町内を流れる飛騨川・神湊川及びこれらの支流の溪谷沿いに農地や宅地が点在する状況となっています。

本町を形成する地域としては、大きく分けると神湊、上麻生、川並、中麻生となり、学校区では、神湊校区と上麻生校区に分かれ、地域の均衡ある発展が図られています。

また、七宗町から白川町にかけての全長約 12 km にわたる峡谷には、大小合わせて約 880 個余りの甌穴群（ポットホール）が点在し、その風光明媚さから、飛騨木曾川国定公園・名勝「飛水峡」として訪れる人々を魅了しています。

【経緯度(役場所在地)】	
東 経	137° 07' 23"
北 緯	35° 32' 26"
【面積】	
総面積	90.47km ²
東西最長	12.79km
南北最長	12.94km
【海拔】	
最 高	780m
最 低	132m
役場所在地	140m



(2) 公共交通アクセス

七宗町内の主要な交通網としては、愛知県名古屋市から富山県富山市へ至る国道 41 号線が七宗町内の南東部を飛騨川に沿って走っているほか、主要地方道としては「関金山線」、「可児金山線」、「富加七宗線」が通っており、可児金山線については上麻生地区においてバイパスが整備中であり、交通ネットワークの強化を進めています。

また、近隣の主要な都市からの距離は、車の場合、名古屋市から国道 41 号線を利用して 90 分、岐阜市から国道 21 号線、国道 41 号線を利用して 60 分、下呂市から 41 号線を利用して 60 分となっています。近隣のインターチェンジからの距離は、東海環状自動車道美濃加茂インターチェンジから約 20 分、東名・名神高速道路小牧インターチェンジから約 60 分となっています。

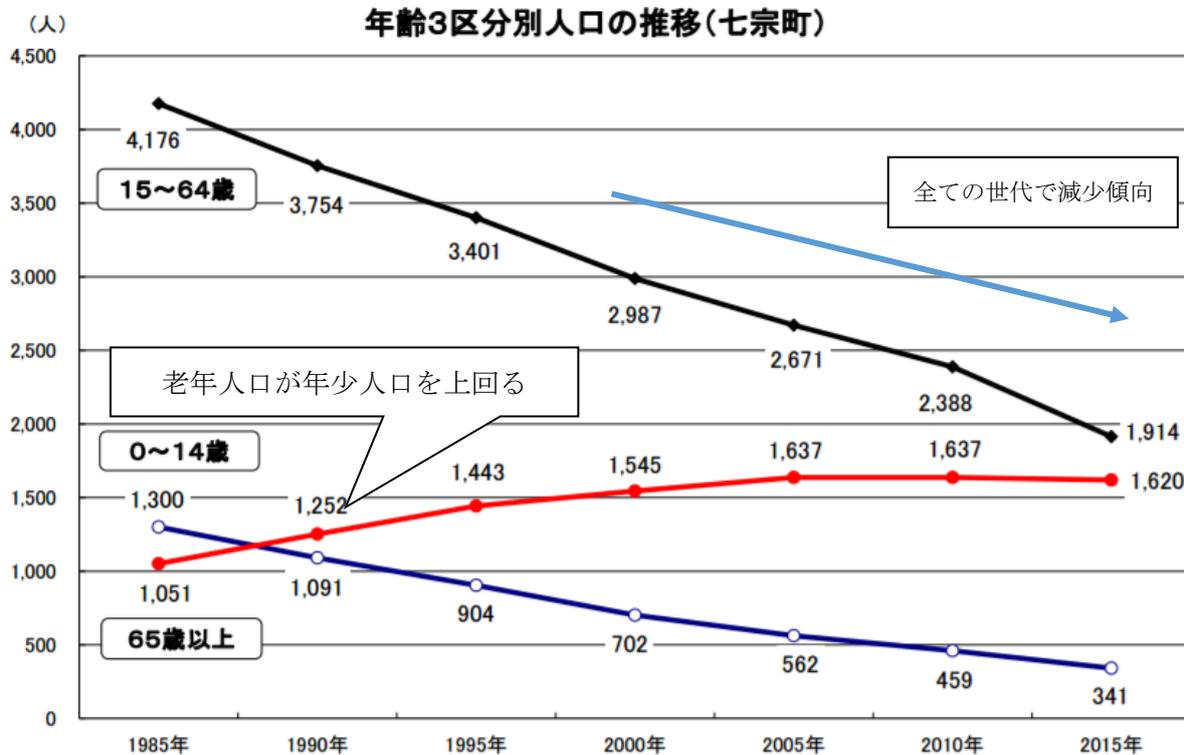
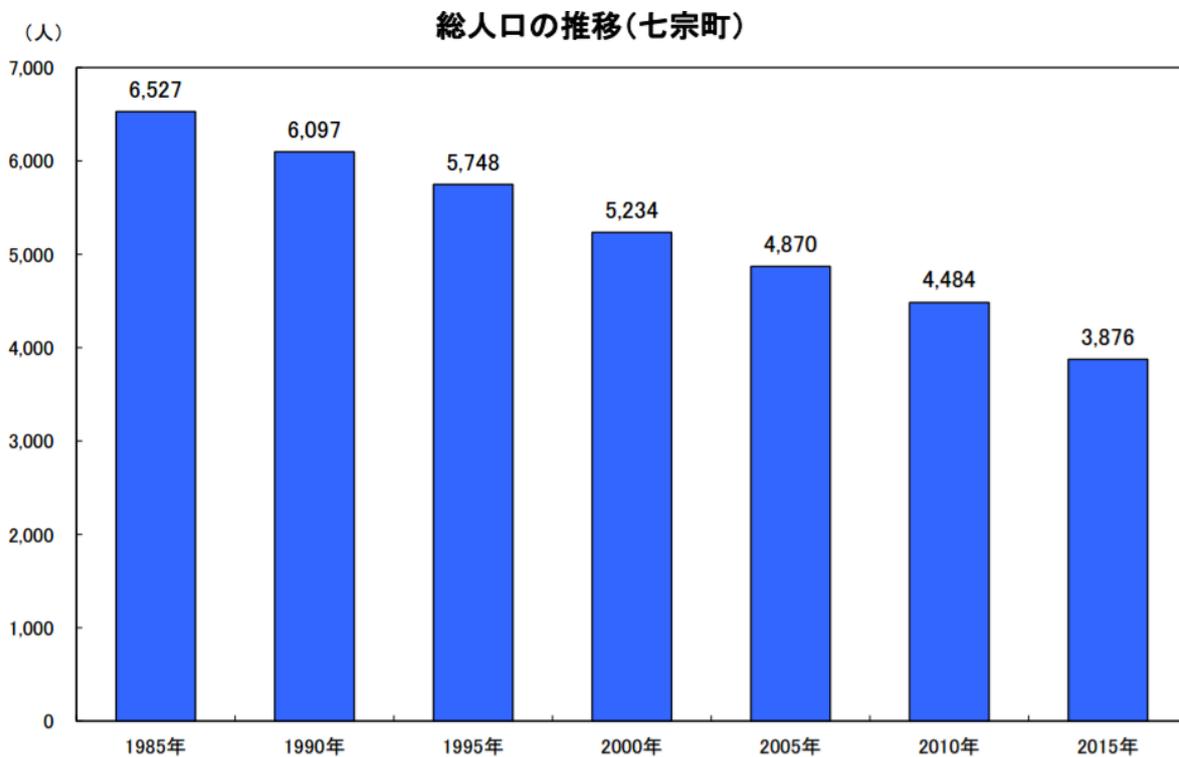
列車の場合、名古屋駅から東海道線・高山本線を利用して約 80 分、岐阜駅から高山本線を利用して 55 分、下呂駅から高山本線を利用して 55 分となっています。



(3) 人口等の推移

①人口の推移

平成 27 年の国勢調査では総人口 3,876 人となっており、減少傾向が続いています。増加していた 65 歳以上人口も減少に転じ、全ての世代で人口が減少しています。



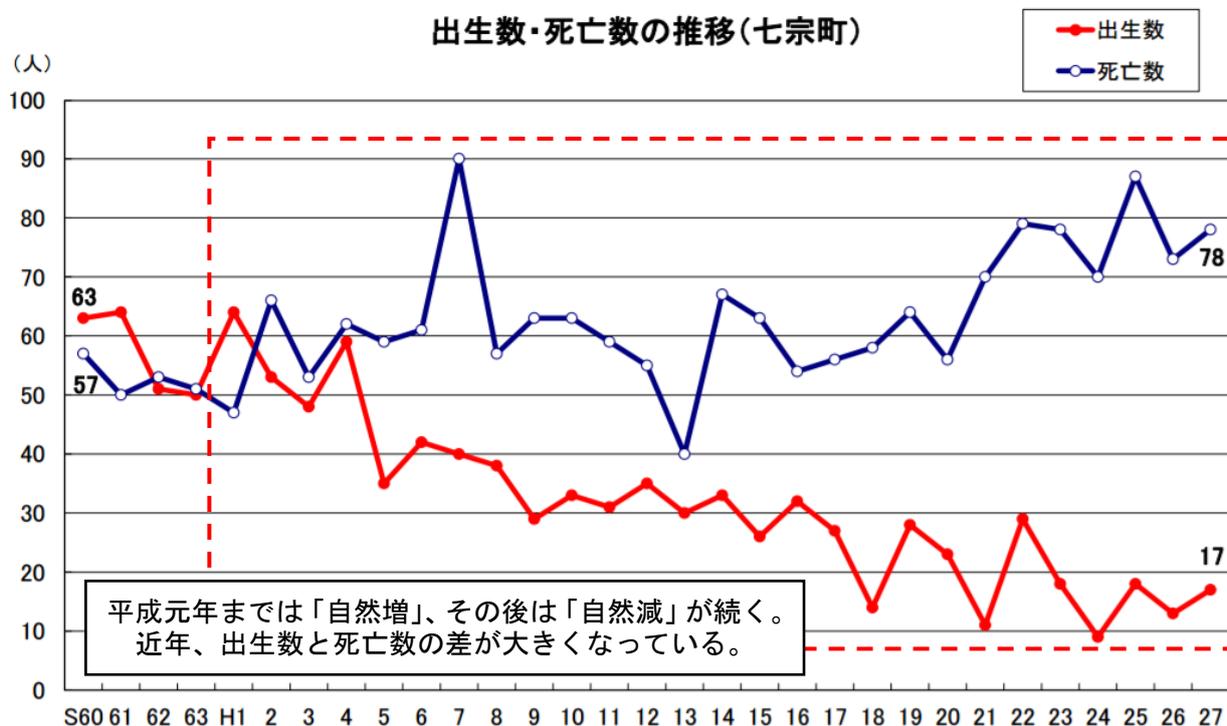
※各年 10 月 1 日現在

出典：岐阜県「統計からみた岐阜県・市町村の現状」

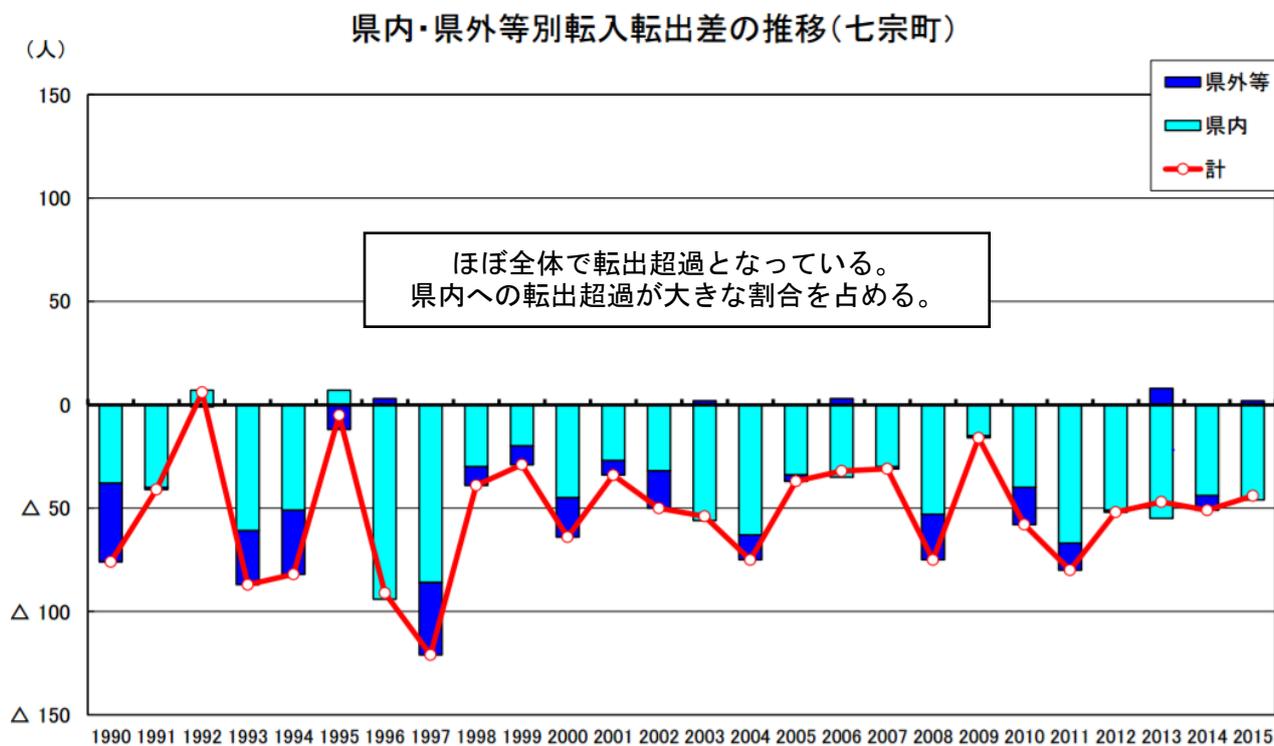
総務省「H27 国勢調査」

②自然増減・社会増減の推移

平成 27 年度は出生数 17 人、死亡数 78 人と 61 人の自然減少となっており、平成元年より自然減の傾向が続いています。



出典：岐阜県「統計からみた岐阜県・市町村の現状」
厚生労働省「人口動態統計」(日本人 1～12月の年計)



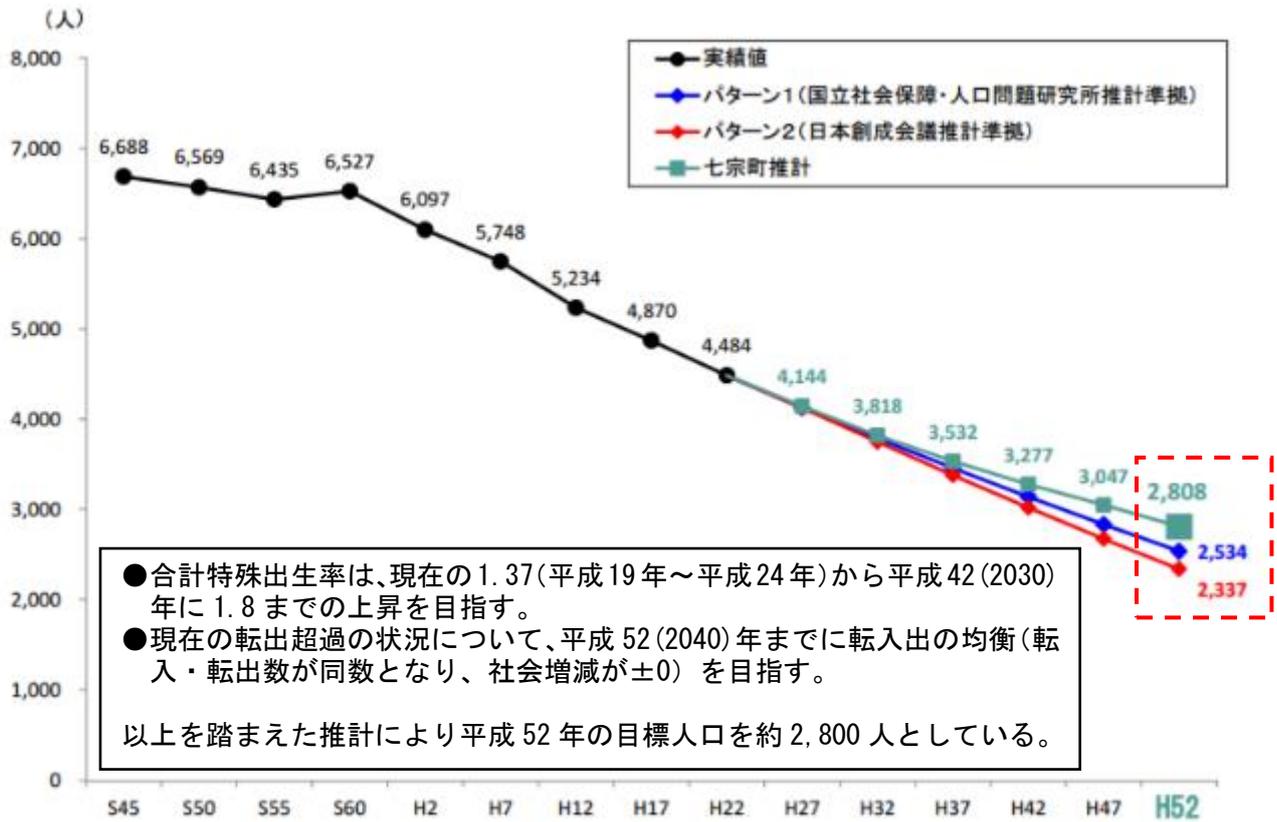
※転入転出数は前年 10 月 1 日～同年 9 月 30 日の合計。計、県外等には職権記載等を含む。

出典：岐阜県「統計からみた岐阜県・市町村の現状」
岐阜県人口動態統計調査

③人口の将来展望

今後も人口は減少傾向が続くと推計とされますが、雇用の創出や定住移住の促進、子育て環境の充実等の施策を推進することで今後の人口減少を抑制し、平成 52 年の目標人口を約 2,800 人としています。

人口の将来展望

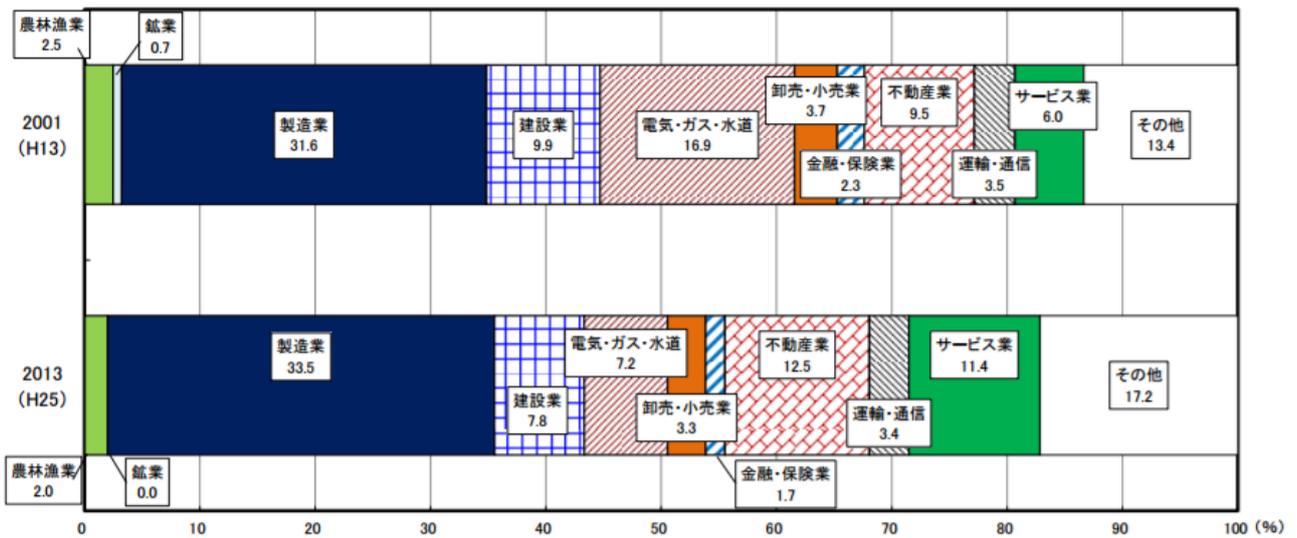


出典：七宗町人口ビジョン

(4) 産業構造等

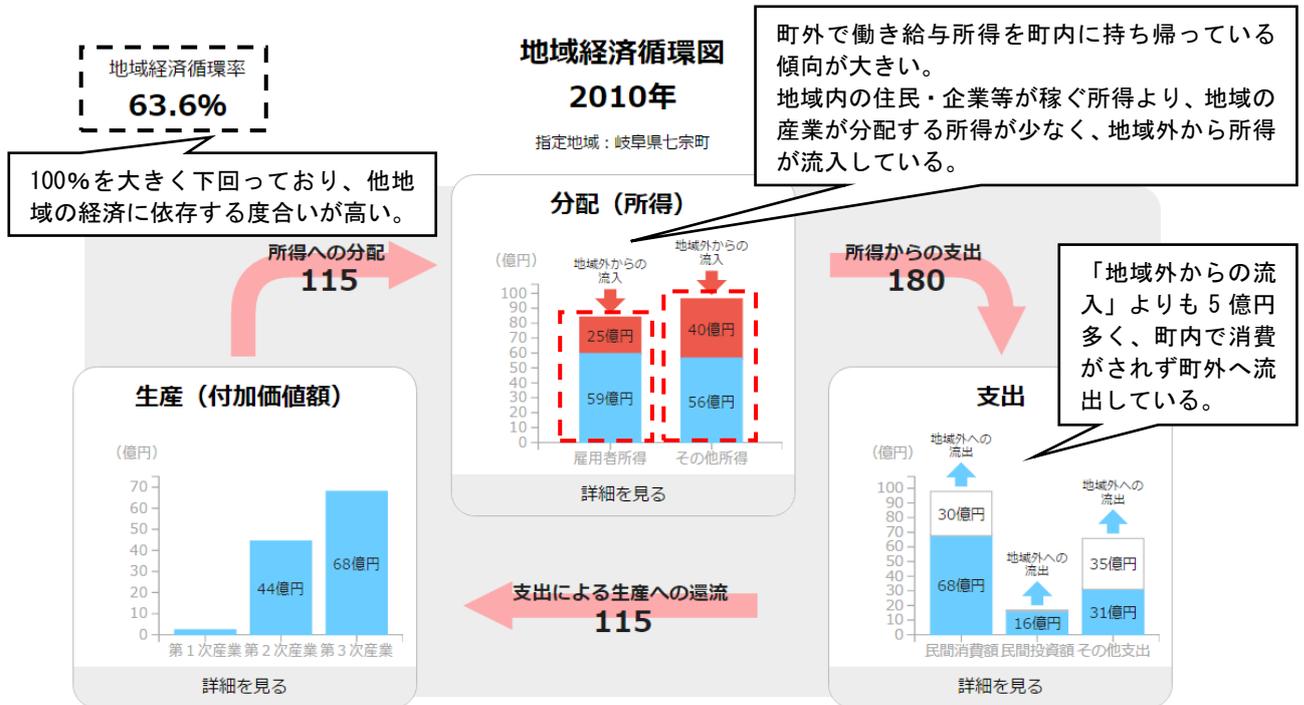
「製造業」の割合が高く、2001年から2012年にかけて「建設業」や「電気・ガス・水道」の割合が減少する一方、不動産業やサービス業が増加しています。また、地域経済循環図を見ると地域経済循環率は63.6%と、100%を下回っており、他地域の経済に依存している度合いが高くなっています。

市町村内総生産の経済活動別構成比 (七宗町)



出典：岐阜県統計課 「平成 25 年度 岐阜県の市町村経済計算」

- ※ (1) 「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。
- (2) 「運輸・通信」は、H13は「運輸・通信業」、H25は「運輸業」と「情報通信業」の合計。
- (3) 「その他」は、政府サービス生産者と、対家計民間非営利サービス生産者の合計。なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。



出典：地域経済分析システム (RESAS)

環境省「地域産業連関表」、「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)

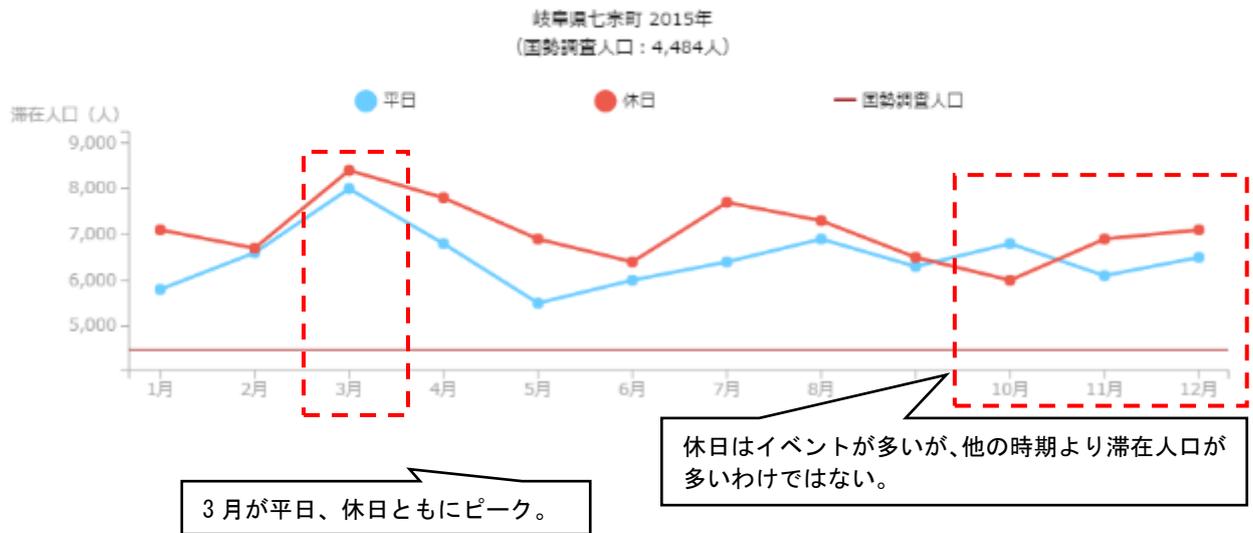
(5) 観光・交流等

①七宗町の観光の動向

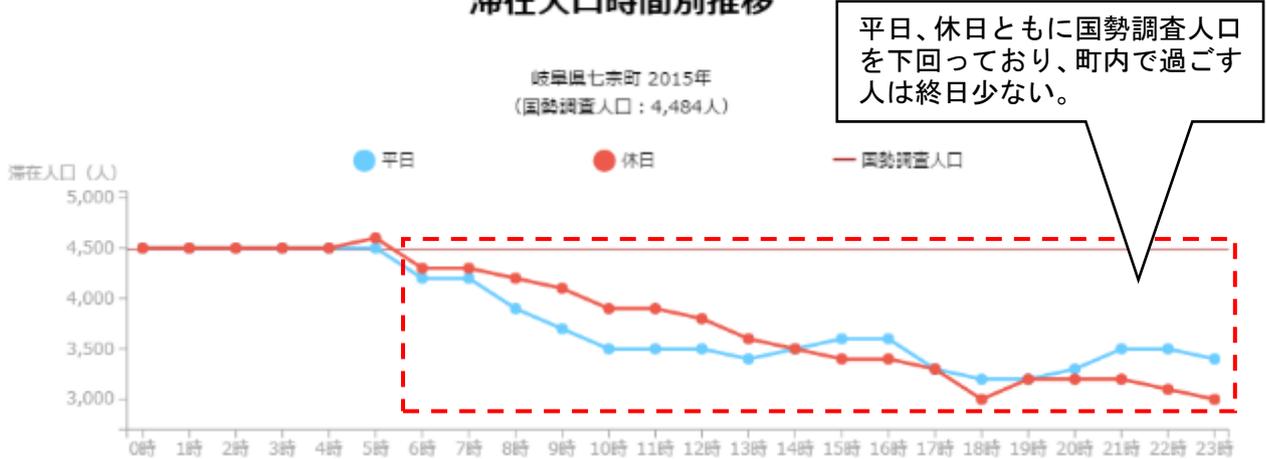
滞在人口の月別推移をみると、3月がピークとなっており、10～12月の休日は「おいでよふる里まつり」「ロック・ガーデンひちそうまつり」「レッキーマラソン」などのイベントが開催されますが、他の時期と大きく変わらない滞在人口となっています。

時間別推移をみると、平日・休日ともに国勢調査人口を下回っており、町内で過ごす人は終日少なくなっています。

滞在人口月別推移



滞在人口時間別推移



出典：地域経済分析システム (RESAS)

株式会社N T T ドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」

総務省「平成 27 年国勢調査」

②広域的な観光の動向

七宗町が属する中濃圏域をはじめ、岐阜県内の観光動向について以下に整理しました。

【圏域別観光入込客数（実人数）】

（人）

圏域	年度	合 計			（日帰り構成比）
		日帰り	宿泊	計	
岐 阜	H 2 6 年	6,719,248	1,296,517	8,015,765	83.8%
	H 2 7 年	8,854,434	1,595,862	10,450,296	84.7%
	対前年比	31.8	23.1	30.4	
西 濃	H 2 6 年	6,268,476	246,951	6,515,427	96.2%
	H 2 7 年	7,606,982	243,543	7,850,525	96.9%
	対前年比	21.4	△1.4	20.5	
中 濃	H 2 6 年	8,221,374	401,374	8,622,748	95.3%
	H 2 7 年	9,386,218	411,555	9,797,773	95.8%
	対前年比	14.2	2.5	13.6	
東 濃	H 2 6 年	7,497,864	539,571	8,037,435	93.3%
	H 2 7 年	9,093,053	526,087	9,619,140	94.5%
	対前年比	21.3	△2.5	19.7	
飛 騨	H 2 6 年	2,580,348	3,090,838	5,671,186	45.5%
	H 2 7 年	2,370,590	3,512,296	5,882,886	40.3%
	対前年比	△8.1	13.6	3.7	
県 計	H 2 6 年	31,287,310	5,575,251	36,862,561	84.9%
	H 2 7 年	37,311,277	6,289,343	43,600,620	85.6%
	対前年比	19.3	12.8	18.3	
（内外国人）	（H 2 6 年）	-	521,551	-	
	H 2 7 年	-	771,734	-	
	対前年比	-	48.0	-	

※四捨五入のため構成比の合計が100%にならない場合がある。

出典：平成27年岐阜県観光入込客統計調査

【圏域別・利用交通機関別観光入込客数（実人数）】

（人）

区分 圏域		新幹線	その他の 鉄道	路線バス	貸切バス	自家用車	その他	計	(圏域別構 成比)
岐 阜	H 2 6 年	75,126	341,592	159,161	250,002	5,961,215	1,228,669	8,015,765	21.7%
	H 2 7 年	151,337	526,040	192,902	196,719	8,676,515	706,783	10,450,296	24.0%
	対前年比	101.4	54.0	21.2	△21.3	45.5	△42.5	30.4	
	(利用交通機関別 構成比)	1.4%	5.0%	1.8%	1.9%	83.0%	6.8%	100.0%	
西 濃	H 2 6 年	34,596	111,043	33,125	111,652	5,687,192	537,819	6,515,427	17.7%
	H 2 7 年	70,820	147,523	30,206	227,294	7,130,207	244,475	7,850,525	18.0%
	対前年比	104.7	32.9	△8.8	103.6	25.4	△54.5	20.5	
	(利用交通機関別 構成比)	0.9%	1.9%	0.4%	2.9%	90.8%	3.1%	100.0%	
中 濃	H 2 6 年	28,880	120,281	70,551	631,510	7,356,394	415,132	8,622,748	23.4%
	H 2 7 年	94,620	196,730	124,385	735,463	8,176,013	470,562	9,797,773	22.5%
	対前年比	227.6	63.6	76.3	16.5	11.1	13.4	13.6	
	(利用交通機関別 構成比)	1.0%	2.0%	1.3%	7.5%	83.4%	4.8%	100.0%	
東 濃	H 2 6 年	35,997	90,562	48,060	940,696	6,536,124	385,996	8,037,435	21.8%
	H 2 7 年	82,932	191,699	55,967	480,437	8,456,850	351,255	9,619,140	22.1%
	対前年比	130.4	111.7	16.5	△48.9	29.4	△9.0	19.7	
	(利用交通機関別 構成比)	0.9%	2.0%	0.6%	5.0%	87.9%	3.7%	100.0%	
飛 驒	H 2 6 年	73,213	909,287	252,121	850,574	3,135,340	450,651	5,671,186	15.4%
	H 2 7 年	295,664	618,612	295,267	674,175	3,569,356	429,812	5,882,886	13.5%
	対前年比	303.8	△32.0	17.1	△20.7	13.8	△4.6	3.7	
	(利用交通機関別 構成比)	5.0%	10.5%	5.0%	11.5%	60.7%	7.3%	100.0%	
県 計	H 2 6 年	247,812	1,572,765	563,018	2,784,434	28,676,265	3,018,267	36,862,561	100.0%
	H 2 7 年	695,373	1,680,604	698,727	2,314,088	36,008,941	2,202,887	43,600,620	100.0%
	対前年比	180.6	6.9	24.1	△16.9	25.6	△27.0	18.3	
	(利用交通機関別 構成比)	1.6%	3.9%	1.6%	5.3%	82.6%	5.1%	100.0%	

※四捨五入のため構成比の合計が100%にならない場合がある。

出典：平成27年岐阜県観光入込客統計調査

【中濃圏域における観光地点別要りこみ客数（延べ人数）】

（人）

市町村	観光地点	H27年計	H26年計	前年差	前年比
美濃加茂市	山之上観光果樹園	9,341	8,006	1,335	116.7%
美濃加茂市	古井の天狗山	37,921	44,839	-6,918	84.6%
美濃加茂市	正眼寺カントリークラブ	52,079	52,299	-220	99.6%
美濃加茂市	賑濟寺ゴルフ場	56,579	56,483	96	100.2%
美濃加茂市	太田宿中山道会館	101,867	97,469	4,398	104.5%
美濃加茂市	みのかも健康の森	63,457	69,925	-6,468	90.8%
美濃加茂市	小山観音	143,500	129,500	14,000	110.8%
美濃加茂市	中山道太田宿	50,162	68,878	-18,716	72.8%
美濃加茂市	平成記念公園日本昭和村	360,644	313,653	46,991	115.0%
美濃加茂市	みのかも文化の森	85,517	89,022	-3,505	96.1%
美濃加茂市	モンテール美濃加茂工場 （※1）	14,369	-	14,369	-
美濃加茂市	法仙坊ゴルフ場（※1）	40,604	-	40,604	-
美濃加茂市	クレセントバレーゴルフ場 （※1）	27,787	-	27,787	-
美濃加茂市	前平テニス場（※1）	31,362	-	31,362	-
	小 計	1,075,189	930,074	145,115	115.6%
可児市	愛岐カントリークラブ	50,032	49,377	655	101.3%
可児市	小萱OGMチェリークreekカントリーク ラブ	54,108	60,726	-6,618	89.1%
可児市	富士カントリー可児クラブ 美濃ゴルフ場	68,767	66,972	1,795	102.7%
可児市	日本ラインゴルフ倶楽部	69,299	71,869	-2,570	96.4%
可児市	東建塩河カントリークラブ	55,587	54,593	994	101.8%
可児市	富士カントリー可児クラブ 可児ゴルフ場	128,034	124,690	3,344	102.7%
可児市	天然温泉 三峰	291,244	285,368	5,876	102.1%
可児市	湯の華アイランド	1,545,913	2,061,942	-516,029	75.0%
可児市	花フェスタ記念公園	642,695	336,286	306,409	191.1%
可児市	J A めぐみのとれたたひろば	440,033	440,283	-250	99.9%
可児市	名古屋ヒルズゴルフ倶楽部 ローズコース	44,448	44,518	-70	99.8%
可児市	中部国際ゴルフクラブ	47,507	42,872	4,635	110.8%
可児市	道の駅 可児 ッテ CANITTE	250,649	247,573	3,076	101.2%
	小 計	3,688,316	3,887,069	-198,753	94.9%
坂祝町	町民ふれあいプール	24,959	19,183	5,776	130.1%
坂祝町	さるばみ展望台（※1）	10,361	-	10,361	-
	小 計	35,320	19,183	16,137	184.1%
富加町	半布里の郷とみか道の駅	105,684	96,328	9,356	109.7%
	小 計	105,684	96,328	9,356	109.7%
川辺町	鹿塩ゴルフ場	59,131	60,355	-1,224	98.0%
	小 計	59,131	60,355	-1,224	98.0%
七宗町	ロックタウンプラザ	210,688	139,159	71,529	151.4%
七宗町	日本最古の石博物館	11,700	11,195	505	104.5%
	小 計	222,388	150,354	72,034	147.9%
八百津町	人道の丘公園	36,130	41,798	-5,668	86.4%
八百津町	五宝滝公園	5,153	19,712	-14,559	26.1%
	小 計	41,283	61,510	-20,227	67.1%
白川町	美濃白川クオーレの里	78,490	65,412	13,078	120.0%
白川町	道の駅「美濃白川」	224,294	248,922	-24,628	90.1%
白川町	美濃白川ゴルフ倶楽部	43,720	44,022	-302	99.3%
	小 計	346,504	358,356	-11,852	96.7%
東白川村	茶の里東白川	85,509	93,810	-8,301	91.2%

東白川村	こもれびの里	22,193	19,461	2,732	114.0%
	小 計	107,702	113,271	-5,569	95.1%
御嵩町	みたけの森	34,670	36,620	-1,950	94.7%
御嵩町	御嵩町 B&G 海洋センター	34,846	37,423	-2,577	93.1%
御嵩町	富士エリート倶楽部御嵩花びなゴルフ場	55,755	56,583	-828	98.5%
御嵩町	レイクグリーンゴルフクラブ	66,671	68,889	-2,218	96.8%
御嵩町	中山道みたけ館	63,377	62,691	686	101.1%
御嵩町	美岳カントリークラブ	58,554	55,956	2,598	104.6%
御嵩町	鬼岩公園	18,250	29,250	-11,000	62.4%
御嵩町	こぶしゴルフ倶楽部	43,674	42,073	1,601	103.8%
御嵩町	ワールドレイクゴルフ倶楽部	41,276	40,003	1,273	103.2%
御嵩町	サンクラシックゴルフクラブ	65,745	63,717	2,028	103.2%
	小 計	482,818	493,205	-10,387	97.9%
関市	TAC ランドいたどり	10,345	9,035	1,310	114.5%
関市	すぎのこキャンプ場(※1)	13,820	-	13,820	-
関市	高賀神社	17,014	17,701	-687	96.1%
関市	岐阜関カントリー倶楽部	48,998	49,364	-366	99.3%
関市	関善光寺(宗休寺)	163,300	69,400	93,900	235.3%
関市	板取川洞戸観光ヤナ	64,395	59,570	4,825	108.1%
関市	寺尾ヶ原千本桜公園(※3)	100,000	-	100,000	-
関市	ラステンほらど物産館	79,013	72,387	6,626	109.2%
関市	上之保温泉ほほえみの湯	96,754	92,942	3,812	104.1%
関市	板取川温泉	93,403	89,339	4,064	104.5%
関市	ふどうの森	192,000	174,000	18,000	110.3%
関市	高賀神水庵	129,100	139,363	-10,263	92.6%
関市	中池公園	185,731	196,826	-11,095	94.4%
関市	関市武芸川温泉ゆとりの湯	161,234	163,222	-1,988	98.8%
関市	百年公園	418,136	235,502	182,634	177.6%
関市	道の駅「平成」	269,230	266,597	2,633	101.0%
関市	道の駅むげ川	177,182	173,477	3,705	102.1%
関市	関鍛冶伝承館	29,814	19,673	10,141	151.5%
関市	フェザーミュージアム	1,672	19,358	-17,686	8.6%
関市	鮎の里ほらど	11,020	8,266	2,754	133.3%
関市	TOSHIN さくら Hills Golf Club	46,269	47,252	-983	97.9%
関市	濃州関所茶屋	12,362	17,082	-4,720	72.4%
関市	美濃関カントリークラブ	61,704	48,319	13,385	127.7%
関市	岐阜稲口ゴルフ倶楽部	42,228	40,156	2,072	105.2%
関市	岐阜セントフィールドカントリー倶楽部	46,798	46,587	211	100.5%
関市	シーダーヒルズカントリークラブ	33,729	27,792	5,937	121.4%
関市	グリーンヒル関ゴルフ倶楽部	40,511	41,598	-1,087	97.4%
関市	鮎川	14,200	12,635	1,565	112.4%
	小 計	2,559,962	2,137,443	422,519	119.8%
美濃市	美濃和紙の里会館	54,781	42,210	12,571	129.8%
美濃市	大矢田もみじ谷	49,000	47,000	2,000	104.3%
美濃市	小倉公園	28,347	33,907	-5,560	83.6%
美濃市	うだつの上がる町並み	208,893	164,447	44,446	127.0%
美濃市	道の駅 美濃にわか茶屋	515,493	489,117	26,376	105.4%
美濃市	ぎふ美濃ゴルフ倶楽部	42,200	42,534	-334	99.2%
	小 計	898,714	819,215	79,499	109.7%
郡上市	釜ヶ滝	37,878	34,159	3,719	110.9%
郡上市	N. A. O. 明野高原キャンプ場	78,855	76,827	2,028	102.6%
郡上市	郡上高原スキー場	20,855	25,450	-4,595	81.9%
郡上市	観光ヤナ	22,973	19,171	3,802	119.8%
郡上市	道の駅 大日岳	57,432	53,335	4,097	107.7%
郡上市	阿弥陀ヶ滝	37,511	27,386	10,125	137.0%
郡上市	自然体験施設	42,316	40,280	2,036	105.1%
郡上市	天然鷲ヶ岳温泉	38,296	42,688	-4,392	89.7%

郡上市	めいほう高原	40,410	33,121	7,289	122.0%
郡上市	しらおスキー場	30,066	29,021	1,045	103.6%
郡上市	ひるがの高原スキー場	86,911	105,044	-18,133	82.7%
郡上市	ひるがの高原	137,911	135,299	2,612	101.9%
郡上市	ダイナランドゆり園	58,568	49,367	9,201	118.6%
郡上市	食品サンプル製作体験	90,391	105,633	-15,242	85.6%
郡上市	美人の湯しろとり	54,442	53,857	585	101.1%
郡上市	スノーウェアパーク白鳥高原	58,985	53,128	5,857	111.0%
郡上市	ドライブイン	43,349	27,873	15,476	155.5%
郡上市	湯の平温泉	88,313	85,573	2,740	103.2%
郡上市	味の里 奥美濃しろとり	33,576	62,710	-29,134	53.5%
郡上市	道の駅 白尾ふれあいパーク	63,587	56,747	6,840	112.1%
郡上市	満天の湯	93,700	98,556	-4,856	95.1%
郡上市	奥美濃しろとり物産センター	181,502	239,319	-57,817	75.8%
郡上市	道の駅 和良	147,301	131,031	16,270	112.4%
郡上市	郡上温泉	70,825	59,597	11,228	118.8%
郡上市	釣り	78,855	66,187	12,668	119.1%
郡上市	明宝温泉「湯星館」	85,844	89,979	-4,135	95.4%
郡上市	牧歌の里温泉「牧草」	94,576	100,644	-6,068	94.0%
郡上市	鍾乳洞	156,951	144,919	12,032	108.3%
郡上市	ホワイトピアたかす	114,691	128,317	-13,626	89.4%
郡上市	日本まん真ん中温泉子宝の湯	115,840	117,767	-1,927	98.4%
郡上市	ウイングヒルズ白鳥リゾート	177,505	190,752	-13,247	93.1%
郡上市	大和温泉「やすらぎ館」	190,335	196,563	-6,228	96.8%
郡上市	ダイナランド	222,644	256,531	-33,887	86.8%
郡上市	めいほうスキー場	188,730	230,234	-41,504	82.0%
郡上市	道の駅 明宝	261,636	240,435	21,201	108.8%
郡上市	牧歌の里	277,961	256,621	21,340	108.3%
郡上市	道の駅 古今伝授の里やまと	379,719	383,409	-3,690	99.0%
郡上市	鷲ヶ岳スキー場	252,062	265,938	-13,876	94.8%
郡上市	道の駅 美並	282,824	280,213	2,611	100.9%
郡上市	高鷲スノーパーク	268,196	291,791	-23,595	91.9%
郡上市	郡上八幡	382,008	345,316	36,692	110.6%
郡上市	道の駅 白鳥	481,614	404,418	77,196	119.1%
郡上市	ラフティング	22,180	19,036	3,144	116.5%
郡上市	古今伝授の里フィールドミュージアム	23,555	23,930	-375	98.4%
郡上市	アウトドアイン母袋	11,476	14,767	-3,291	77.7%
郡上市	ひるがの高原キャンプ場	10,280	8,985	1,295	114.4%
郡上市	ふたこえ温泉	26,314	25,084	1,230	104.9%
郡上市	桂昌寺ぼたん園	8,400	17,265	-8,865	48.7%
郡上市	デイリー郡上カントリークラブ	22,604	25,159	-2,555	89.8%
郡上市	鷲ヶ岳高原ゴルフ倶楽部	16,813	17,445	-632	96.4%
郡上市	美並ロイヤルカントリークラブ	20,872	22,428	-1,556	93.1%
郡上市	コキアパーク	47,798	35,074	12,724	136.3%
郡上市	母袋スキー場	8,198	10,455	-2,257	78.4%
	小 計	5,846,434	5,854,834	-8,400	99.9%
	中濃圏域 計	15,469,445	14,981,197	488,248	103.3%

(※1)・・・新設もしくはH27年から調査の要件を満たすこととなった行祭事・イベント。

(※3)・・・H26年は行祭事・イベントに分類。

出典：平成27年岐阜県観光入込客統計調査

③町内の主な観光資源

【主な資源一覧】

NO.	名称	概要
1	道の駅「ロック・ガーデン ひちそう」 (ロックタウンプラザ)	<p>トイレなどの設備があり、ドライブ休憩スポットとなっている。観光情報や飛水峡をながめる展望台がある。平成 28 年 3 月には全天候型イベント広場が整備され、より一層の観光・イベントの拠点として期待される。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
2	日本最古の石博物館	<p>20 億年前の片麻岩をはじめ「地球最古の石」や「ストロマトライト」など地球の誕生から現在に至るまでの 46 億年の歴史がわかる資料が展示されている。マスコットキャラクターは「レッキー君」と「レッキーちゃん」。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
3	日本最古の石の発見場所	<p>1970 年に大学院生足立守氏（現名古屋大学博物館特任教授）によって、日本最古の石が発見された場所。20 億年前にできたと言われる日本最古の石を含む「上麻生礫岩」発見地。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

4	飛水峡の甌穴	<p>国の天然記念物にも指定されている甌穴は、激流が悠久の時をかけて固い岩を壺状に削り取ってできたもので、その数は 800 個以上あり水の力、自然の威力を感じることができる。</p> 
5	飛水峡	<p>七宗から白川に至る約 12km の渓谷。雄大な自然が創り出した飛水峡は、険しく迫った峡谷を流れる水、神秘的な大彫刻の趣きを見せる兩岸の奇岩怪岩、変化に富んだ景観となっている。七宗橋・報告橋・上麻生橋などの眺望ポイントがある。初夏の飛水峡の岩肌に薄紅色の花を咲かせる岩ツツジも見所である。</p> 
6	花車尾三の滝	<p>花車尾谷の下流にあり、その水は飛驒川に注いでいる。</p>
7	赤池	<p>その昔、この池に注ぎ込む細尾谷上流に棲む恐ろしい大蛇を退治した際、その血が池の水を赤く染めたといわれる。鉄分を多く含む。飛水峡が良く見える絶好のポイントのひとつである。</p>
8	音滝	<p>神湊川の終点、飛驒川との合流部に有り、その様子は見るものを圧倒する景観となっている。</p>
9	蒸気機関車展示館	<p>蒸気機関車「C12163」を展示。戦中・戦後の当時はローカル線の花形で山深い越美南線や高山本線で旅客列車引き汽笛を鳴らして走る姿は、素朴で村の人々大変可愛がられていた。</p>

		 
10	納古山	<p>標高 632.9m の納古山の山頂からは 360 度パノラマの眺望が楽しめ、恵那山から御嶽・乗鞍・白山などを一望できる。</p> <p>子猿の墓や親猿の滝、迫力ある岩場から展望が楽しめる天空岩など、道中には様々な見所がある。マスコットキャラクターは「のこりん」。</p>  
11	ホタル鑑賞ポイント	<p>6月上旬から間見川や葛屋川に沿って源氏ぼたるの乱舞が見られ、7月には、米ホタル（姫ホタル）が見られる。</p>
12	芭蕉句碑	<p>町内唯一の句碑で松尾芭蕉の“梅が香にのっと日の出る山路かな”という句がある。</p>
13	龍門寺	<p>美濃国守土岐頼貞ゆかりの寺。臨済宗妙心寺派。貴重な文化財の宝庫。中国の画僧によって描かれた絹本着色釈迦善神図をはじめ、室町時代より伝わるさまざまな寺宝が残されている。総門には左甚五郎作と伝わる龍の彫り物が飾られる。甚五郎桜が有名。</p>  

14	神湊神社（神湊神社祭）	<p>慶長8年4月14日に端を発したこの祭りは、現在毎年4月14日に近い日曜日に行われ、黒獅子舞い狂う中、囃子の音に導かれた御輿の御渡りのあと、山車が曳きだされ、その上では猿田彦命（天狗）、天細女命（おかめ）の神樂がくりひろげられる。</p> 
15	神湊神社の大杉	<p>神社のシンボリック存在の大杉で周囲10m高さ48m樹齢800年という力強さを感じさせるこの大杉は、国の天然記念物に指定されている。</p>  
16	磨崖文字	<p>参道沿いの崖に”御佩郷”と巨大な磨崖文字が刻まれている。一字は2m四方。御佩山、御佩郷とは神代の頃、高天原に登る須佐之男命が、自ら佩いた十劔（とつかのつぎ）をこの地に祀ったという神話に由来するもの。</p> 
17	城山	古くからのろしを使って城野と通信したと言われる山
18	東禅寺	延宝2年（1674年）開創、本尊は釈迦牟尼仏であり、本堂内には子守観世音菩薩、人形供養尊、境内にはぼけ封じ観世音菩薩も安置されている。
19	円空洞・播隆洞	自然の風穴があり、ここでは、円空が修行したとされ町内には円空仏が多く保存されている。その後名僧播隆上人も修行したとされ、南無阿弥陀仏の銘文（1823年）播隆名号塔が祀られている。
20	岳山	標高599.0m、頂上まで約1時間の山で、山頂の祠には秋葉様と諏訪神社の神が奉られている。
21	幻の滝	かつては豊富な水量をたたえていた谷川であったが、ヒノキなどの植林が進むにつれて保水力を失い、水のかれることが多い。
22	空ふさがり	本谷の奥、国有林の入り口ちかくに自然の岩の造形美がある。林道の上の岩は、道をふさぐように左右から突き出している。
23	七宗国有林	昔から、七宗の御料林と言われ、伊勢神宮の式年遷宮にも使用されることがある。木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）の墨俣の一夜城でも木材の裁集地となった。
24	星滝	神湊川の水源、星谷林道を東へ1km程の所にある滝で真冬の寒の内に

		は滝全体が氷結する。
25	水晶山	町名の由来となった町の東北部に位置する7つの高峰から由来しており、その1つ水晶権現として崇拝されている。標高は687.4mである。

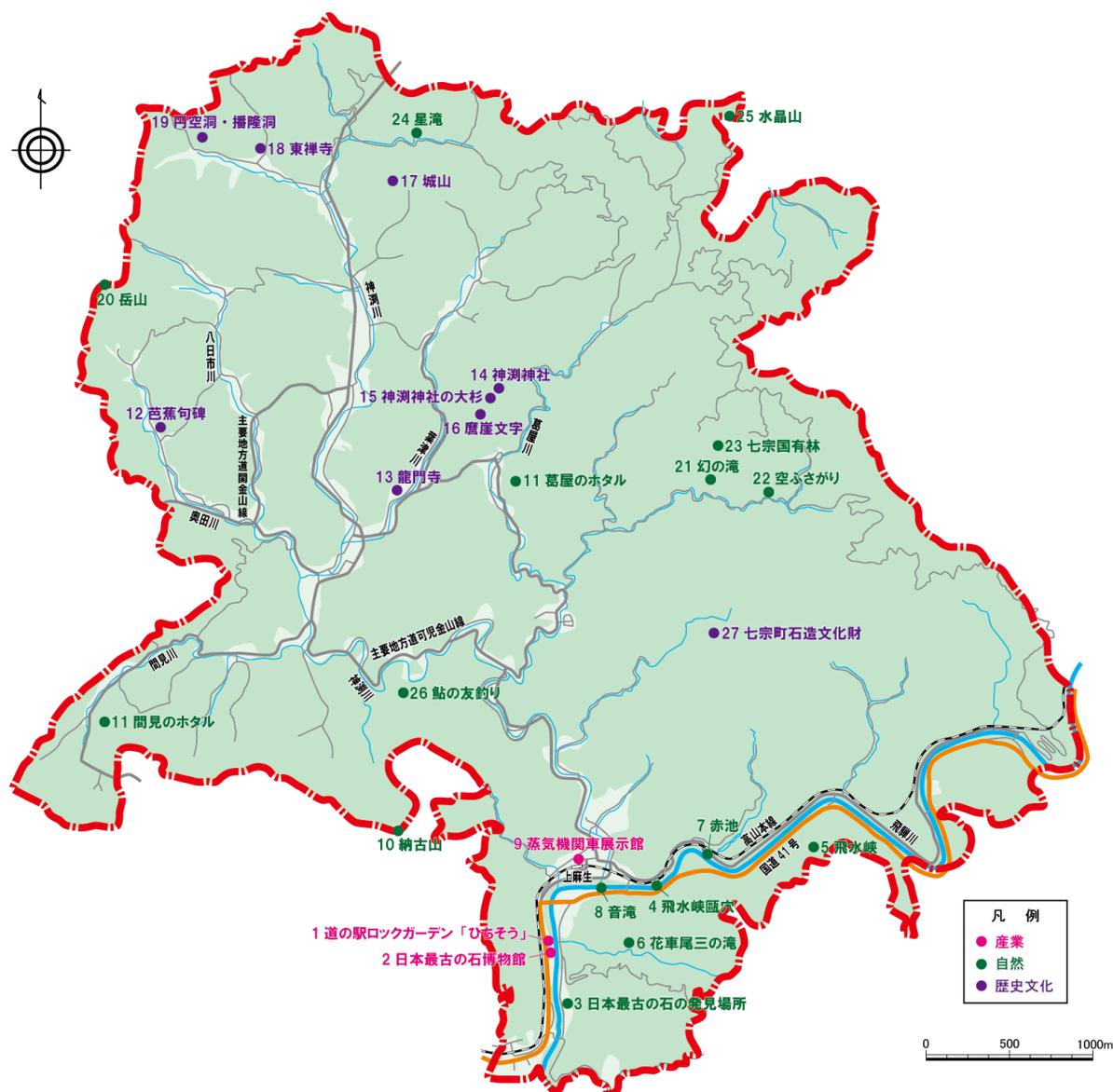
【全域】

NO.	名称	概要
26	鮎の友釣り	溪流シーズンには鮎の友釣りで賑わう。
27	七宗町石造文化財	七宗町町内には、観音像、地藏像・名号塔・石燈籠など約500点あり、その中には県下でも珍しい石造物の存在が明らかになり、町の誇りとなっている。

④イベント・祭り・移住定住に向けた取り組み等

名称	概要
赤池弁財天祭	上麻生本郷地区から大蛇伝説の残る赤池まで祭列が行われる。
いこ舞ひちそう夏まつり	飛水太鼓の演奏をバックに、鮮やかな光の柱がダイナミックに夜空を彩る、迫力満点のイベント。盆踊りも行われる、夏まつり。
飛水太鼓	まちに新しい郷土芸能をつくるべく、ふるさとを愛する若者たちの心意気から生まれた太鼓。
おいでよふる里まつり	毎年秋に開催され、各種催し物が行われるほか、秋の味覚などが楽しめる祭典。
ロック・ガーデンひちそう祭り	各種催し物や食べ物・工芸品など様々な販売が行われる。
レッキーマラソン	体力づくりと健康保持を目的とし、地域のふれあいとスポーツ振興を図るマラソン。子どもからお年寄りまで多くの人に参加する。2016年で第20回を迎えた。
神湊神社例大祭	約400年の歴史をもつ。黒獅子舞い狂う中、獅子の音に導かれた神輿のお渡りの後、山車がひきだされ、天狗とおかめの神楽が繰り広げられる。
田舎暮らし体験	<p>古民家を改修して整備された田舎暮らし体験ハウスを拠点に、年9回程度開催。田舎暮らしや野菜作りに興味を持っている方を対象に、地域の方と交流しながら気軽に田舎暮らしを体験していただけるような内容で季節にあわせた体験を実施。交流人口の増加、食育、空き家活用、移住・定住促進に向けた取り組み。</p> 

【町内の主な観光資源】



⑤文化財等

甌穴（ポットホール）/国指定天然記念物	円空仏（恵比寿像）/町指定重要文化財
神湫神社の大杉/国指定天然記念物	円空仏（観音像）/町指定重要文化財
絹本着色釈迦善神図/県指定重要文化財	円空仏（観音像）/町指定重要文化財
彩箋墨書妙法蓮華經寿量品第十六/ 県指定重要文化財	円空仏（観音像）/町指定重要文化財
絹本着色涅槃図/県指定重要文化財	円空仏（地藏堂）/町指定重要文化財
寧一山画像と同墨書真筆/町指定重要文化財	円空仏（観音像 高さ 13.8cm）/町指定重要文化財
ひいらぎの木/町指定重要文化財	狛犬/町指定重要文化財
土岐頼貞公座像/町指定重要文化財	狛犬/町指定重要文化財
潭海和尚墨跡/町指定重要文化財	葉津文楽人形頭・衣装/町指定有形民族文化財
潭海和尚墨跡/町指定重要文化	葉津文楽人形 岐阜県博物館に展示/県指定重要有形民族文化財

⑥特産品等

銘菓かぶちまつたけ	赤かぶの七宗漬
こぶし街道	子持鮎
焼き饅頭「レッキーくん」	鮎の甘露煮（川魚加工品）
パッションスティック	有平巻
枯葉の詩	さしみこんにやく・こんにやく・ところてん
栗きんとん	朴の葉（朴葉寿司）
かぶちい～の	柿柚餅子 飛水
美濃特産お茶めん	ロックタウンプラザオリジナル清酒「飛酔」
美濃お茶せんべい	かぶちっこ（しいたけ）
白川茶ラングドシャ	木を活かした家具・小物など
梅ジャム	



(6) 既往事業・関連計画等

本町における観光、移住定住に関する主な既往事業、関連計画について以下に整理します。

①総合計画

項目	計画の内容等				
計画期間	平成 28 年度～平成 37 年度				
まちづくりの 基本コンセプト	住みたい 帰りたい 訪れたい 美しいまち ひちそう				
観光、移住・定住に 関連する内 容	・基本目標 2 自然と調和した快適でうるおいのある環境づくり				
	施策の項目		主要施策		
	2-3 住宅・宅地の整備		③移住・定住の促進		
	【目指す方向】				
	豊かな緑や美しい水等の恵まれた自然環境を生かしつつ、移住・定住の促進に向けた便利で快適な生活環境の確保に努めます。				
	また、高齢社会の到来、空き家の増加、大規模災害の発生に対応した住宅施策について、総合的な検討を進め、民間事業者の活用を視野に入れつつ時代のニーズに対応した良好な住宅・宅地の確保に努めます。				
	【目標指標】				
	<目標指標>		現況値	平成 32 年度	平成 37 年度
	新規住宅取得件数		—	5 件/年間	7 件/年間
	空き家の利用件数		—	3 件/年間	5 件/年間
・基本目標 5 地域資源を生かした魅力と活力あふれる産業づくり					
施策の項目		主要施策			
5-4 観光の振興		① 観光推進体制の充実 ② 観光資源の整備 ③ 美しいまち並みの形成 ④ 滞在型の観光促進 ⑤ 観光イベント・PR の展開 ⑥ 観光客受入れ体制の充実 ⑦ 広域観光の推進			
【目指す方向】					
多種多様化する観光ニーズに対応し、本町固有の価値の再評価、再発見に努め、自然資源や歴史文化資源、産業資源等を有機的に連携させ、民間活力を導入して体験型・参加型の通年観光リゾート拠点づくりを図るとともに、交流による心と心のふれあいを基調とした、観光の振興を目指します。					
<目標指標>		現況値	平成 32 年度	平成 37 年度	
年間の観光入込客数		23.8 万人/年間	30 万人/年間	30 万人/年間	
地域おこし協力隊		3 人	4 人	5 人	

・基本目標6 参画と協働による自主・自立のまちづくり

施策の項目	主要施策
6-2 情報発信・PR の推進	① 広報・広聴活動と情報公開の充実 ② 町の魅力PR の推進

【目指す方向】

まちづくりへの町民参画を促進するため、町民に分かりやすいように情報を発信するとともに、町民意向の聴取に努めます。また、町内出身者や町外の方に対して本町の魅力を広くPRすることで、居住先、訪問先として選ばれるまちを目指します。

【目標指標】

<目標指標>	現況値	平成32年度	平成37年度
イベント・フェア等への参加回数	10回/年間	12回/年間	15回/年間
ふるさと納税の寄付件数※	29件/年間	35件/年間	40件/年間

※平成28年1月末現在

②総合戦略

項目	計画の内容等																																				
計画期間	平成 27 年度～平成 31 年度																																				
基本目標	基本目標 1 安定した雇用を創出する 基本目標 2 新しいひとの流れをつくる 基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 基本目標 4 安心して快適な暮らしを守る																																				
観光、移住・定住 に関連する内容	基本目標 1 安定した雇用を創出する 【内容】 <table border="1"> <tr> <td>施策 1 雇用の創出と人材育成の促進</td> <td>⑤起業支援事業</td> </tr> </table> 【重要業績評価指標 (KPI)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>現況値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規雇用者数</td> <td>—</td> <td>10 人</td> </tr> </tbody> </table> 【内容】 <table border="1"> <tr> <td>施策 2 農林業の振興</td> <td>②森林の有効活用に関する調査</td> </tr> </table> 【重要業績評価指標 (KPI)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>現況値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「野彩ひろば」出荷農家数</td> <td>40 件</td> <td>100 件</td> </tr> </tbody> </table> 基本目標 2 新しいひとの流れをつくる 【内容】 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">施策 1 七宗町の PR</td> <td>①ゆるキャラレッキーの着ぐるみ製作</td> </tr> <tr> <td>②プロモーションビデオ・リーフレットの作成</td> </tr> <tr> <td>③地域特性を生かした観光産業の育成・PR</td> </tr> </table> 【重要業績評価指標 (KPI)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>現況値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェア、相談会等の集客数</td> <td>—</td> <td>1,000 人/年</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">施策 1 七宗町の PR</td> <td>④復活！蒸気機関車</td> </tr> <tr> <td>⑤石の町プロジェクト</td> </tr> <tr> <td>⑥民間企業との連携による特産品開発</td> </tr> </table> 【重要業績評価指標 (KPI)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>現況値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「道の駅」でのイベント開催回数</td> <td>—</td> <td>12 回/年</td> </tr> </tbody> </table>	施策 1 雇用の創出と人材育成の促進	⑤起業支援事業	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値	新規雇用者数	—	10 人	施策 2 農林業の振興	②森林の有効活用に関する調査	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値	「野彩ひろば」出荷農家数	40 件	100 件	施策 1 七宗町の PR	①ゆるキャラレッキーの着ぐるみ製作	②プロモーションビデオ・リーフレットの作成	③地域特性を生かした観光産業の育成・PR	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値	フェア、相談会等の集客数	—	1,000 人/年	施策 1 七宗町の PR	④復活！蒸気機関車	⑤石の町プロジェクト	⑥民間企業との連携による特産品開発	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値	「道の駅」でのイベント開催回数	—	12 回/年
施策 1 雇用の創出と人材育成の促進	⑤起業支援事業																																				
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値																																			
新規雇用者数	—	10 人																																			
施策 2 農林業の振興	②森林の有効活用に関する調査																																				
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値																																			
「野彩ひろば」出荷農家数	40 件	100 件																																			
施策 1 七宗町の PR	①ゆるキャラレッキーの着ぐるみ製作																																				
	②プロモーションビデオ・リーフレットの作成																																				
	③地域特性を生かした観光産業の育成・PR																																				
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値																																			
フェア、相談会等の集客数	—	1,000 人/年																																			
施策 1 七宗町の PR	④復活！蒸気機関車																																				
	⑤石の町プロジェクト																																				
	⑥民間企業との連携による特産品開発																																				
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値																																			
「道の駅」でのイベント開催回数	—	12 回/年																																			

【内容】		
施策2 観光の振興	①日本最古の石博物館の入館者増員対策事業	
	②石像物見学ツアーの創設	
	③植物観察ツアーの創設	
【重要業績評価指標 (KPI)】		
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
日本最古の石博物館の年間入館者数	10,268人	12,000人/年
【内容】		
施策2 観光の振興	④Power Spot in かぶち	
【重要業績評価指標 (KPI)】		
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
神淵神社の年間参拝者数	—	1,000人/年
施策2 観光の振興	⑤飛水峡（ロックガーデン）の整備	
	⑥納古山登山道の整備	
	⑦河川公園の整備	
	⑧水車小屋の設置	
	⑨間伐材を利用した看板づくり	
	⑩山村留学体験事業	
	⑪田舎に泊まろうプロジェクト	
【重要業績評価指標 (KPI)】		
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
山村留学者数	—	4件
【内容】		
施策3 移住・定住の促進	①JR 上麻生駅前総合開発計画の策定	
	②住環境整備による移住・定住の促進	
【重要業績評価指標 (KPI)】		
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件
施策3 移住・定住の促進	③定住促進に向けた住宅取得にかかる固定資産税の減免	
	【重要業績評価指標 (KPI)】	
重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
新規住宅数取得件数	—	5件

施策3 移住・定住の促進		④移住・定住パンフレットの作成
【重要業績評価指標(KPI)】		
重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
パンフレット配布数	—	1,000人/年
基本目標4 安心して快適なくらしを守る		
【内容】		
施策2 地域コミュニティの活性化	①地域おこし協力隊員の配置	
	②公民館の有効利用	
【重要業績評価指標(KPI)】		
重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
地域おこし協力隊	1人	4人

③七宗町過疎地域自立促進計画

項目	計画の内容等
計画期間	平成28年度～平成32年度
観光、移住・定住に関連する内容	<p>2. 産業の振興</p> <p>観光については、本格的な余暇時代にあった魅力ある観光地づくりなど観光振興を図るため、地域全体の意識の高揚を図り、地域の特性を生かした魅力ある観光振興を図る。「日本最古の石博物館」を拠点とした、飛水峡フィールドミュージアムの施設を充実するため、20億年前の石発見地、飛水峡へのルート化を図り、実際に「触れる・体験する」観光地として整備する。豊かな自然と農村景観の中で、都市住民と町民との心ふれあう交流の場づくりを推進する。伝統芸能などの埋もれた資源の発掘を進め、観光として活用する。町の自然や歴史文化をアピールし、町のイメージアップを図る特色あるイベントを推進する。観光情報発信施設を整備し来訪者にもわかりやすい町内全域を網羅する情報システムの整備充実を推進する。宿泊サービスを提供できる施設の整備を促進し、広域化する観光需要に対応するため、観光資源を有する市町村間のネットワーク化を図るとともに、広域的な観光ルートの整備を促進する。</p> <p>9. 集落の整備</p> <p>集落区域の見直しについては、検討する余地はあるが点在している集落の移転などによる再編整備は現在のところ推進する予定はない。しかし、今後は集落内においても、人口の減少や高齢化が進み、集落維持が困難になってくる。集落を統括している区長を中心として、そこに住んでいる人々が現状を理解し、この課題に積極的に取り組んでいく必要がある。そこで、行政として役場職員全員を「地域サポーター」として位置づけ、集落（地域）に目</p>

	配りし、集落の相談員として集落の支援員として推進していく。また、若者の定住の促進やU・J・Iターンによる人口の増加や他地域への人口流出防止のために集落（地域）内の空き家の利活用を検討し、集落維持に対する施策を積極的に推進する。
--	---

④みのかも定住自立圏共生ビジョン

項目	計画の内容等							
計画期間	平成 27 年度～平成 31 年度							
将来像のキャッチフレーズ	ここに住むしあわせ。HOTエリアみのかも。							
定住自立圏共生ビジョン策定の意図	<p>美濃加茂市と坂祝町・川辺町・富加町・七宗町・白川町・八百津町・東白川村は、それぞれの地域が持つ強みを活かし、弱みを補完し合いながら、圏域全体を活性化させ、人口の定住化を図るため「定住自立圏構想」を推進します。</p> <p>一人ひとりがお互いを理解し、尊重し、圏域に住む人、働く人、学ぶ人みんなが、いつまでも、いきいきと、安心し、「住み続けたい」「住んでみたい」と感じるまちづくりを目的に、「みのかも定住自立圏共生ビジョン」を策定します。</p> <p>平成 22 年度からはじまった「第 1 次共生ビジョン」では、圏域の連携により効率化や効果が高まる事業に取り組んできましたが、平成 27 年度からはじまる「第 2 次共生ビジョン」では、「都市圏とのつながり」「新しい公共」「中心市・近隣町村からの提案」の 3 つの基本方針にしたがって展開していきます。</p>							
観光、移住・定住に関連する内容	<p>基本方針 1 「都市圏とのつながり」により、新たな交流をつくり、定住人口増加へつなげます</p> <p>基本方針 2 民間の力による「新しい公共」を実現し、いきいきと暮らせる地域を創造します</p> <p>基本方針 3 中心市をはじめ近隣町村からの提案事業に取り組みます</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">産業振興</td> <td>6 みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業</td> </tr> <tr> <td>7 里山再生プロジェクト事業</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">共同化</td> <td>14-1 地域づくり研究連携事業（交流の場の提供とレッキーマラソンコース沿いの環境整備事業）</td> </tr> <tr> <td>14-1 地域づくり研究連携事業（でか金を媒体にした地域づくり事業）</td> </tr> <tr> <td>14-2 地域づくり研究連携事業（「龍神さんが棲む箱庭のまち」まちづくり事業）</td> </tr> </table>	産業振興	6 みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業	7 里山再生プロジェクト事業	共同化	14-1 地域づくり研究連携事業（交流の場の提供とレッキーマラソンコース沿いの環境整備事業）	14-1 地域づくり研究連携事業（でか金を媒体にした地域づくり事業）	14-2 地域づくり研究連携事業（「龍神さんが棲む箱庭のまち」まちづくり事業）
産業振興	6 みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業							
	7 里山再生プロジェクト事業							
共同化	14-1 地域づくり研究連携事業（交流の場の提供とレッキーマラソンコース沿いの環境整備事業）							
	14-1 地域づくり研究連携事業（でか金を媒体にした地域づくり事業）							
	14-2 地域づくり研究連携事業（「龍神さんが棲む箱庭のまち」まちづくり事業）							

3. 七宗町ウエルカム戦略

(1) テーマ

前述の本町の現状、課題を踏まえ、テーマを以下に設定します。

「“悠久の時”を刻むまち 七宗町の魅力・暮らしを伝えよう」

(2) 5つの戦略の柱

テーマを基に、戦略の基本的な方針を5つの柱として以下に整理します。

また、これまでの意見交換会やモニターツアー等にて抽出した意見・要望・アイデアを具体的な取り組みとして位置づけます。

1 移住・定住の促進

～七宗町で暮らす人を増やす（減少を抑制する）～

2 来訪者・交流人口の拡大

～七宗町に訪れる人を増やす～

3 雇用の拡大・創出

～七宗町内で働ける場所・機会を増やす～

4 七宗の魅力のPR・情報発信

～七宗町の魅力を伝える・ファンを増やす～

5 組織づくり・担い手育成

～七宗町のまちづくりの担い手・仲間を増やす～

(3) 戦略体系

戦略テーマ・コンセプト		テーマ 「“悠久の時”を刻むまち 七宗町の魅力・暮らしを伝えよう」	
5つの戦略の柱		戦略の展開方向	具体的な取組案
戦略展開	1 移住・定住の促進 ～七宗町で暮らす人を増やす (減少を抑制する)～	展開1	居住環境の整備・充実 ◎活用可能な空き家の流通・活用の促進(空き家バンクの積極的活用・登録情報の充実、マッチング支援) ◎移住者へ貸し出すための空き家のリノベーション支援 ◎地域の生活環境の向上(地域コミュニティ、子育て・教育の支援など)
		展開2	移住希望者の発掘・移住促進 ◎都市部住民へのお試し移住の受け入れ(田舎暮らし体験ハウスの活用、移住モニターツアー) ◎山村留学・林間学校プログラム ◎移住相談会の開催、都市部での出張移住相談会の実施
		展開3	二地域居住・二地域就労の促進 ◎二地域居住者へ貸し出すための空き家のリノベーション支援 ◎都市圏企業等と連携した二地域就労の取組
	2 来訪者・交流人口の拡大 ～七宗町に訪れる人を増やす～	展開4	魅力ある集客・交流イベントの開催 ◎既存イベントの拡充(ロック・ガーデンひちそう祭り、ふる里まつり、レッキーマラソンなど) ◎上麻生駅前を活用したイベントの実施(SL 蒸気機関車展示館の活用) ◎道の駅「ロック・ガーデンひちそう」内の全天候型広場を活用したイベントの実施 ◎周辺市町との連携による広域連携イベントの実施 ◎「JR さわやかウォーキング大会」の誘致 ◎新規イベントの実施(ツーリング大会、ロングトレイル、7スタンプラリー、七宗7×7体験、化石探し、船ツアー、パワースポットツアー、星や月を見るイベント・ツアー、季節毎のツアーの開催など)
		展開5	集客・交流施設・環境の魅力向上 ◎観光ルート・コースの設定、自転車ツーリングコースの設定 ◎小さな町の案内所(町内の店舗・住宅を登録) ◎体験・学習プログラム等の醸成(農村体験:稲作、養蚕、野生の動植物や野鳥の観察、古民具の活用) ◎地域住民と来訪者の交流 ◎上麻生駅前整備事業(住宅・商店・憩いの場・機関車展示等) ◎道の駅「ロック・ガーデンひちそう」・日本最古の石博物館のリニューアル・運営改善・ジオパーク ◎飛水峡・日本最古の石発見地などの観光スポットの環境整備(サイン・案内、見学スペース、トイレ、修景など)・文化遺産認定 ◎ビューポイント(眺望地点)、撮影ポイントの設定・紹介・マップの作成 ◎フォトコンテストの拡充 ◎サイクリングをする人向けの休憩施設の整備 ◎自然を活かした森の中のレジャー施設の整備
		展開6	町内の交流・宿泊機能の強化 ◎民泊の推進(民泊として活用するための空き家のリノベーション、運営者の育成) ◎地域施設(コミュニティーセンター、町体育館・開発センター等)の簡易宿泊所としての有効活用 ◎空き家・空き店舗等を活用した飲食店・コンビニ等の誘致、オフィス・工房等の創出
		展開7	特産品づくり ◎特産品の開発、既存商品(「かぶちい〜」など)のPR・魅力向上 ◎地元食材を使った名物料理・メニューの開発 ◎特産品や名物料理考案のコンテスト開催
	3 雇用の拡大・創出 ～七宗町内で働ける場所 ・機会を増やす～	展開8	雇用の場・機会の拡充 ◎空き家活用の促進、空き家・空き店舗等を活用した飲食店・コンビニ等の誘致、オフィス・工房等の創出 ◎グリーンツーリズムの拡充、地域観光ガイドの育成、林業の再興、新規就農者育成支援 ◎地域おこし協力隊の拡充 ◎特産品の開発
		展開9	新しい働き方への支援 ◎起業・創業の支援(七宗町が働き場所になる地域資源を活かした業種・業態・業容の研究) ◎在宅ワーク・クラウドソーシングなどの場所を選ばない働き方への支援
	4 七宗の魅力のPR・情報発信 ～七宗町の魅力を伝える ・ファンを増やす～	展開10	タウンプロモーションの展開 ◎モニターツアーの開催、旅行会社等と連携した観光プロモーション ◎外国人旅行者の誘導(海外向け戦略室の設置) ◎プロモーションビデオ、観光マップ・パンフレット・ポスター等の制作 ◎タウンプロモーション(「日本最古の石」「悠久の時」などをキーワードにしたストーリーづくり)の展開 ◎七宗町情報局 ◎周辺自治体と連携した観光プロモーション
		展開11	七宗町のファンづくり ◎ファンクラブ「七宗町応援隊(サポーター制度など)」の設立 ◎ふるさと納税の活用促進
	5 組織づくり・担い手育成 ～七宗町のまちづくりの担い手 ・仲間を増やす～	展開12	ウエルカム戦略推進体制 ◎七宗町ウエルカム協議会(仮称)の設立、多様な主体の参画による協議会の継続的運営 ◎道の駅「ロック・ガーデンひちそう」の運営の強化 ◎意見交換会・ワークショップ等の実施 ◎住民・活動団体・地域等からの事業提案制度
		展開13	地域の受け入れ態勢づくり ◎移住者の受入・交流人口へのおもてなし勉強会等の実施 ◎おもてなし普請隊(かっこいいおじいちゃん集団) ◎地域観光ガイドの育成

(4) 戦略の展開方向

戦略1 移住・定住の促進 ～七宗町で暮らす人を増やす（減少を抑制する）～

〔展開1〕 居住環境の整備・充実

【基本的な考え方】

豊かな自然環境に育まれた七宗町の特徴を最大限に生かし、町外の人が七宗町で暮らしたいと思うような、また、七宗町民が住み続けたいと思えるような、魅力ある居住環境の整備・充実を図ります。



【具体的な取り組み】

①活用可能な空き家の流通・活用の促進

- 町内の空き家の実態を把握するとともに、空き家対策計画を策定し、町内の空き家の適正な管理と利活用に向けた方針や対策のあり方を明確にします。
- 空き家バンクの積極的な活用や登録情報の充実、空き家の貸し手と借り手のマッチング支援、移住者へ貸し出すための空き家のリノベーション支援などについて取り組み、空き家の利用しやすい環境を整え、七宗町への移住者に対し空き家の利活用を積極的に促します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
空き家対策計画の策定	町		検討	策定		
空き家バンクの運営・充実	町・事業者	運営	充実	運営	運営	運営
空き家リノベーション支援	町・事業者		検討	実施	実施	実施

②地域の生活環境の向上

- まちづくりへの取り組み等のソフト面から通学路の街灯や道路の整備などのハード面の意見・要望を意見交換会やワークショップ等の実施によって抽出し、地域コミュニティや子育て環境の充実を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
意見交換会等の実施	町・町民		実施	実施	実施	実施

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件
新規住宅数取得件数	—	5件

【展開2】移住希望者の発掘・移住促進

【基本的な考え方】

地方への移住意向のある都市部住民に向け、移住相談会等の実施により七宗町を移住先の候補として周知するとともに、お試し移住等の七宗町での暮らしの体験を通して魅力を感じてもらい、移住の促進を図ります。



【具体的な取り組み】

①移住相談会の開催

- 移住に向けた情報を整理したパンフレットやホームページの作成等の情報発信を検討するとともに、町内での移住相談会の開催や都市部での出張移住相談会を実施します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
移住パンフレット・HPの作成	町		実施			
移住相談会の開催	町		拡充	実施	実施	実施

②都市部住民へのお試し移住の受け入れ

- 空き家や田舎暮らし体験ハウス等を活用したお試し移住の受け入れ先の整備や、受け入れ体制を整え、お試し移住を推進する環境を整えます。
- 都市部住民が移住先を決める要因の把握や移住をしてもらうターゲットの設定など、効果的な移住に繋がる条件を整理した上で移住モニターツアーを実施し、七宗町での暮らしの魅力を伝え、移住を促進します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
お試し移住の受け入れ先の整備・運営	町・事業者		検討	整備	運営	運営
受け入れ体制の構築	町・町民		構築			
移住モニターツアーの実施	町・町民			検討	実施	実施

③山村留学・林間学校プログラムの充実・実施

- 田舎暮らし体験ハウスを拠点とした林間学校プログラム「田舎暮らし体験」の継続した実施、内容の充実により、田舎暮らしに対するイメージを都市部の子どもたちに定着を図ることで、将来的な移住に繋がります。
- 七宗町山村留学制度をより広く周知し、積極的な受け入れを行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
田舎暮らし体験の継続・充実	町・事業者・町民	継続	充実	継続	継続	継続
七宗町山村留学制度の周知	町	周知	継続	継続	継続	継続

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
パンフレットの配布数	—	1,000人／年
山村留学者数	—	4件

〔展開3〕 二地域居住・二地域就労の促進

【基本的な考え方】

空き家や耕作放棄地等を利活用するとともに二地域居住・二地域就労の希望者と七宗町を繋ぐ仕組みの構築や支援を行い、都市部住民の新しいライフスタイルの場や企業等の新規事業の開拓やCSR活動の場とします。



【具体的な取り組み】

①二地域居住・二地域就労のための空き家リノベーション支援

- 二地域居住や二地域就労の希望者の受入を促進するため、空き家のリノベーション支援を実施し、空き家の積極的な利活用を促します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
空き家リノベーション支援	町・事業者		検討	実施	実施	実施

②都市圏企業等と連携した二地域就労の取組

- 町外企業と町内の企業・団体等の連携を取りやすくする仕組みの構築を検討し、町外企業と地域の新しい関わり方、取組を促すことで、二地域就労による移住者の増加に繋がります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
二地域就労の仕組みの構築	町・事業者・町民				検討	構築

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件

〔展開4〕 魅力ある集客・交流イベントの開催

【基本的な考え方】

既存のイベントの内容の充実や規模拡大を図るとともに、これまで活用されていなかった地域資源にもスポットライトを当て、町内の資源を最大限に活かし、また七宗町へ訪れたいと思わせるような魅力ある集客・交流イベントを行政・事業者・町民等の町一体となって開催します。



【具体的な取り組み】

① 既存イベントの拡充

- ロック・ガーデンひちそう祭り、おいでよふる里まつり、レッキーマラソンなどの既存のイベントの内容の充実を図るとともに、運営体制の見直しや町内外での連携の強化を図ることでイベントの充実を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
既存イベントの継続	町	継続	継続	継続	継続	継続
運営体制の見直し	町・事業者・町民		検討	実施		
町内外への連携強化	町		検討	実施		

② 新規イベントの実施

- 上麻生駅前（SL 蒸気機関車展示館の活用）や道の駅「ロック・ガーデンひちそう」内の全天候型広場などを新たなイベントの会場として活用し、町外からの交流人口の増加と、町民が地域と関わる機会の増加を図ります。
- これまでのイベント等で十分に活用されてこなかった地域資源を発掘・活用し、七宗町の新たな魅力となる新規イベントを企画・実施します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
上麻生駅前でのイベントの実施	町		実施	実施	実施	実施
全天候型広場でのイベントの実施	町		実施	実施	実施	実施
イベント企画への幅広い参画	町・事業者・住民		実施	実施	実施	実施

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
「道の駅」でのイベント開催回数	—	12回／年
全天候型広場でのフェア、相談会等の集客数	—	1,000人／年
日本最古の石博物館の年間入館者数	11,700人※	12,000人／年
神淵神社の年間参拝者数	—	1,000人／年

※平成27年岐阜県観光入込統計調査

〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上

【基本的な考え方】

七宗町を訪れる観光客が快適に周遊、滞在できるよう、主要な観光地・観光施設の環境整備を行うとともに、来訪者が楽しめる工夫、楽しみ方を明確にすることで、七宗町魅力を最大限に伝えます。また、観光客と町民との交流にも重点を置き、ハード・ソフトの両面で観光客を受け入れる環境を整えます。



【具体的な取り組み】

①観光ルート・コースの設定

- 町内にある魅力ある地域資源や歴史・文化を体感できる体験・学習プログラム等をパッケージ化するとともに、町内のことを気軽に聞ける「小さな町の案内所（町内の店舗など）」の登録、観光客と住民との交流の場などを含めたルートを複数設定し、テーマに応じて町内全体を楽しめるような仕掛けづくりを行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
観光ルートの設定	町・町民		検討	実施		
体験・学習プログラム等の醸成	町・町民		検討	実施	拡充	実施
小さな町の案内所の登録	町		検討	実施		

②上麻生駅前整備 <別途、上麻生駅前賑わい創出計画(JR 上麻生駅前総合開発計画)を策定>

- 上麻生駅前の SL 蒸気機関車展示館を中心に、列車で訪れた観光客と町民の憩いの場となるような居場所づくりを行います。SL 蒸気機関車の改修等の費用についてはクラウドファンディングなどの活用も検討し、七宗町から離れて住みながらも事業に参画できる工夫をします。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
SL 蒸気機関車、展示館の保全・改修	町・事業者・町民		検討	実施		
上麻生駅前の整備	町		検討	実施		

③飛水峡・日本最古の石見地などの観光スポットの環境整備

- 町内の主要な観光地・観光施設などにおいてサイン・案内、見学スペース、トイレ、修景、道路、駐車場などの整備・充実を図るとともに、ビューポイント（眺望地点）、撮影ポイントの設定・紹介・マップの作成を行い、各観光スポットでの楽しみ方を明確にして発信します。
- 主要な観光地・観光施設へのアクセスを再検討し、アクセスしやすさ・立ち寄りやすさの向上を図り、各観光スポットへの来訪者数の増加を促します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
各観光スポットの整備	町		実施	実施	実施	
観光マップの作成	町			実施	実施	

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件
「道の駅」でのイベント開催回数	—	12回／年
全天候型広場でのフェア、相談会等の集客数	—	1,000人／年
日本最古の石博物館の年間入館者数	11,700人※	12,000人／年
神湊神社の年間参拝者数	—	1,000人／年

※平成27年岐阜県観光入込客統計調査

〔展開6〕 町内の交流・宿泊機能の強化

【基本的な考え方】

遠方からの観光客の受け入れや遅い時間帯のイベントの開催も可能とするため、空き家や既存の施設等を利活用しながら、町民と観光客が交流を図れる宿泊施設の整備を図るなど、町内により長く滞在できるよう交流・宿泊機能を強化します。



【具体的な取り組み】

①民泊（農泊）の推進

- 民泊として活用するための空き家のリノベーションや運営者の育成、宿泊者と宿泊場所を繋ぐ仕組みの構築を行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
運営者の育成（勉強会等の実施）	町・町民		実施	実施		
民泊の仕組み構築	町	運営	検討	検討	運営	運営
空き家のリノベーション	町・事業者		検討	実施	実施	

②地域施設の簡易宿泊所としての有効活用

- 木の国七宗コミュニティーセンター、町体育館、開発センター等の町の既存施設の活用されていない時期・スペースにおいて、イベント時などの交流の場や簡易宿泊の場としての活用を検討し、必要な整備を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
既存施設の整備	町		検討	検討	実施	実施

②空き家・空き店舗等を活用した店舗・事務所等の創出

- 活用可能な空き家・空き店舗を整理し、飲食や物販、コンビニエンスストア等の店舗の誘致やオフィス・工房等の事業者、町民の活動の場として整備を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
飲食店等の誘致、町民による出店	町		検討	実施	実施	実施
空き家・空き店舗の整備	町		検討	実施	実施	実施

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件

〔展開7〕 特産品づくり

【基本的な考え方】

七宗町の食材や食文化等を見直し、新たな七宗町の特産品の掘り起こしと、既存の特産品の磨き上げ・PRを行い、七宗町ならではの魅力を伝えられるような商品・料理を増やします。



【具体的な取り組み】

①特産品の開発、既存商品のPR・魅力向上

- 山菜やジビエ、川魚など、地域や季節ごとの食材や地域で親しまれてる食べ方などの食文化を整理し、商品化や新たな組み合わせの検討など特産品の掘り起こしを行います。特産品や名物料理コンテストの開催など、広く町民や事業者の参画を促し、特産品開発を作り上げていきます。
- 既存の商品・料理（赤かぶの七宗漬、鮎の甘露煮、かぶちい〜のなど）をイベント等の開催に合わせPRをし、町内外に七宗町の味を周知します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
特産品コンテストの開催	町		検討	開催	開催	開催

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
「道の駅」でのイベント開催回数	—	12回／年

〔展開8〕雇用の場・機会の拡充

【基本的な考え方】

町内の活用可能な空き家・空き店舗等を有効に活用した店舗・事務所等の誘致・創出を図るとともに、七宗町の魅力ある自然環境を最大限に生かしたグリーンツーリズムの拡充や農林業による新たな働き方を提案するなど、町内で働くことができる場や機会の拡充を図ります。



【具体的な取り組み】

①空き家・空き店舗等を活用した店舗・事務所等の創出

- 活用可能な空き家・空き店舗を整理し、飲食や物販、コンビニエンスストア等の店舗の誘致やオフィス・工房等の事業者、町民の活動の場として整備を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
飲食店等の誘致、町民による出店	町		検討	実施	実施	実施
空き家・空き店舗の整備	町		検討	実施	実施	実施

②グリーンツーリズムの拡充、農林業の再興

- 自然を活かしたグリーンツーリズムのプログラムを設定するとともに、プログラムをコーディネートする観光ガイドを育てる勉強会等の受け入れ体制を強化します。
- 農業・林業体験など体験型観光のひとつとしてのプログラムの検討など、町民や観光客が農林業に触れる機会を増やし、農林業再興に向けた取組を行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
観光ガイドの育成	町		実施	実施	実施	実施
グリーンツーリズムの募集・開催	町		検討	実施	実施	実施

③地域おこし協力隊の拡充

- 移住・定住に向けた取組や各種イベント等を推進する中心的な人材として地域おこし協力隊を配置し、各事業を推進します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
地域おこし協力隊の拡充	町		拡充	拡充	拡充	拡充

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
地域おこし協力隊の人数	2人	4人

【展開9】新しい働き方への支援

【基本的な考え方】

七宗町で仕事を始めたいけれど、どうすればいいのかわからない、七宗町に住んでいるけど仕事が無いなど、七宗町内で新しく仕事を始めようとする人に対する支援を積極的に行い、仕事を始めやすい環境を作ります。



【具体的な取り組み】

①起業・創業の支援

●町内での起業・創業について、財政的な支援や空き家を活用した創業場所の斡旋、遊休地の可視化などの支援を行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
創業時等の経費の一部を助成	町			検討	実施	
起業創業相談窓口の設置	町			検討	実施	

②在宅ワーク・クラウドソーシングなど場所を選ばない働き方への支援

●空いた時間に在宅で仕事をする在宅ワーク・クラウドソーシングなど、場所を選ばない働き方について講習会などを実施し、町民への周知・啓発を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
講習会の実施	町				検討	実施

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
新規雇用者数	—	10人

〔展開10〕 タウンプロモーションの展開

【基本的な考え方】

町内の観光施設や文化、人材などの資源を町外に効果的に伝えるため、既存の各種パンフレットを活用するとともに、新規にプロモーションビデオや観光マップ等を作成することを通して、町外住民、外国人旅行者へのタウンプロモーションを実施し、七宗町の知名度向上、観光客増加を促進します。



【具体的な取り組み】

① モニターツアー開催・観光プロモーションの実施

- 「日本最古の石」「悠久の時」などをキーワードにしたストーリーづくりや町民、事業者等との協力のもと実施体制を強化し、旅行会社や周辺自治体と連携した観光プロモーションを展開します。
- 庁内に外国人旅行者をターゲットにした担当を置くなど、外国人旅行者を七宗町に誘導するためのインバウンド対策を強化します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
ツアー商品の開発・実施	町・町民		検討	実施	実施	実施

② PRツールの拡充・制作

- 既存のパンフレット等のPRツールの見直し・拡充を行うとともに、必要に応じてイベント時などに放映するプロモーションビデオの制作、七宗町の新たな観光マップの作成なども検討し、七宗町の魅力を効果的にPRするためのツールの充実を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
プロモーションビデオ等の制作	町			実施	実施	

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
空き家の利用件数	—	5件
全天候型広場でのフェア、相談会等の集客数	—	1,000人／年
日本最古の石博物館の年間入館者数	11,700人※	12,000人／年
神湊神社の年間参拝者数	—	1,000人／年

※平成27年岐阜県観光入込客統計調査

〔展開 1 1〕七宗町のファンづくり

【基本的な考え方】

町民のみならず、七宗町から離れて暮らす人も七宗町の取組に参加・応援できる仕組みを構築するとともに、定期的に情報発信を行うことで七宗町に縁のある人を繋ぐネットワークを構築します。また、町内に住む小・中学生、高校生の郷土愛を醸成するため、七宗町の魅力に触れる機会を積極的に創出します。



【具体的な取り組み】

①ファンクラブ「(仮称)七宗町応援隊(サポーター制度など)」の設立

- 七宗町に縁のある人、七宗町に関心のある人を対象にファンクラブを設立し、SNS やメーリングリストを活用した町の取組の情報発信、町の発行する広報やイベント等の案内などを行い、七宗町に関わる情報の共有を図ります。また、七宗町で行う各種イベントや事業などにファンクラブ会員が積極的に参画できるような仕掛けを行います。
- ふるさと納税やクラウドファンディング等の積極的な活用を検討し、七宗町に愛着を持つ町民や町外住民が七宗町を応援できる仕組みを構築します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
ファンクラブ設立	町		設立	運営	運営	運営
ふるさと納税等の推進	町		実施	実施	実施	実施

②若い世代の郷土愛の醸成

- 町内に住む小・中学生、高校生に対し、まちづくりに関する取り組みや地域でのイベント等に参加する機会、授業等で七宗町の持つ資源や歴史・文化に触れる機会を増やし、地域との交流を通して七宗町の魅力やまちづくりへの関心を高め、郷土愛の醸成を促します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
七宗町の魅力に触れる機会の創出	町・町民		実施	実施	実施	実施

【成果目標 (KPI)】

成果指標	現況値	目標値
ファンクラブ設立・運営	—	ファンクラブの設立、継続した運営

〔展開12〕 ウェルカム戦略推進体制

【基本的な考え方】

行政、町民、事業者、町内で活躍する団体など、多様な立場からの参画によって、関わる全ての人々が主役になれるような町全体の推進体制を構築します。意見交換会など町民がまちづくりについて意見・提案を気軽に言うことができる機会、まちづくり活動に参加できる機会などを積極的に設け、戦略推進を効率的に行います。



【具体的な取り組み】

①七宗町ウェルカム協議会（仮称）の設立

●七宗町ウェルカム戦略の推進母体として七宗町ウェルカム協議会（仮称）を設立します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
協議会の設立・運営	町・町民 ・事業者等		設立	運営	運営	運営

②意見交換会等の実施

●意見交換会やワークショップなど町民が意見・提案をすることができる場や機会を積極的に設けるほか、事業提案制度などの仕組みを構築し、町民主体のまちづくりを推進する環境整備を行います。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
意見交換会等の実施	町・町民		実施	実施	実施	実施

③既存施設等の運営改善

●道の駅「ロック・ガーデンひちそう」を始めとした町内の施設等の運営体制等を見直し、交流人口の増加等に応じた効果的な運営体制を構築します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
既存施設等の運営体制の見直し	町			検討	実施	

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
七宗町ウェルカム協議会（仮称）の設立・運営	—	協議会設立、継続した運営

〔展開13〕地域の受け入れ態勢づくり

【基本的な考え方】

観光ガイドなどの運営体制の強化を図るとともに、増加する観光客や移住者を受け入れる町民側の心構えなどの醸成、リタイア後の元気な高齢者によるおもてなし集団の結成などの新たな組織の構築も含めて、七宗町を訪れる人を町全体で歓迎するための態勢づくり・気運の醸成を行います。



【具体的な取り組み】

①移住者の受入・交流人口へのおもてなし力の強化

- 移住者が地域へすぐ馴染めるような地域側の受け入れの準備や観光客への対応等、町民が学ぶおもてなし勉強会等を実施します。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
おもてなし勉強会等の実施	町		検討	実施	実施	実施

②地域観光ガイドの育成

- 講習会の実施や地域観光ガイド等の取組を積極的に実施している地域への視察などを通して、モニターツアー等の実施の際に活躍できる人材・組織（ネイチャーガイド、ボランティアガイド等）の育成を図ります。

主な取組	実施主体	H28	H29	H30	H31	H32
講習会・視察研修等の実施	町		検討	実施	実施	実施

【成果目標（KPI）】

成果指標	現況値	目標値
地域観光ガイドの講習会等の実施	—	4回／年

(5) 主な観光施設等の課題と整備方針

意見交換会やモニターツアー等を通して抽出した既存の主な観光施設等における課題を以下に整理します。

① 納古山

標高 632.9mと日帰りで気軽に登れる点や植物の北限・南限にあたり植生が豊かである点など、登山初心者から上級者まで楽しむことができる納古山ですが、トイレの整備や駐車場の整備、植物を紹介するサインの充実、登山道の拡充、など、登山客がより納古山の魅力を感じられる工夫や快適に登山ができる環境整備の必要性があります。また、上麻生駅から登山口へ徒歩で向かう登山客もいることから、登山口までの案内サインや登山客の休憩・食事等が出来る施設など、今後増加する観光客に応じた整備を進める必要があります。

【意見交換会等から抽出した主な具体的な課題】

ハード面	ソフト面
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの整備 ・駐車場の整備 ・植物の案内サインの充実 ・登山口までの案内看板の充実 ・登山道の拡充 ・頂上のベンチの増設 ・頂上での星空観察台の整備 ・登山者の休憩・食事施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内ガイドの充実 ・納古山を活用したイベントの実施（トレイルランなど） ・ファミリー層が楽しめる工夫 ・他施設との一体的な取り組み

【課題を踏まえた整備のイメージ】



②道の駅「ロック・ガーデンひちそう」

町内のイベント、ツアーや七宗町観光の拠点となる道の駅「ロック・ガーデンひちそう」では、七宗町産の野菜や料理、特産品の充実など、七宗町ならではの商品等の充実が必要となります。また、平成 29 年 3 月完成の全天候広場でのイベント等の開催や遊歩道の活用など、集客力の向上を図るとともに、観光客に対し、道の駅を拠点とした町内の観光資源を周遊するような人の流れを作る工夫が必要となります。

【意見交換会等から抽出した主な具体的な課題】

ハード面	ソフト面
<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道整備、活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・七宗町産の商品、料理等の充実 ・町内観光資源への周遊のための PR ・交流人口増加に伴う運営体制の強化 ・イベントの充実

【課題を踏まえた整備のイメージ】



遊歩道の充実（グーグル地図より）



イベントの様子



地元のお祭りや納古山ツアーの拠点的な位置づけとして活用する。



③日本最古の石発見地

七宗町が持つ観光資源の中でも大きな特徴のある日本最古の石発見地ですが、初めて訪れる観光客にとってわかりにくい、どの石が日本最古の石かわからないという意見が多く、見学場所までの案内サインなどの整備や、日本最古の石に関連する専門的な知識を持つ案内ガイドの育成が必要となります。また、サイン等の整備については景観を損なわない配慮も同時に必要となります。

【意見交換会等から抽出した主な具体的な課題】

ハード面	ソフト面
<ul style="list-style-type: none"> 日本最古の石発見地までの案内サインの整備 日本最古の石に関連する情報の説明 	<ul style="list-style-type: none"> 案内ガイドの育成

【課題を踏まえた整備のイメージ】



④飛水峡

飛水峡の景色に感動したという意見が多い一方、橋の上からだけではなく近くで自由に歩いてみたいというような見学だけではなく体験したいという意見もあり、飛水峡の景色がきれいに見られるビューポイントの設定や紹介、観光客が自由に歩けるような見学スペースの整備が必要となります。また、PR するための飛水峡を中心としたツアー商品の開発、解説するための案内ガイドや観光客の駐車場の整備など、観光客の増加のための工夫や増加する観光客を受け入れるための整備が必要となります。日本最古の石発見地同様、飛水峡におけるハード整備においても、景観への配慮が必要となります。

【意見交換会等から抽出した主な具体的な課題】

ハード面	ソフト面
<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の整備 ・見学スペースの整備 ・案内、紹介サインの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内ガイドの育成 ・ビューポイントの設定、紹介 ・ツアー商品の開発

【課題を踏まえた整備のイメージ】



- 町内の麻生橋や勝橋からは直接飛騨川、飛水峡を望めるビュースポットではあるが、国道 41 号から気軽に望めるようにするために飛騨川左岸側には車寄せエリアを利用して絶景ポイントとして整備や、また右岸側にある「飛水峡ロックガーデン」への案内サインを検討し、施設へのスムーズな誘導を図る。
- また、飛水峡における一年を通じた魅力づけを図るため、四季を通じた魅力強化を図る。(春の桜 (植樹強化)、初夏の岩つつじ、秋の紅葉、冬の雪景色等)

⑤上麻生駅前 <別途、上麻生駅前賑わい創出計画(JR 上麻生駅前総合開発計画)を策定>

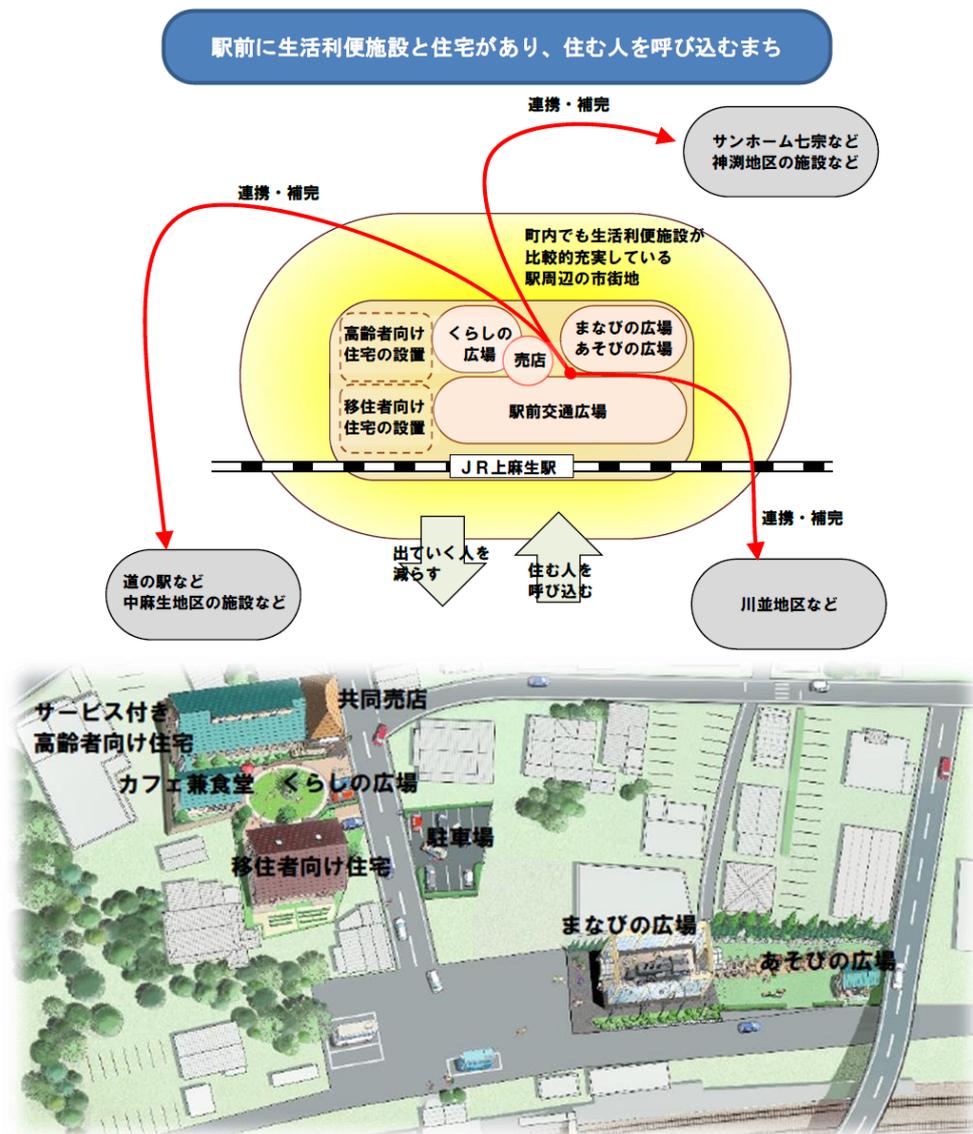
列車で七宗町を訪れる観光客の玄関口となる上麻生駅前ですが、滞留できるような広場・飲食店・休憩施設等の整備と合わせて蒸気機関車展示館の開放、修理など、駅前の一体的な整備が必要となります。

【意見交換会等から抽出した主な具体的な課題】

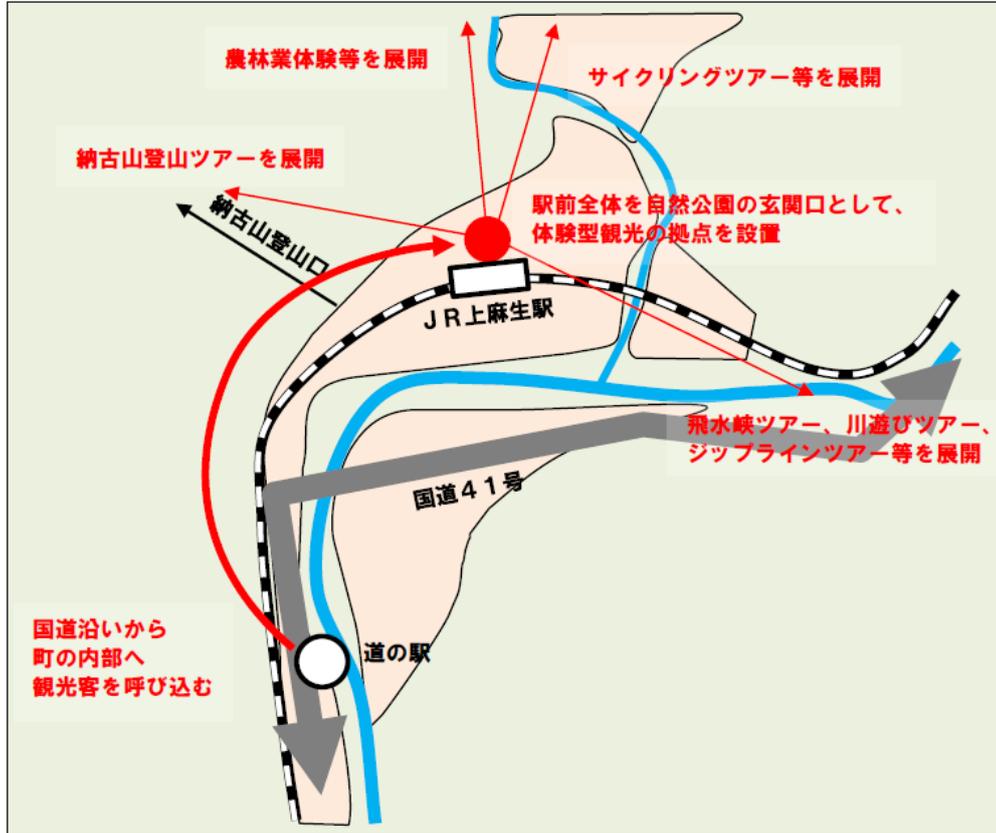
ハード面	ソフト面
<ul style="list-style-type: none"> ・ SL、展示館の修理 ・ 駐車場の整備 ・ カフェや休憩スペースの整備 ・ 地域おこし協力隊のまちづくりの拠点としての整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SL 関連のお土産品の開発 ・ 土日祝日の一般開放 ・ クラウドファンディング等での資金調達 ・ メンテナンスやガイドの育成

【上麻生駅前賑わい創出計画(JR 上麻生駅前総合開発計画)より、整備のイメージ案】

A案「暮らし」の提案

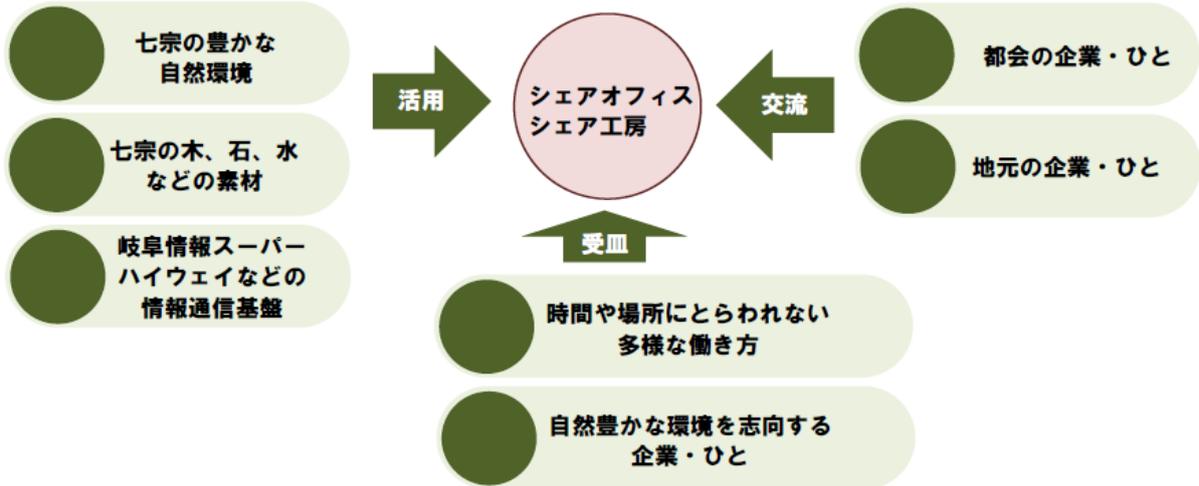


観光拠点の設置と体験型観光の促進で、観光客を呼び込むまち



Ｃ案「しごと」の提案

多様な働き方の受け皿となるオフィス・工房で、
2地域就労を促進するまち



(6) 総合戦略との対応表

本戦略の各展開と七宗町総合戦略における施策との対応表を以下に整理します。

総合戦略での施策			ウエルカム戦略での位置づけ
基本目標1 安定した雇用を創出する	施策1 雇用の創出と人材育成の促進	⑤起業支援事業（企画課）	〔展開8〕雇用の場・機会の拡充 〔展開9〕新しい働き方への支援
	施策2 農林業の振興	②森林の有効活用に関する調査（農林課、企画課）	〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上 〔展開8〕雇用の場・機会の拡充
基本目標2 新しいひとの流れをつくる	施策1 七宗町のPR	①ゆるキャラレッキーの着ぐるみ製作（企画課）	〔展開4〕魅力ある集客・交流イベントの開催
		②プロモーションビデオ・リーフレットの作成（企画課）	〔展開10〕タウンプロモーションの展開
		③地域特性を生かした観光産業の育成・PR（企画課）	〔展開8〕雇用の場・機会の拡充 〔展開13〕地域の受け入れ態勢づくり
		④復活！蒸気機関車（総務課、住民課、企画課）	〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上
		⑤石の町プロジェクト（企画課）	〔展開4〕魅力ある集客・交流イベントの開催
		⑥民間企業との連携による特産品開発（企画課）	〔展開7〕特産品づくり
	施策2 観光の振興	①日本最古の石博物館の入館者増員対策事業（企画課）	〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上
		②石像物見学ツアーの創設（教育課、企画課）	〔展開4〕魅力ある集客・交流イベントの開催
		③植物観察ツアーの創設（農林課、企画課）	〔展開4〕魅力ある集客・交流イベントの開催
		④Power Spot in かぶち（教育課、企画課）	〔展開4〕魅力ある集客・交流イベントの開催 〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上
	⑤飛水峡（ロックガーデン）の整備（企画課）	〔展開5〕集客・交流施設・環境の魅力向上	

		⑥納古山登山道の整備（企画課）	〔展開５〕 集客・交流施設・環境の 魅力向上
		⑦河川公園の整備（土木建設課、 農林課、企画課）	〔展開５〕 集客・交流施設・環境の 魅力向上 〔展開６〕 町内の交流・宿泊機能の 強化
		⑧水車小屋の設置（水道課）	〔展開５〕 集客・交流施設・環境の 魅力向上
		⑨間伐材を利用した看板づくり （農林課、企画課）	〔展開５〕 集客・交流施設・環境の 魅力向上
		⑩山村留学体験事業（教育課）	〔展開２〕 居移住希望者の発掘・移 住促進
		⑪田舎に泊まろうプロジェクト （農林課、企画課）	〔展開２〕 居移住希望者の発掘・移 住促進 〔展開４〕 魅力ある集客・交流イベ ントの開催
	施策３ 移住・定住 の促進	①JR 上麻生駅前総合開発計画の 策定（総務課、企画課）	〔展開５〕 集客・交流施設・環境の 魅力向上
		②住環境整備による移住・定住の 促進（企画課）	〔展開１〕 居住環境の整備・充実
		③定住促進に向けた住宅取得にか かる固定資産税の減免（税務課）	〔展開３〕 二地域居住・二地域就労 の促進
		④移住・定住パンフレットの作成 （企画課）	〔展開２〕 居移住希望者の発掘・移 住促進
基本目標４ 安心して快適 なくらしを 守る	施策２ 地域コミュ ニティの活 性化	①地域おこし協力隊員の配置（企 画課、教育課）	〔展開８〕 雇用の場・機会の拡充
		②公民館の有効利用（教育課）	〔展開６〕 町内の交流・宿泊機能の 強化

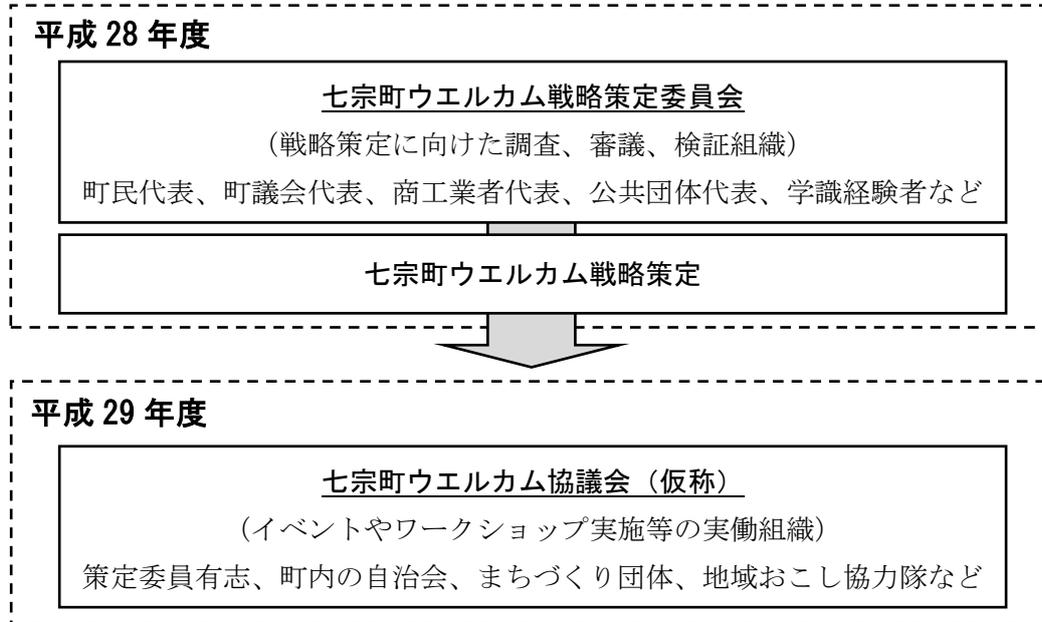
4. 今後の事業推進に向けて

(1) 事業の推進体制

①七宗町ウエルカム協議会（仮称）の設立

本戦略に資する事業を推進する母体として七宗町ウエルカム協議会（仮称）を設立します。

【七宗町ウエルカム協議会（仮称）の位置づけ】



②ウエルカム協議会の役割

平成 28 年度策定の七宗町ウエルカム戦略を踏まえ、平成 29 年度には戦略内に位置づけた事業を実施・推進するための実働組織とする。以下の役割を想定し、本町の魅力づくりと PR、移住者の受け皿づくりのための推進母体となる組織を目指し継続的に取り組みを行なう。

- ・モニターツアーの実施等による町外から見た七宗町の魅力・課題の抽出
- ・町民ワークショップ等による町民に対するまちづくりへの参画の意識の醸成
- ・町内・周辺自治体を巻き込んだイベントの企画・運営
- ・町内の空き家の管理・活用 など

③委員の構成

ウエルカム戦略策定委員有志、町内の自治会、まちづくり団体（若葉会、でか金倶楽部、飛騨川流域まちづくりの会、山七味グループ、里山緑会、ぼちぼちや など）、地域おこし協力隊 など

(2) 国・県等の交付金の活用

本戦略に位置づけた施策・事業の推進にあたっては、総合計画や総合戦略に位置づける施策との整合を図りながら、最少の経費で最上の効果を発揮できるよう、創意工夫を行い推進することとし、地方創生推進交付金をはじめ国や県の財政支援制度の積極的な活用をしていきます。

5. 参考資料（意見交換会、イベント等の開催記録）

【意見交換会①開催記録】

○概要

企画名	寄合 なないろ
日時	平成28年10月28日（金）19:30～
場所	木の国七宗コミュニティーセンター
参加人数	6名
対象	七宗町民
講師等	地域おこし協力隊 堀 大樹 ・ 土屋 朋子

○テーマ

「町の資源 SLについて考えてみる」

○要旨

- ・地域おこし協力隊の2名を中心に上麻生駅前のSLについて意見交換会を実施した。
- ・SLの展示当時の写真などの資料も持ち寄り、SLの走っていた当時の話、体験など、地域住民のSLへ愛着が伺える意見交換会となった。
- ・地域住民の意向としては「後世に残したい」という思いが強く、今後の維持管理、活用方法についてなどについて話し合われた。
- ・今後、観光資源として活用していくためにも、クラウドファンディングを活用し、SLに関する費用（メンテナンス、イベント実施、ガイド等の人材育成）に充ててはどうかという意見が多く挙がった。

○内容

（1）SLは必要かどうか

- ・現状：SLは錆始め、建屋も雨が漏れた跡がある状態である。
- ・解体するものではない。
- ・基本は残すままでよいが、あるままにしておくのか手入れをするのかが問題である。
- ・参加していただいた方々は後世に向けて残していくものという考え。

（2）「今後、SLの維持、活用について」

- ・13年ほど前にはメンテナンスが行われていた。
- ・JRに確認したところ、建屋SLは七宗町の持ち物である。
- ・年間15件以上の見学者がいる。
- ・保存状態は良い方で、機関室に乗ることもできる立派なものである。
- ・住民課にはSLの写真資料が保管されている。
- ・駅前開発の起点となりやすい。

- 観光として使えるといい。
 - ⇒そのためのメンテナンスが必要。
 - ⇒メンテナンスができる人を講座を使って養成したらいいのではないか。
 - ⇒講座を募集するならクラウドファンディングはどうか。
- クラウドファンディングのメリットとは。
 - ⇒SL、建屋のメンテナンスの費用を多少なりとも集めることができる。
 - ⇒SL の存在を知ってもらう宣伝効果が期待できる。
- セキュリティー面を考えた上で、試験的に土休日などに開放日を設けてはどうか。
 - ⇒セキュリティー面は、保存団体、セキュリティー会社などで対策。
- 開放日などの広告も、クラウドファンディングで告知していくこともできる。
 - ⇒展開としてピンバッチ、缶バッチ、プレート文鎮などお土産品の開発などが考えられる。
- 機関車祭があると良い。
 - ⇒ミニ SL など呼んでイベントとして活用しやすくする。
- 地域おこし協力隊を SL の管理者として募集し、イベント等 SL 関連中心に活動したい人を募ってはどうか。
- 町民に向け PR
 - ⇒町民に向け、家に残っている SL の写真を集めてみてはどうか。
 - ⇒広報誌、チラシにて募集。子供も巻き込み昔の思い出話と写真から、若い世代の興味関心を促す。
 - ⇒今後の講師・ガイドの養成、メンテナンス活動に協力を促すにあたって、現在 SL を知る人の把握を行なってはどうか。

【意見交換会②開催記録】

○概要

企画名	ひちそう妄想会議
日時	平成 28 年 11 月 13 日（日） 13:00
場所	木の国七宗コミュニティーセンター
参加人数	49 名
対象	七宗町出身・在住の住民
講師	松山真之助

○内容

1 開会

2 副町長あいさつ

3 講演

- ・これまでの活動の紹介
- ・七宗町の現状について
- ・他市町村の取り組みについて

4 ワーキング

- ・みんなでワーク その1 柔軟体操
- ・みんなでワーク その2 七宗町のお宝発見会議

○ワーキングより出された各班のアイデア

【A班】

アイデア名	「セブンハンター！七宗王に俺はなる！」
概要	<p>七宗七ヵ所巡り！乗り物で巡る！目指せ！最短めぐり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納古山頂上 ・ハート形の甌穴 ・機関車 ・神湊神社 ・最古の石発見地 ・龍門寺 ・田舎体験ハウス <p style="text-align: center;">↓</p> <p>セグウェイ、人力車、タクシー、マウンテンバイク、何でもあり！7つの名所を巡りましょう！優勝者には七宗の魅力あふれるスペシャル“空き家”プレゼント！※改修費補助あります。</p>

【B班】

アイデア名	「君の田は」
概要	<p>七宗町では使っていない田畑をあなたに貸します。 農具等もお貸しします。 技術指導を行います。 住む所も紹介します。 取れた作物はご自由にインターネット販売できます。 すでに全国から問い合わせが来ています。</p>

【C班】

アイデア名	「We LOVE 三大嫌われ虫」
概要	<p>カメムシ、ヒル、キノコバエを七宗の特産品に！</p> <ul style="list-style-type: none"> 【学問】血をはくヒルの開発など 【利用】食用・薬用・医学・香料・ペット用えさ 【イベント】捕獲コンテスト 【キャラクター】まんが、音楽

【D班】

アイデア名	「日本最大級！（推定）納古山・岳山 100kmトレイルラン！」
概要	<p>七宗町では“第1回納古山・岳山 100kmトレイルラン”を実施！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出発地点はJR上麻生駅を出発→町内の国有林・納古山、岳山を周回、川辺町で、美濃加茂市健康の森で折り返し、JR上麻生駅へ戻る、日本一長いトレイルラン、あなたは無事に戻って来られますか？ マツタケ・紅葉の頃、10月〇日 ・国籍なんて関係ない、民泊も計画。民泊戸数、なんと100戸！民泊種類が選べるんです。昔ながらの日本家屋か最先端住宅。レース後マツタ

	ケ食べ放題！
--	--------

【E班】

アイデア名	「人も運べバス」
概要	<p>乗りますか？買いますか？ あなたの胃袋満たします！ 長年、人を乗せてきた町営バスがついに、生鮮食品を乗せてやってくる、まさに、夢のシステム！！ あすすめ食材を広報無線でお知らせします。 ※利用者はバス停でおまちください。</p>

【F班】

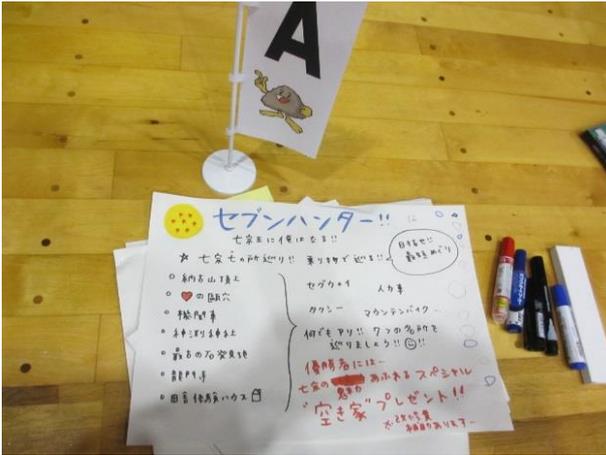
アイデア名	「七宗あそびの基地ついに完成！」
概要	<p>きっかけ You tube にアップされた飛水峡の水面スレスレの映像をきっかけに口コミが広がり、峡谷めぐりがついに実現されました。 日本最古の峡谷めぐり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の飛水峡を丸太のいかだで下る。 ・途中、休憩場では、合図を送ると上からワイヤーを伝って、かごに入ったあゆ焼と五平餅が運ばれてきます。 ・つり橋からのバンジージャンプも話題！注目の的となっています。 ・バンジージャンプからの飛水峡めぐりもオプションもあります。

○各班のまとめ及びグループワークの様子

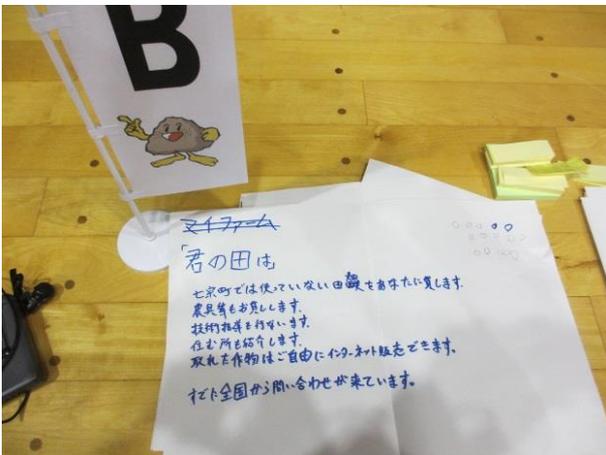
【全体】



【A班】



【B班】



【C班】



【意見交換会③開催記録】

○概要

日にち	学校名	参加人数
平成29年 1 月16日 (月)	上麻生小学校	24名 (児童15名、策定委員 5 名、事務局 4 名)
平成29年 1 月17日 (火)	神淵小学校	22名 (児童13名、策定委員 4 名、事務局 5 名)
平成29年 1 月18日 (水)	神淵中学校	27名 (生徒17名、策定委員 5 名、事務局 5 名)
平成29年 1 月20日 (金)	上麻生中学校	25名 (生徒15名、策定委員 5 名、事務局 5 名)

○ヒアリング項目

- ・七宗町の良いところ・悪いところ
- ・どうしたら七宗町に人が来てくれるか？
- ・七宗町の良さをアップするためにほしいもの
- ・七宗の魅力を伝えるための独自のイベント等アイデア
- ・自分が七宗のためにできること (自分の夢など) など

○要旨

- ・町内の小中学生を対象に、ウェルカム戦略策定委員との意見交換会を実施し、生徒、児童合計 98 名の参加となった。
- ・「七宗町の良いところ」については、各学校とも「星がきれい」、「鮎が釣れる」、「ホテルがきれい」などの自然に関する意見が最も多く、次いで、「地域のつながりが強く伝統が多い」、「住民同士の仲が良い」などの地域との交流に関わる意見が多かった。七宗町の良いところとして「自然」と「地域との交流」が小中学生の共通認識であることがわかった。また、七宗町の良いところを活かしたイベント・ツアーの実施が町外（都心部など）からの集客に繋がるのではないかとこの意見も多かった。
- ・「七宗町の悪いところについて」は、「駅・交通が不便」が最も多く、公共交通機関に普段から乗らない、乗ったことのないという児童、生徒が多い。また、「買物できる場所が少ない」という意見も多く、コンビニや自動販売機、日用品を買う場所など、大型ショッピングセンターや娯楽施設ではなく、日常生活にて必要なものを買える場所への要望が多かった。
- ・「七宗町の良さをアップするために町にほしいもの、できそうなこと」については、七宗町ならではの特産品やメニューの開発に関する意見が多い一方、「七宗町ならではの」とは何か、という点については意見が出ず、七宗町の食材や文化などの町内資源の掘り起こし、再認識の必要性が感じられた。また、キャンプ場や宿泊施設などの整備、自然を活かしたレジャー施設の整備など、町内に滞在させる工夫に対する意見も多かった。町内に空き家が多いことから、改装しカフェやコンビニへ活用、老朽化した空き家については撤去し、他施設の整備場所として土地を確保するなどの意見もあった。
- ・情報発信については、都市部をターゲットに七宗町の「自然」や「歴史」をPRするプロモーションビデオ、アニメ、映画などを作成するとともに、youtube、SNS など情報を発信するツールをより活用すべきという意見も多かった。

(1) 上麻生小学校

○概要

日時	平成 29 年 1 月 16 日 (月) 13:50
場所	上麻生小学校
参加人数	25 名 (生徒 15 名、策定委員 5 名、事務局 5 名)
対象	上麻生小学校 6 年生

○内容

1. 七宗町の良いところ、好きなどころ

<ul style="list-style-type: none">●自然 (4 件) 自然が多い (2 件)、星がきれい、夏は川遊び・鮎釣りができる●木の国七宗コミュニティーセンターに本が多くある●夏祭り

2. 七宗町の良さをアップするためにほしいもの・できそうなこと

<ul style="list-style-type: none">● 自然を活かした施設の整備 (3 件)<ul style="list-style-type: none">・キャンプ場 (3 件)・自然を活かした森の中のレジャー施設 (山の斜面に滑り台、アスレチックなど) (3 件)・宿泊施設・景色を見ながら楽しめる温泉、プール・納古山の頂上に星の観察台の設置● イベント・ツアーの開催 (6 件)<ul style="list-style-type: none">・星や月を見るイベント、ツアー (2 件)・都会の学生を対象に田舎暮らし体験プログラム (農業体験、木を育てる体験、バードウォッチングなど)・納古山マラソンの実施・石の博物館での化石展や恐竜展の実施・レッキーマラソンの PR● 飲食・買物ができる場所 (3 件)<ul style="list-style-type: none">・日用品や食べ物の買物ができる場所 (2 件)・七宗町の食材を使った料理を出す店 (ひさご食堂など)● その他 (2 件)<ul style="list-style-type: none">・町内での仕事・釣りを教える人
--

3. その他

- ・ 1年以内に JR 高山本線に乗ったことある生徒：1名
- ・ JR 高山本線に一度も乗ったことのない生徒：6名

○意見交換の様子



(2) 神淵小学校

○概要

日時	平成 29 年 1 月 17 日 (火) 13:50
場所	神淵小学校
参加人数	22 名 (児童 13 名、策定委員 4 名、事務局 5 名)
対象	神淵小学校 6 年生

○内容

1. 七宗町の良いところ・悪いところ

【良いところ】

●自然 (11 件)

きれいな自然が多い (6 件)、空気がきれい (2 件)、星がきれい、川遊びができる、鮎釣りができる

●地域・伝統 (6 件)

地域の仲が良く関りをもっている、地域のつながりが強く伝統が多い、夏祭り、伝統のお祭り、伝統行事が守られている、あいさつができる

●木の国七宗コミュニティーセンターに本が多くある

【悪いところ】

●買い物できる場所が少ない (8 件)

山が多く買い物する場所がない、店が少なく不便、コンビニがない、店がない、店・施設を増やしてほしい、デパート・スーパー・映画館、神淵地区に住んでいる高齢者は運転できない方もいるので神淵にも道の駅を作って欲しい

●駅・交通が不便 (3 件)

駅が少なく気軽に来られない、電車や駅がないので車か自転車しか移動手段がない、交通が不便で買い物に行けない

●公園・遊び場が少ない (3 件)

公園が少ない、子供達の遊び場所がない、遊び場・遊具がない

【どんな遊び場があると良いか？】

- ・芝生で、遊具がある公園
- ・野球等、ボールで遊べる
- ・自然がたくさんあるので、自然の木を使ったアスレチック
- ・遊具が錆びていて、中が汚いので、きれいな遊具が欲しい
- ・木でできた宿泊施設や遊び場
- ・雨の日でも遊べる室内の遊び場
- ・オリエンテーリング
- ・オリエンテーリングの中に絶景ポイントがあるといい
- ・スーパーに七宗町らしさを出したいから木造建築にする

- ・山をコースにしたゴーカート
- ・大人が買い物している間に子供は木でできた遊具がある遊び場で遊べるような施設
- ・魚釣りツアー

【友達は七宗町をどう言っていたか？】

- ・釣りをしてみたい
- ・すべったりころんだりしてもけがしないような場所
- ・スーパーがないのは、ありえない

2. どうしたら七宗町に人が来てくれるか？

- ・有名な所をつくる
- ・ふるさと納税で、返礼品をしいただけだけでなく、他にもつくる（鮎、沢ガニ、卵）
- ・神社を活用する、道を広くする
- ・伝統ある建物が多いので建物を使ったアニメをつくと聖地巡礼みたいになっていい
- ・太鼓を使ったコンサート
- ・店などにローマ字表記
- ・キャンプ場を作って、自然に触れてもらう
- ・町の名所を増やして、PR 動画をつくる
- ・間伐材で家具を作って売る
- ・スキー場をつくる
- ・ジビエ料理店
- ・自然の動物園
- ・ギネスに挑戦する（木が多い、丸太が多い）
- ・喫茶店、バーカウンターをつくる
- ・町の食材を使った大人向けの料理教室
- ・七宗町にしかないお菓子をつくる

3. 七宗町の良さをアップするためにほしいもの・できそうなこと

●店・特産品

- ・町の特産品を使ったカフェ、レストラン、しいたけカフェ
- ・七宗町に来た人達のために、お土産、グッズをつくる
- ・鮎がとれるのでヤナをつくって、食べられる場所をつくる

●情報発信

- ・アニメ、映画をつくる
- ・ドキュメンタリー映画をつくる
- ・外国人向けにアプリをつくる

●道路・交通

- ・夜暗いので、街灯を増やしてほしい
- ・信号を増やす
- ・山を平らにして空港をつくる

- ・細い道が多いので、車ですれちがいにくい
- ・横断歩道を作って欲しい
- ・雪が積もるので、道路を広くして欲しい
- ・橋や道路が凍る所があるので、すべりにくくして欲しい
- ・ガードレールをつけてほしい
- ・カーブミラーをつけてほしい

4. その他

- ・高山線の上麻生駅から乗ったことがある児童：0名
- ・七宗町がきれいな児童：0名

○意見交換の様子



(3) 神淵中学校

○概要

日時	平成 29 年 1 月 18 日 (水) 10:40
場所	神淵中学校
参加人数	27 名 (生徒 17 名、策定委員 5 名、事務局 5 名)
対象	神淵中学校 3 年生

○内容

1. 七宗町の良いところ・悪いところ

【好きなところ】

●自然 (11 件)

きれいな自然が多い (8 件)、山菜が多い、ホタルがきれい、鮎が釣れる

●地域との交流 (8 件)

住民同士の仲が良い (5 件)、ボランティア活動が多い (2 件)、高齢者との交流がある

●こぶしの里がある

【悪いところ】

●駅・交通が不便 (9 件)

●買物ができる場所が少ない (5 件)

日用品等を買える店が少ない (3 件)、自動販売機が少ない (2 件)

●人口が少ない (2 件)

子どもが少ない、人がいない

●街灯が少なく夜道が暗い

●喫茶店が少ない

●道路が狭い

●古い空き家が多く危険

2. 七宗町の良さをアップするためにほしいもの・できそうなこと

●新しい特産品の開発 (5 件)

- ・七宗ならではの食材・モノを使う (3 件) ⇒ 「七宗町ならではの」が確立されていない
- ・季節毎の神淵の食材を使ったメニューの開発
- ・道の駅にて七宗町の野菜を使用したこだわり料理の販売

●新しい施設の整備 (5 件)

- ・コンビニ (2 件)
- ・若いお母さんをターゲットに公園を作る (子育て環境の向上)
⇒安全でアクセスが良い場所に作るとよい
- ・サイクリングをする人向けの休憩施設
- ・車で七宗町を通る人 (通勤、観光) 向けの休憩施設

●イベント・ツアーの開催 (4 件)

- ・「七宗 7×7 体験」について、七宗町に 49 日間お試し移住をしてもらう

- ・ほたる祭り
- ・高齢者向けの楽器教室
- ・自然や動植物について地域住民が教える講座

●情報発信（3件）

- ・七宗町ならではの特徴のあるものの情報発信
- ・七宗町を舞台としたプロモーションビデオ、アニメ、映画の作成
- ・都市部住民への山・川・鮎釣り・キャンプのPR

●空き家の活用（2件）

- ・古い空き家を更地にして違う施設に活用
- ・空き家を活用したコンビニ、カフェ

4. その他

●今後も七宗町に住み続けたいと思うか

- ・今後も住み続けたいと考えている：1名
- ・進学等で町外に住んでも将来的に七宗町に戻りたいと考えている：5名
- ・住みたいと思わない：1名（理由：町内は不便が多い）

●普段町営バスを利用して出かけるか

- ・たまに使う：10名
- ・使わない：5名（理由：バス停が遠い、自転車のほうが便利など）

●普段 JR 高山本線を使って出かけるか

- ・使わない：全員

○意見交換の様子



(4) 上麻生中学校

○概要

日時	平成 29 年 1 月 20 日 (金) 11:40
場所	上麻生中学校
参加人数	25 名 (生徒 15 名、策定委員 5 名、事務局 5 名)
対象	上麻生中学校 3 年生

○内容

1. 七宗町の良いところ・悪いところ

【良いところ】

●自然 (5 件)

自然がたくさんある、都会と比べて空気がきれいで住みやすい、星がきれいに見える、夏休み山歩きなど自然と触れ合えるいい遊びができる、山が多く、四季の移り変わりで表情が変わる

●地域との交流 (3 件)

大きな大会出場時には地域ぐるみで応援してくれる、人柄が良い、誰とも挨拶ができる

●その他 (4 件)

地盤が固く、地震が起こっても被害が少なそう、犯罪もなく平和である、石が有名

【悪いところ】

●交通の便が悪い (3 件)

交通の便が悪い、駅が遠い、電車の本数が少ない

●観光面が弱い (3 件)

見所が少ない (2 件)、PR が弱い

●人口が少ない (2 件)

U ターンの人が少ない、子どもの人口が減って高齢者が増える、

●その他 (3 件)

街灯が少なく夜道が危険、町に借金が多い (地方債)、お金が少ない (イベント等で収入増を狙う)

2. 七宗町の良さをアップするためにほしいもの・できそうなこと

- ・HPによるPR、SNSの公式アカウントを作る (※実際には既にある)
- ・可見市ではYou tube で動画を配信している、七宗も歴史をPRしてはどうか
- ・石では若者は来ないので、石以外の魅力を発信する。
⇒飛水峡、歴史、納古山、木の国七宗コミュニティーセンター、体育館
- ・役場のSNSはあるが見たことあるか? → ない
- ・七宗町だけでなく、他市町とコラボして協働することが必要
- ・広告、パンフレット等を積極的に作る
- ・七宗町のLine スタンプを作る

- ・パン屋になりたい⇒パンが好きだから（可児にある店がオススメ）
 - ・介護ロボットを作りたい⇒介護の人を減らして他へまわす
 - ・城郭研究、城の研究者⇒七宗にお城を作る？
 - ・保育士⇒先生になりたい
 - ・お祭りでお店を出す
 - ・道の駅のスペースがあったら⇒お菓子屋、パン屋、託児スペース
- ※ 将来どこで働きたいかとの問いには「岐阜県内が良い」と答えた人がほとんどで、「七宗町内」と答えた人も2人いた。

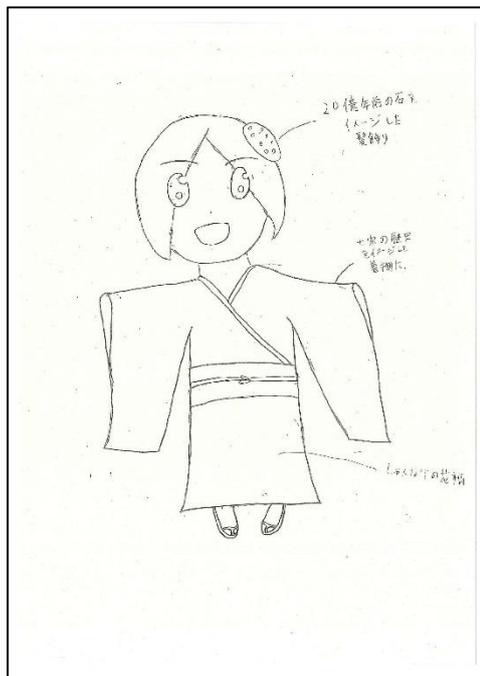
4. 七宗の魅力を伝えるための独自のイベント等アイデア

- ・レッキーくんになるオリジナルキャラクター
- ・お店が少ない～町内にお店がなく、収入も増えない。高齢者も多い。
- ・企画～四季を通じた一日の過ごし方プラン
 - ⇒山全体を使ったアドベンチャーパーク
 - ⇒山村留学・・・空き家活用

【各グループの提案】

	1G	2G	3G	4G
アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・「You Tube」に動画を投稿して再生回数100万回いったら山に「巨大アスレチックパーク」を作る。 ・七宗町の食材を使った絶品スイーツを作り、ロコミで広める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山ガールに好きになってもらう(納古山) ・地震に強い土地をアピール ・石-1グランプリ。レッキーくんを知ってもらうチャンス。 ・空家を古民家(畑付)リノベーション有効活用する。 ・有吉ゼミに応募する(七宗の良い所をPRしてもらう) ・青空市を開催する。フリーマーケット ・大きい公園を作る。自然を活かす ・親子で触れ合える親子教室を作る。(教育を頑張っていることをアピール) ・春祭りをやる(いっぱい屋台を出す) ・サマーフェスティバルをやる ・ツイッターなどで七宗町の公式アカウントを作る ・フェスをやる。アーティストを呼ぶ ・木の苗を売る ・町内のバスだけでなく、町外にもバスをつなぐ。(町外からも来られるように) ・ディズニーやセブンイレブンなどとコラボして商品を作る(長寿、学力、縁結びなど) ・神社を作る ・山村留学を受け入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・川を活かしたイベント(キャンプ、釣りなど) ・ホテルを増やす ・水遊び(町全体) ・山を使ったイベント、ツアー ・山にアスレチックを作る ・パンジー ・スケート場 ・ウォータースライダー ・町内おにごっこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・レジャー施設を作る ・絵画館を作る ・ロープウェイ ・山菜採り ・アパート ・レッキーマラソン第2(夏) ・山全体イルミネーション ・コンビニ第2 ・石PR ・遊園地 ・老人ホーム ・七宗アリーナ
アクションプラン	<ul style="list-style-type: none"> ・七宗合アスレ宣言！！ ・「You Tube」の再生回数が100万回いったら「巨大アスレチックパーク」を作る宣言 ・七宗の木と岩場を利用するアスレチック ・飛騨川の景色が楽しめるターザンロープ ・地産地消のグルメの飲食店やお土産を充実させる ・安全への配慮をしっかりとる 	<ul style="list-style-type: none"> ・山村留学を受け入れる！！(来訪者アップ。知名度のために) ●空家をリノベーションする(役場の人が管理役) ・留学生に提供する(生活費はもらう⇄こぶしの里と協力。ご飯を提供してもらう) ・飯高の共営住宅を使用する ●SNS公式アカウントを作る ・山村留学の状況を公開 ・レッキーマラソンなどのイベントの告知・宣伝 ・ふるさと納税の喚起 ・道の駅、石博PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアー！！ 《春》納古山登山、ふるさと食材の食事 《夏》川遊び、花火、BBQ(1日目)、つり、釣った魚の食事(2日目) 《秋》山菜つみ、いも掘りー食事、山めぐり 《冬》おにごっこ、食事(屋台)、キッチンカーグランプリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・石PR！！ ・日本最古の石(20億年前の石/レッキーくん) ・ポットホール ・チャート

○生徒らが考えた七宗町マスコットキャラクター



○意見交換の様子



【参考】JR 上麻生駅前の開発に対する提案ペーパーまとめ

1. 休憩所を作る
- ・無料サービス、パンフレット・マップの設置、足湯など
⇒納古山登山のリピーターを増やす
⇒看板の設置
2. イベントを企画する
- ・^{ひちそう}H-1 グランプリ（個人（中学生の屋台）、自治体、企業などが出店）
⇒特産物に限らず、スイーツや給食グランプリの献立を販売

【各グループからの提案ペーパー】

1G
 駅弁 駅のオザリつけ
 待合室
 コンビニ MLの整備
 公園拡大 整備
 登山者向けの無料サービス
 SLを電車から見入るようにする

2G
 蒸気機関車
 加茂郡の小中学校に
 イベントについての広さを
 くばる→宣伝
 H-1 グランプリを開催
 ↓
 町外の人を呼びこむ

3G
 ホーム改装
 ・足湯(夏は水)
 ・ホームに待合室(暖房、クーラー)
 ・新聞を置く・スタバ

蒸気機関車をPRする
 ↓
 加茂郡の小中学校に宣伝
 イベントを
 ◎H-1 グランプリを開催する
 ◎蒸気機関車の展示、乗車体験

4G 駅名
~~改札~~
~~駅の名前を替えて~~
 駅弁で七宗のものをPRして来訪者UP
 自販機を増やす

【納古山に登ろう！開催記録】

○概要

企画名	納古山に登ろう！
日時	平成 28 年 11 月 26 日（土）
場所	納古山
参加人数	9 名
対象	町外住民

○行程

10:00	道の駅「ロック・ガーデンひちそう」出発
10:15	登山開始
12:10	山頂到着（昼食）
13:10	下山開始
14:50	道の駅「ロック・ガーデンひちそう」到着

○調査結果要旨

- ・参加者は9名、属性は男性6名、女性3名、年齢は20～60代まで均等な人数の参加となりました。
- ・9人中6人が初めて納古山を訪れ、イベント参加のきっかけは登山やトレッキングなど自然に関心が高いという内容の回答が多い中、全員が納古山登山に「満足」「やや満足」という回答、「納古山登山にまた来たいと思う」という回答となっており、町外に対しアピールできる大きな資源ということになります。
- ・納古山の中でも最も印象的だったものとして全員が「頂上からの眺め」と回答しています。
- ・納古山の改善すべき点・伸ばすべき点については「トイレの整備」が4人と最も多く、次いで「道中の植物の紹介の看板」や「ボランティアガイドの育成」など訪れた登山者への配慮についての意見が多くありました。
- ・納古山のほかに、七宗町の地域資源（ヒト、モノ、コト）で、好きなもの、魅力的なもの、町外にもPRできそうなものについては、飛水峡や町名の由来にもなっている7つの山、神淵神社の樹齢800年の神木などの自然に関するもの、松茸や鯉、山菜などの食に関するものの大きく2つに分かれました。
- ・地域資源を活用して、七宗町が「遊びに行きたい場所」や「住んでみたい町」として、より魅力的な町になるためのアイデアについては、温泉施設や宿泊施設の訪れた人が滞在できる場所を作るといった意見や、大人向けのアスレチック、キャンプ場など自然を活かした施設の整備などの意見があり、ハード面の整備についての意見が多くありました。また、個々の資源の魅力を繋いでパッケージ化する、電車で登山口近くまで来られることのPR、など既存の資源を町外にPRするための情報発信の充実についても課題があるという結果が得られました。

○ヒアリング調査の結果

一般の納古山登山者に、七宗町が「遊びに行きたい場所」や「住んでみたい町」として、より魅力的な町になるためのアイデアについてヒアリングを行なった。

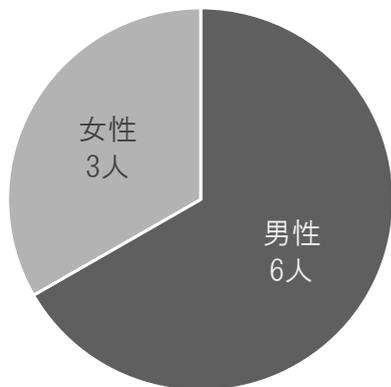
- ・七宗の名の由来は7つの山ということから、7つのスタンプラリーの実施
⇒山頂、諏訪神社、飛水峡、細尾谷ダムなど7つ巡ってスタンプを集めて役所にいくと町に特産品などプレゼントをもらえるストーリー。
- ・諏訪神社のPR（名前の由来など）
- ・駅前にカフェの整備
⇒地元の名産品や「地元のおばあちゃんの手づくり」のようなお菓子などを販売。
- ・民泊への取り組み。
- ・納古山の標高（633m）で、360度見渡せるところはない。
- ・植生の北限で、様々な植物を見ることができるのがよい。植物を紹介する小さなプレートがついているのもよい。珍しい植物はアピールポイントになる。
- ・沢の側を歩くことができ、白谷雲水峡のように苔むしている印象である。
- ・高山本線が映画で有名になったことに合わせてアピールしてはどうか。
⇒主題歌を歌っている歌手等に来てもらってはどうか。

○アンケート調査の結果

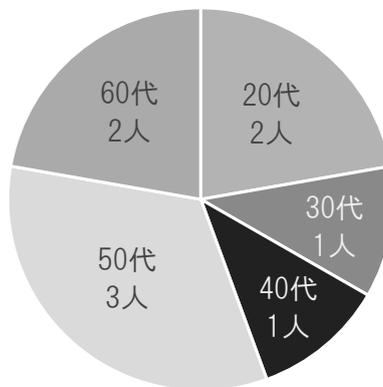
調査対象	納古山へ登ろう！参加者
調査方法	記入式アンケート調査
調査日	平成28年11月26日（土）
回収状況	9票

1. あなた（回答者）自身について

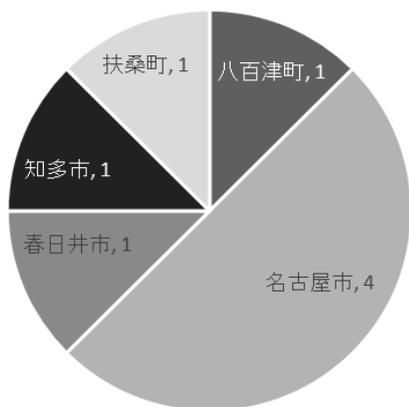
問1-① 性別



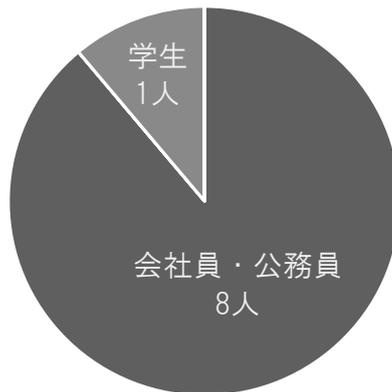
問1-② 年齢



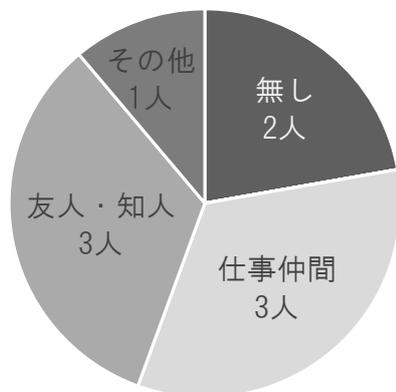
問1-③ 住まい



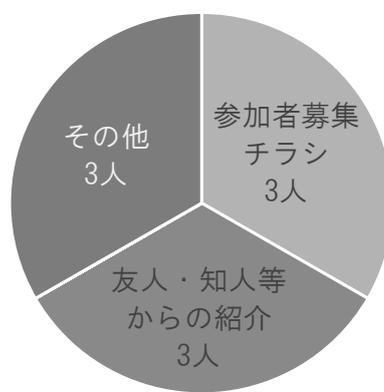
問1-④ 職業



問1-⑤ 同行者



問1-⑥ 企画を知ったきっかけ



その他の意見
・事務局 (1)

その他の意見
・町からの案内(1) ・事務局 (1)

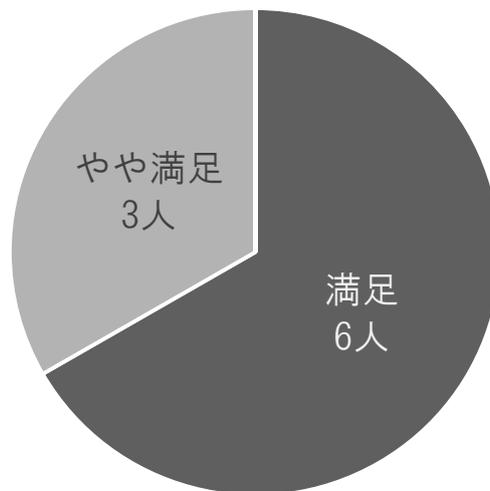
2. 「納古山に登ろう！」について

問2 今回の「納古山に登ろう！」に参加しようと思った理由をお聞かせください。

- ・納古山からの景色を写真に撮りたくて参加。あとは、人とのふれあいながらの山登りが楽しいので。春の納古山もおもしろそうだと思います。
- ・数年前から県内の小さな山には登っていたので、少し本格的に登ってみようと思ったのがきっかけです。
- ・運動不足解消のため。
- ・最近トレッキングに興味があった。(日頃の運動不足解消も合わせて)
- ・山登りをしたかった。
- ・地元役場主催の山登りイベントでどんな企画内容か興味があった。
- ・自然に触れて美しい景色を見たいと思った。
- ・山が好きだから、七宗いなか体験の続きだから、山頂が360度の展望があるから

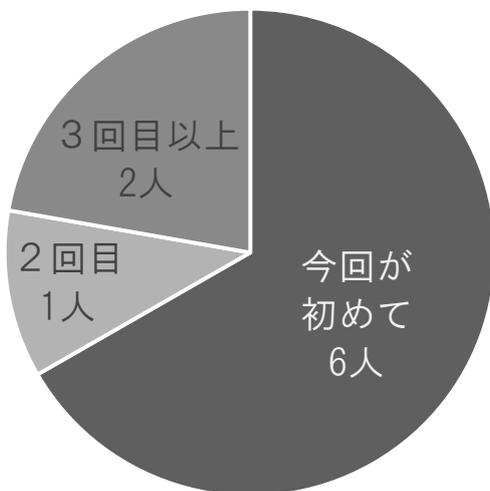
問3 「納古山に登ろう！」の満足度をお選びください。

全員が「満足」または「やや満足」と回答しています。



問4 納古山登山の回数をお選びください。

「今回が初めて」という方が6人で全体の3分の2を占めました。次いで「3回目以上」が2人、「2回目」が1人となっています。



問5 納古山登山に、また来たいと思いますか。

全員から「また来たいと思う」と回答しています。



問6 本日のイベントで体験したものや訪れた場所で印象的なものをお選びください。【1つ選択】
また、選んだ場所について具体的な感想をお聞かせください。

全員が「頂上からの眺め」と回答しています。



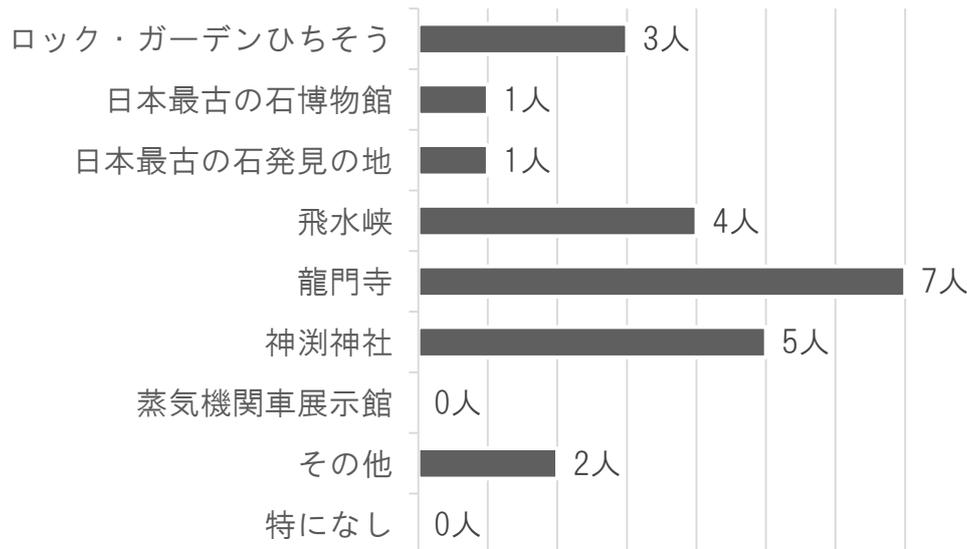
【感想】

- ・今日は天気がよく、山々の景色が良かったです。
- ・遠くの山々が青と白のグラデーションになっている様子が見られたのがとても印象的でした。今日は天気もよく、風も心地よく、山頂からの眺めもお昼ごはんも最高だったと思います。中級コースが少しきつかった分、山頂で過ごす時間がより気持ちよかったように思います。
- ・なかなか見られない景色を見ることができました。自然はとても良かったです。欲を言えば、自分のペースで歩けるともっと良かったかも。
- ・天気が良く眺めが良かった。
- ・360°のパノラマは素晴らしかった。
- ・山頂の景色は素晴らしかった。中級コースは初登山で結構疲れました。
- ・頂上からの全周の展望が良い。初級コースの苔むした所を歩くのが気持ちよい。
- ・頂上からの眺めは素晴らしかったが、歩くペースが早くて、着いていくのが大変だった。

3. 七宗町について

問7 七宗町内の観光地・施設で興味のある場所、今後行ってみたい場所をお選びください。【複数回答】

「龍門寺」が7人で最も選択した人数が多く、次いで「神淵神社」が5人と、寺社仏閣への関心が高い結果となっています。さらに「飛水峡」4人、「ロック・ガーデンひちそう」3人と、七宗町ならではの自然にも関心が高い結果となりました。



その他の意見：「諏訪神社」，「まだわからない」

問8 納古山を、より魅力的な山として多くの登山客・観光客に楽しんでいただくために、改善すべき点・伸ばすべき点などがあればお聞かせください。

- ・トイレの整備。(4)
- ・植物に関する紹介をもう少し分かりやすくして、楽しんでもらえるようにする。
- ・他の山との違い(360° パノラマ、苔むした谷、沢のそばを歩ける、いろんな植物が見られる、見晴らしがよい、JRで来られるなど)を「ここでしか味わえないもの」としてPR。
- ・道中の植物の紹介の看板。
- ・頂上のベンチの増設。
- ・ボランティアガイドの育成。
- ・ファミリー層が楽しめる仕掛けがあると良い。
- ・案内、サインなどもう少しあると良い。下山してホッとできる場所がもう少し魅力的だと良い。
- ・道がもう少し広いと有難い。

問9 納古山のほかに、七宗町の地域資源（ヒト、モノ、コト）で、好きなもの、魅力的なもの、町外にもPRできそうなものがあればお聞かせください。

- ・飛水峡。
- ・七宗のお菓子。
- ・樹齢800年の神木をパワースポットとしてPR。
- ・松茸、コイ、山菜など七宗の食材を使った料理。
- ・飛騨川の景観。
- ・山（町名の由来にもなっている7つの山（宗））を物語として都市住民にも魅力あるものとしてPR。
- ・町全体の雰囲気（山合いの里）。
- ・野菜、景色。

問10 納古山や上記の地域資源を活用して、七宗町が「遊びに行きたい場所」や「住んでみたい町」として、より魅力的な町になるためのアイデアやご意見があればお聞かせください。

- ・温泉施設のような滞在できる場所。ごはんを食べられる場所の充実。
- ・宿泊施設を増やす。
- ・個々の魅力をつないでパッケージ化する。
- ・七宗の自然を使う大人向けのアスレチック。
- ・PR、情報発信が弱いので、充実していくべき。
- ・キャンプ場の整備。野菜を栽培し、月に数回のランチバイキングの開催。

○登山の様子



【モニターツアー①開催記録】

○概要

企画名	悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー
日時	平成 28 年 11 月 23 日（水・祝）
場所	七宗町内
参加人数	21 名
対象	名古屋市近郊を中心とした七宗町外住民

○行程

8:20	名古屋駅（西口噴水前）出発	13:20	神湊神社
9:45	日本最古の石博物館	15:20	休憩・アンケート記入（こぶしの里）
10:20	日本最古の石発見地	16:20	道の駅（ロックガーデンひちそう）
11:00	飛水峡	18:00	名古屋駅（西口噴水前）到着
12:20	昼食（星谷荘）		

○調査結果要旨

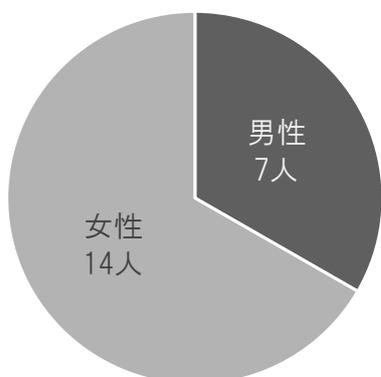
- 参加者は 21 名、属性は男性 7 名、女性 14 名、年齢は 60 代が最も多く、次いで 20 代、30 代が多く、14 名が七宗町への訪問が初めてと回答しています。
- ツアー全体の満足度は 16 名、「満足」、5 名が「やや満足」と満足度は高く、半数が「また来たいと思う」、残り半数が「今回のような企画があれば来たいと思う」と回答しており、町内の資源が町外住民に対し評価が高いことが分かりました。
- ツアーに参加したきっかけについては、飛水峡に関する理由が最も多く回答されていましたが、ツアー内で訪れた場所の中で最も満足度が高かった場所は「神湊神社」となっています。山奥という神社の立地や境内の樹齢 800 年の神木、玉串奉納の体験など神湊神社周辺の環境も含め総合的に評価されています。次いで満足度が高かった「世界最古の石発見地」では、現場での足立教授（名古屋大学）の解説への評価が主となっている一方、場所までの案内、石についての解説が無いとわかりにくいという意見もあることから、ツアーガイドの必要性が伺えます。飛水峡については、橋の上から降りて歩きたかったという意見や、橋の上で見るのは危険という意見などが多かったことから、今後、見せ方についての工夫が必要となります。
- 七宗町の地域資源で町外にも PR できそうなものについては、蛍や飛水峡、納古山などの自然に関する意見が多く、PR する手法としてそれらの地域資源を巡るツアーにするべきという意見や、地域資源へのアクセスの改善（道路整備や案内板等）についての意見も多い結果となりました。

○アンケート調査結果

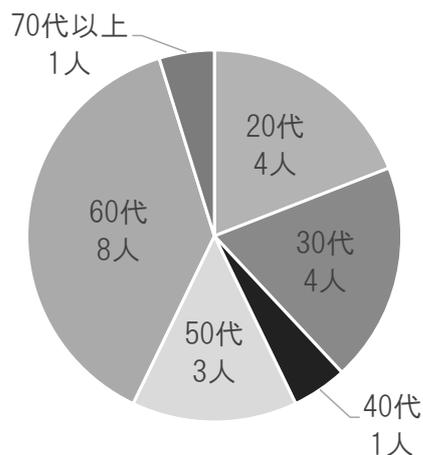
調査対象	「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」参加者
調査方法	記入式アンケート調査
回収状況	21 票

1. あなた（回答者）自身について

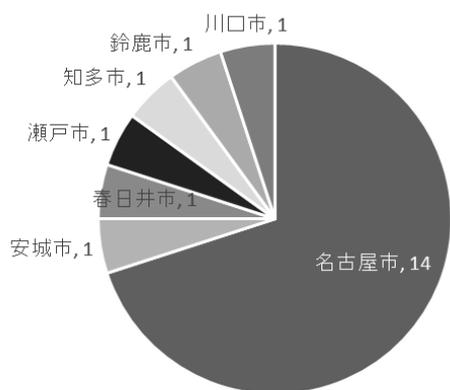
問1-① 性別



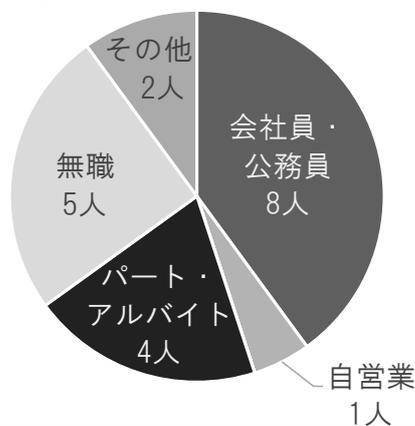
問1-② 年齢



問1-③ 住まい

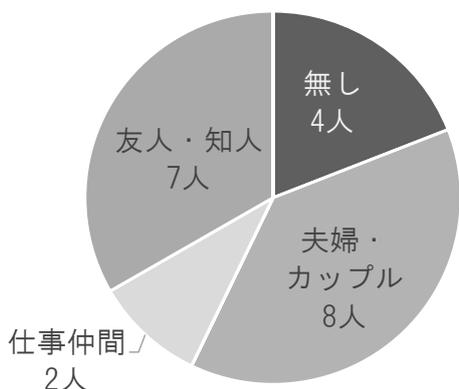


問1-④ 職業

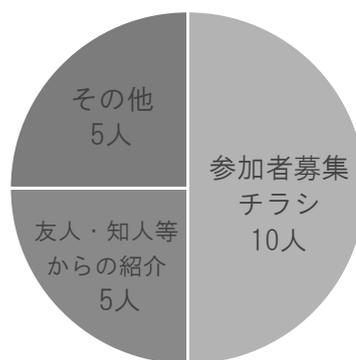


その他の意見
 ・医療関係(1) ・派遣(1)

問1-⑤ 同行者



問1-⑥ 企画を知ったきっかけ



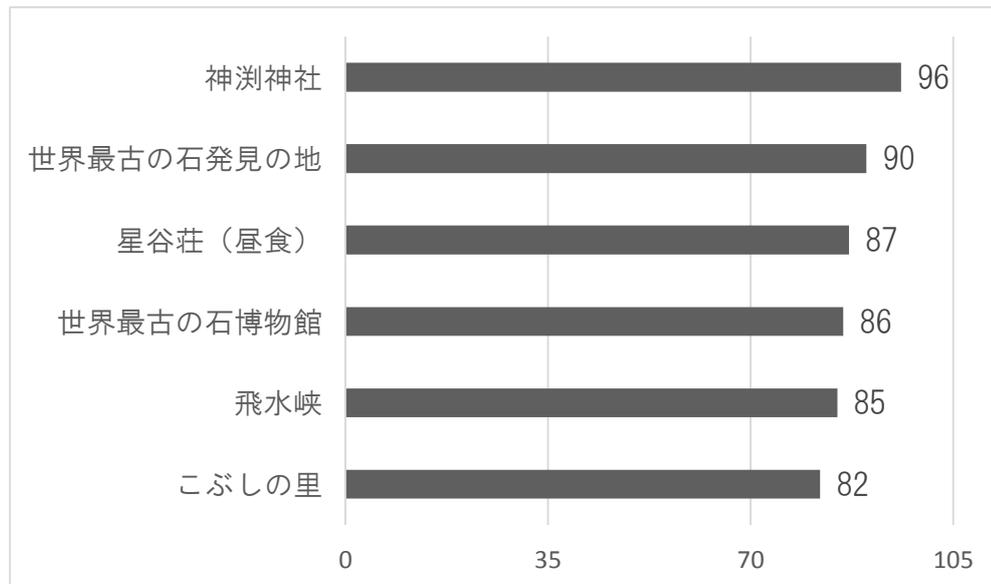
その他の意見
 ・岐阜県飛騨・美濃観光名古屋センター(中日ビル内)(3)
 ・七宗町役場からの案内
 ・冊子「スキカモ」で飛水峡に興味をもちHPを検索

2. 「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」について

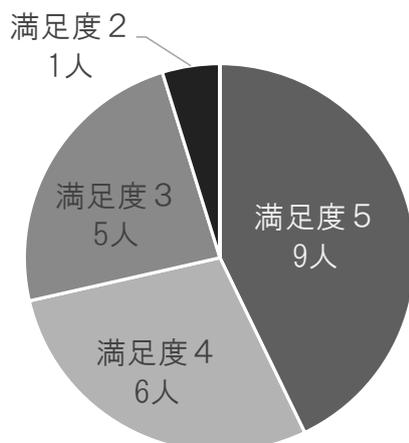
問2 本日のモニターツアーで体験したものや訪れた場所の満足度についてそれぞれ5段階評価をし、具体的な感想をお書きください。

全てのスポットにおいて「満足度5」と「満足度4」の合計が3分の2以上を占めた。特に「神瀨神社」においては全て「満足度4」以上の評価となった。

満足度を点数とした各スポットの合計点数（5点×21人＝105点満点）



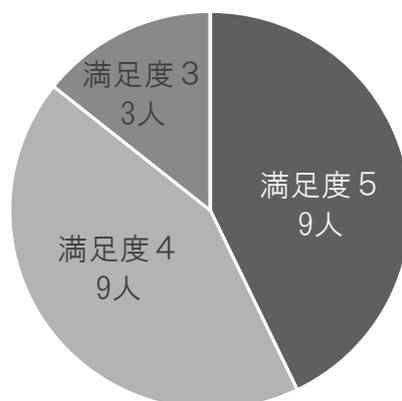
問 2-1 日本最古の石博物館



【感想】

満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の充実度、職員の方の対応が良かった。 ・丁寧な説明に少しは判ったのか、20 億年前の石とは何ぞやと興味津々。 ・足立先生のお話とレッキー君のお話がエレベーター、映写、心に残りました。また来たいです。 ・足立先生の解説があったからよくわかった。 ・身近な場所にあるのにびっくり。時間をかけてじっくりと観てみたい。 ・初めて入ったが、思ったよりおもしろかった。化石が好きなので、化石探しをやってみたかった。石からいろんな事がわかるのだと勉強になった。 ・足立先生にお会いできるとは夢にも思っていませんでした。 ・よく通るけど入ったことは無かった。一度行きたいと思っていた。内容が充実していて、解説者がいるとよくわかると思った。 ・ドライブインは何度も入ったが、ドライブインと協力してアピールしたら。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめて来て感動しました。 ・誰をターゲットにするか考えること必要。 ・順番の段取りはよくなかったが、先生の説明があつてありがたかったです。 ・地球ができた頃からの解説や石の展示など、とても専門的で勉強になりました。20 年前の DVD (ビデオ映像) も楽しかったです。 ・先生の詳しい話が聞けてとても良かった。一般で来たら見逃していた石をしっかりと見る事ができて良かった。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・石の説明でいろいろわかったけど時間が少ないかと思った。 ・説明が聞きにくかった。人数が多すぎて石が見えなかった。 ・先生の解説がおもしろかったです。全く知識がなくても好奇心をくすぐられるような見せ方になるとよい良いです。 ・楽しそうな内容であったが、もう少し自由に見学させてほしかった。博物館は面白かった。日本で一番古い石があることも知らなかったので勉強になった。展示物が触れるのも興味をそそる。 ・歴史を学ぶことができ、現物にも触ることができてよかった。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・恵那の博石館とは別物だということ (石が大好きな人にとっては魅力的なスポット) をもう少しアピールするとよいと思う。

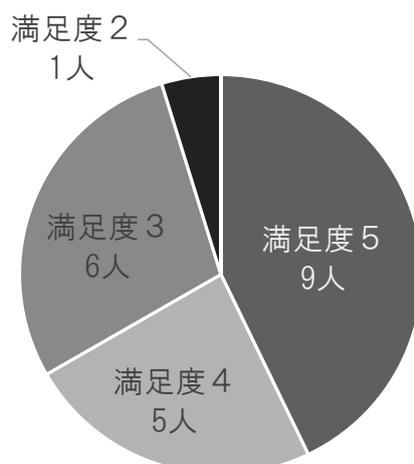
問 2-2 日本最古の石発見の地



【感想】（数字は満足度）

満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の大彫刻に感動した。 ・こんな所があるとは知りませんでした。 ・発見、教授の根気と執念に脱帽。あんな広い所から七宗町しかない小さな石の。 ・階段の次の石のところが足場が気になりましたが、ここがその場所と聞き、怖い気持ちがふっ飛びました。 ・場所がわかりにくい。 ・発見者の方の案内を頂き幸せです。 ・先生の話を書かなければ全く分からない事が実際に見ながら聞いて良く分かった。 ・なかなか自分では行けないし、教えてもらわないと何のことかもわからないので良かった。 ・15年位前だから知らなかった。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・案内、解説などがあるとよい。 ・近くで見れてさわれたので良い。 ・場所を直に見に行けるのは探検気分でも良かった。 ・川が緑色でキレイで、岩場も迫力があって良かったです。 ・足立先生の解説がおもしろかった。景色がいいです。 ・説明する人がいないとわかりづらかなか。 ・良かったです。水深8～7mの川で足場が少し急なところがあり怖かったです。40年前の発見当時よりはとても良くなっているのが分かります。 ・背景だけでも言うことが無い位すばらしいけれど、アクセスが万人向けではないのが残念です。 ・発見の地はとても景色もキレイだった。また来たいです。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとわかりにくいのと、今日は説明があったので良かったが、わざわざ行くかと言われると危うい。 ・一部ではあるが、現地を見ることができて良かった。

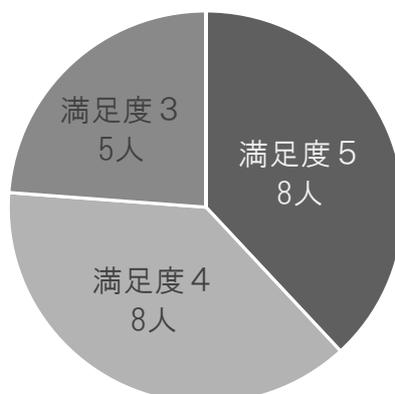
問 2-3 飛水峡



【感想】

満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の大彫刻に感動した。 ・ 寝覚めの床よりいい所だと思います。 ・ 聞きながらは少し危険だったが、甌穴はよくわかった。何気なく通り過ぎてた橋の上からの説明を。 ・ 赤い橋の上から見る石の間からはえている竹とか 20 億年の歴史の石、素晴らしく感動しました。 ・ 夏にまた来たい。 ・ 橋の上からじっくり見させて頂き Happy! ・ とてもきれいで心が洗われる様だった。 ・ いつも通り抜けて有名だけどあまりゆっくり見ていない。硬い石と柔らかい石でできた景色。 ・ 写真と同じ場所を確認することができ満足。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋の上からは危険です。もっと良い場所がある。 ・ 車だったら絶対通り過ぎてしまうので、説明を聞いてよかった。 ・ ホットスポット（甌穴）の説明に、時間の流れの雄大さにびっくりしました。 ・ 想像以上の迫力でした!!とてもキレイだった!!紅葉シーズンに（来年） ・ また来ます。船のツアーとかないのですか？
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路、橋に見学スペースがあるとよい。案内板も。 ・ 橋の上からだけれど見れたので良かったが、もっと近くからみれると思った。 ・ 説明があつてよかったが、もう少し歩いて見たかった。 ・ 橋の横に電線が多く景色を撮影するには少し邪魔だったかなと。 ・ 景色がよかったです。下において歩きたかったです。冒険したかったです。 ・ スポット（穴）が想像を絶する年月で創造されたのを聞いてびっくり。でも遠景すぎて・・・。

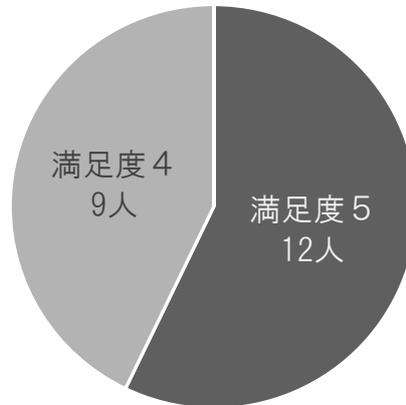
問 2-4 星谷荘（昼食）



【感想】

満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・神渚まつたけご飯、にじますとっても美味しかったです。久しぶりに友人と会話でき、友人の妹さんとも知り合えて嬉しかったです。 ・普段なかなか食べられないご馳走頂きました。どじょうの小さいの。神渚まつたけごはん。いろいろ。 ・昼食で地産の食材を口にでき、かつ非常においしかったです。 ・おいしい昼食で手作りとても手が込んでいて感謝です。 ・地元食材の料理は良い。 ・ごはんは大満足でした！1つ思ったのは、せっかくなら、フライや焼き魚が温かい状態で提供できるとなお良いかも。 ・変わった味の食材が多くて、話題に出来そうところがよかったです。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・地元食材を楽しませていただいた。 ・まつたけご飯、ますの塩焼きがおいしかった。 ・七宗町産がふんだんに使われていて良かった。料理の説明がもっとあれば良かった。 ・とてもおいしかった。松茸御飯の味付けが少し濃かったかも。もう少し薄味の方が松茸の香りが味わえたかも。 ・とってもおいしかった。しかし思ったより魚ばかりでもう少しいろいろな物を食べたかった。 ・雰囲気があってゆっくりできた。 ・おいしかった。魚尽くしで手が込んでいて良かった。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・にじますがメインでがっかり。地産の野菜料理かと期待したが。 ・お料理おいしかったです。 ・普通かな。

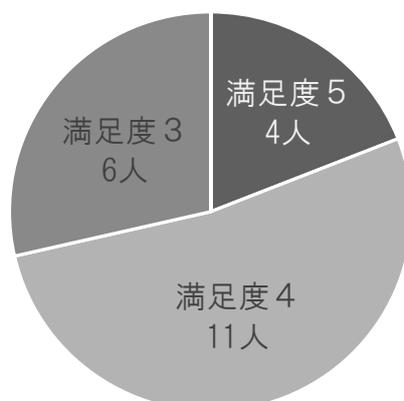
問 2-5 神湊神社



【感想】

満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・天然記念物の大木の前、パワースポットの前で思い出の写真が撮れよかったです。2月に亡くなった姉の服を着て、一緒に参加でき、訪れてよかったです。 ・杉のパワースポット、何も感じないけどきっとすごい力もらえたと思います。かなり山奥でなかなか行けない。 ・実際に参拝でき、いい思い出になった。 ・御祈祷までしてもらってとても嬉しいです。ラッキーでした。 ・旧道を整備したら。 ・趣に満ちており心にしました。 ・正式参拝が出来てうれしかったです。大杉にびっくり。 ・こんな時じゃなきゃ来られないので、とても良かった。御朱印がないのは残念だったけど、祝詞は嬉しかった。 ・玉串奉納が出来てすごく良かった。木も立派でパワーをもらった感じ。 ・玉串奉納をできると思っていなかったのでもよかった。場所も神秘的でよかった。 ・頂き感謝です。山深い細き道の果ての社は何故？七宗町の方のご好意で珍しい体験させて。 ・長年来たいと思っていました。大変良かったです。地元の熱意が伝わりました。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス道路がもう少し広いと良いかも。途中の景色が良い場所に展望スペースを。 ・参拝させていただきうれしかったです。お土産の手ぬぐいもありがとうございました。 ・厳かな雰囲気良かったです。観光地になるのは少し寂しいです。 ・個人の観光客にとって行きづらい。 ・1人ずつ玉串までやらせて頂き感動した。パワースポットは分からなかったけど、自分で分からないだけで、感じてるかもしれない。とてもいい気分だった。 ・あんな山の上にあるとは、現地の人しか知らない。 ・人生で初めてお払いも御祈祷もしてもらいました。パワースポットということで、写真は待ち受けにします。意外性 No. 1!! 私は一番ココが良かったです。 ・神秘的で、日本古来の神社そのもので感激しました。

問 2-6 こぶしの里



【感想】

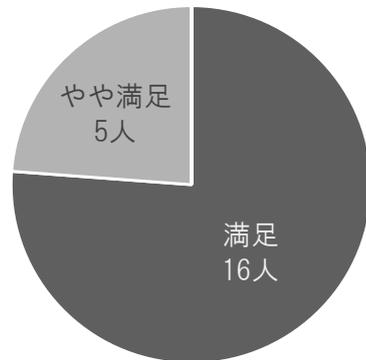
満足度	感想
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ミルクがおいしかった。 ・スタッフの方が親切。出して下さったものが、オリジナルあふれていて、感激しました！ ・かぶちーのが食べれて、エアコンがついてる暖かい部屋でアンケートが記入できて嬉しかったです。 ・有平巻のめずらしいかぶちい〜の。買いたいものいろいろ安くて嬉しい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・名物を考えようとする姿勢と、スタッフの活気があって良かった。 ・特産品があり、柿や果物、野菜などもとても安くてびっくりしました。 ・燻製おいしそう・・・買って帰ります。かぶちい〜のめっちゃうまい!!おいしい!!! ・工夫を凝らしたドリンクメニューがおいしかったです。 ・かぶちいーのはおもしろい。 ・かぶちーいのがおいしかった。 ・かぶちい〜のおいしかったです。地の物を売っているいいお店ですね。 ・お得めの地のものがあったて嬉しい。 ・有平巻を食べれて満足。 ・かぶちーのおいしかったです。(コーヒーが入ってそうなネーミングに思えます)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・変わった飲み物をいただきました。 ・かぶちいーの美味しかった。 ・歌舞伎の人がいて思わず同じポーズをした。

問3 今回のモニターツアーに参加しようと思った理由をお聞かせください。

- ・自然の大彫刻（飛水峡等）を見たかった。
- ・七宗町という町がはじめてなので、どんな所なのか知りたいと思いました。
- ・業務の中で。
- ・友人に誘われたから参加を決めました。
- ・名前しか知らなかった七宗町に興味有り。
- ・近隣の町（川辺町、富加町等）おまつり、ウォーキングに参加しましたが、七宗町はどんな処か興味があって参加に至りました。
- ・岐阜県にあまり来たことがなかったので、もっと知りたかったから。神社、寺が好きなので行ってみたかったし、探検みたいなのもしたかったから。
- ・誘われたため、参加しました。
- ・チラシで募集を見て、飛水峡の写真がよかったので。（ハイキングと思って応募しました）
- ・事務所の人にすすめられ、おもしろそうだったから。
- ・七宗町という町がどんな物を推しているのかあって、住むのにはどうか、住んでいる人となりを見たかった。
- ・神湊神社に魅力を感じていました。
- ・田舎の空気・水・景色などに触れてみたいと思いました。晩秋のあたたかい一日でとても恵まれていました。神社仏閣めぐりが好きなので神社寺院がツアーの中にあるのも魅力的でした。
- ・友人に誘われたから。
- ・「いい加茂」のパンフには加茂の方々の意気込みを感じました。私たち（60代～）の余裕世代がその一翼を担いたい・・・と思いました。
- ・いつも下呂高山方面へ行く時、名古屋を出て最初に寄れるトイレ休憩は七宗までないので必ず寄ります。店が開いている時や観光案内施設もよく利用しているし、トイレだけでもとても助かっています。ここを過ぎるとなかなか休憩できる所はないのです。
- ・以前仕事で来たことがありなつかしく思い応募しました。
- ・パルコで配布していた「好き（ハート）かも」がとてもかわいくて、美濃加茂地域に行ってみたくて思ったから。自然のキレイなところに行きたくて、“飛水峡”にとっても惹かれました。ガッツリ登山はしんどいし、軽い運動ができれば、と思っていたのでモニターツアーはいいかと。また、名古屋から近くてお泊りしなくていいのも岐阜県は魅力的よく来ますが、初美濃加茂（初七宗）はとてもステキな所だと思いました。
- ・飛水峡の写真をみて、実際に見てみたいと思ったから。

問4 「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」全体の満足度をお選びください。

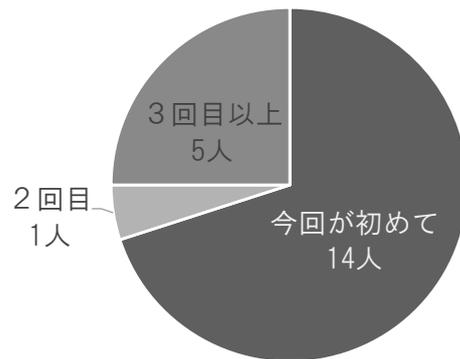
全員が「満足」、「やや満足」と回答となった。



3. 七宗町について

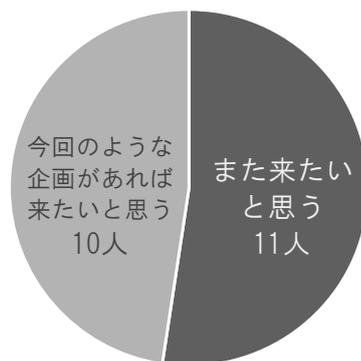
問5 七宗町への訪問回数をお選びください。

「今回が初めて」が14人と全体の約3分の2を占めた。次いで「3回目以上」が5人と多く、「2回目」は1人であった。



問6 七宗町へ、また来たいと思いますか？

約半数が「また来たいと思う」、残り半数が「今回のような企画があれば来たいと思う」と回答となった。



問7 七宗町の地域資源（ヒト、モノ、コト）で、好きなもの、魅力的なもの、町外にも PR できそうなものがあればお聞かせください。

- ・石仏、ホタル。淡水魚（鮎以外）、自然地形、河川
- ・ほたる、飛水峡、石博物館。
- ・川と石の景観はとても良い。もっと活かしたい。
- ・神淵神社がとても良かったです。木も大きくてパワースポットの感じが良かった。ここももう少し時間がとれたらと思いました。
- ・パワースポットをもっと大々的に宣伝したらいいと思う。ただ、道が狭いからきつい。
- ・天才の町（葛屋地区）の PR。
- ・バスガイドさんがテレビに出て地元アピールしたらどうか。
- ・マラソンとお祭りのこともっと宣伝したらどうか。
- ・レッキーくんをゆるキャラグランプリに出場させたらどうか。
- ・ガイドさんより道が広がる計画があると伺いました。道路を広げると同時に、七宗町の花を決定し、両側に植えて、心地よい心のすがすがしい町にされたらどうか。
- ・体験したい！神社のまつりとかに参加できる企画があればしてみたい（本格的なもの）。釣りや鮎つかみとかもしたい。ホタル、柿味ソフト、洞窟探検とか温泉も味わいたい。鮎煮など地元料理等。
- ・飛水峡
- ・ガイドさんや関係者のトークがおもしろく、コンテンツも石やホタルなどあり、来たら楽しめると思うので、あとはどう足を運んでもらうかだと思ふ。何か人が気になるワードやキャッチコピーを町につけるとか、わかりやすく、伝わりやすい言葉があると強いと思います。
- ・石はもっとアピールの仕方によって楽しくなりそう。20億年というのがインパクトあって良いと思いました。
- ・川がきれいで遊べる所。人が少ないのがいいと思いました。
- ・町役場の方が人が良くて、やる気にあふれているところ。
- ・日本最古の石はもっと PR すべき。蛍ツアーも開催していただきたい。
- ・最古の石は思ったより興味を持てるものでした。話が聞けてよかったです。しかし、ちょっとインパクトにかけてしまう。地味な気もしました。田舎の生活体験、農業、ホタルはいいと思います。カキを使ったお菓子作りなど。
- ・日本最古の石博物館の良さの PR。
- ・食材（松茸、コイ、ニジマス、野菜など）が素晴らしいと思いますが、町外から来町してもらうとすると、パーキング、宿泊施設など、色々課題があると思います。病院、コンビニ、銀行、郵便局など生活に必要な不可欠な施設の充実が必要だと思います。民宿・農業体験などいろいろな都会の人にめずらしいものを考えて欲しいです。
- ・前回、石の博物館に入った事はありますが、全く分かっていなかった事に気が付きました。人が許すなら今日先生が話してくれた程ではないにしろ、スタッフが説明してくれたら、入って良かったと思う気がします。
- ・飛水峡の壮大さを広く知ってもらうには、足立先生のような本物のインタープリターの誘導があつてこそ。町でもその方向で企画をされてみてはどうか。今は物見遊山のツアーの時代ではなくなっていると思います。団塊の世代以降には効果的だと思います。
- ・飛水峡は有名だけど、どこで見るとか場所がわからない。観るスポットを決めるなど、石のこともなんとなく知っていても通り抜けてしまつてわざわざここで時間を使う目的になっていない。自然の美しさもあり、石の博物館のような勉強できるものやお寺や神社、お祭りなどいろいろな史跡もあり、魅力いっぱいだけど、案内不足、方法など。
- ・道路側の樹林を整理して見て美しい森を作つてはどうか。
- ・納古山。行きたいです!!初日の出ツアーやして下さい。
- ・飛水峡でのバンジー。
- ・トレッキングツアー。
- ・ホームステイ。

問8 上記の地域資源を活用して、七宗町が「遊びに行きたい場所」や「住んでみたい町」として、より魅力的な町になるためのアイデアやご意見があればお聞かせください。

- ・自然の大彫刻めぐり
- ・石仏めぐり
- ・桜、紅葉めぐり
- ・コンビニがもっとあればいいなと思います。いい所がいっぱいあるので、もっと宣伝してほしい。
- ・神社をメインにして登山する人達をターゲットにして良いかと思いました。
- ・交通手段の確保が望ましいけど、無理でしょうね。初夏のホテルツアーを期待しています。
- ・神淵神社は初めて行きましたが、お詣りも目的の1つですが、健康の源としてウォーキングもし易くなるように、下の鳥居の処に駐車場を設置して、気軽に行き易い所にしてはどうか。
- ・宝探しのような、石探し。交通を便利にしてくれたら来たい。県外から参加しやすいように交通費が安めのツアーとかあるといい。干し柿作り、鍾乳洞の本気探検、飛水峡の本気探検（水に入るとか）など。

キャッチコピー

「ちかいまち、ひちそう」・・・名古屋からのアクセスが近い、人と人との距離が近い。

「ごちそうの町、ひちそう」・・・料理がおいしかったので。

「いしのまち、ひちそう」・・・石の町、意志の町”

- ・20億年の石や飛水峡や食べ物が珍しいという、好奇心がくすぐられる、わくわくする魅力がたくさんあって、小学生のいる家族とか、夏に来るといいのかもと思いました。
(石の博物館→川遊びや飛水峡で冒険→どじょうや川魚を食べる→ホテルを見る みたいな流れでちょっとアドベンチャー感がある楽しい旅行になりそうです)
- ・川がキレイなのと岩場が多かったのでキャンプや釣りや水遊び。思ったより都心(名古屋)から近いので、車があれば人は来てくれると思います。道が狭いところがあるので、不安もありますが。
- ・「山林留学」も他市、他県との差別化を明確にして、七宗町の有利な点を強調することが大切だと思います。愛知県や他県にも山林留学があり、留学後の進学のことを考えると、親としては子供の将来のこととか病気・病院のことなども考えると思いますので、そちらの方も力を入れてほしいと思います。
- ・赤い橋から見た飛水峡はとてもきれいでした。駐車場や赤い橋が見える所からのスポットで見学できる様PRする等。チャートのある所では珍しい事をPRにしたら興味もわく気がします。全体的にとっても有意義な時間を過ごせました。いつも通過の場所ですが、これからはお立寄したいと思います。
- ・道路整備、納古山登山道の整備、神淵神社へのアクセスの充実などして頂きたいです。自然との共存共栄のモデル地区になってほしいです。
- ・目的地として行こうと思ってもらえるようにコースを決めるなど、ここでこうすると良いなどスタンプラリーのような地図を作る。こうやって周るといいとか何時間コースなど選べるように、行ってみようと思うようなマップなどにしてサンプルを作る。もし行こうと思っても、今のままではどこへ行けばいいか方法がわからない。
- ・安く(若者がOKな値段)で泊まれる所があればいい(ゲストハウスなど)。女子旅プランをつくってほしい。食べ歩きツアー、収穫体験してそのまま料理など。自然が綺麗だから夏は川で遊びたい。キャニオニングやカヤックやりたい。冬は雪!!雪の安全なトレッキング、エアボードなど。あと、ネイチャーガイドがいれば良い。せっかく綺麗な景色があるから、見るだけではもったいない。体験したい。あと景色みながらカフェとかあれば最高。
- ・自然に対してPRする場所が多いと思うので、行きやすく又行ったときに不快に思わないようにトイレなどの設備を整備するといいいのかなと思います。

○ツアーの様子





【モニターツアー②開催記録】

○概要

企画名	悠久の時間を刻む七宗町モニターツアー
日時	平成 29 年 2 月 25 日（土）
場所	七宗町内
参加人数	18 名
対象	10～30 代を中心とした七宗町外の住民

○行程

8:20	名古屋駅（西口噴水前）出発	13:50	神湫神社
9:45	日本最古の石博物館	15:00	休憩・アンケート記入（こぶしの里）
10:20	日本最古の石発見地	16:00	道の駅（ロックガーデンひちそう）
11:00	飛水峡	19:00	名古屋駅（西口噴水前）到着
12:20	昼食（七宗遊園）		

○調査結果要旨

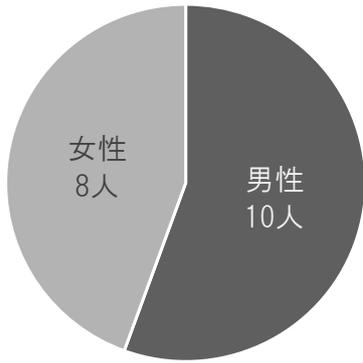
- ・参加者は 18 名、属性は男性 10 名、女性 8 名、年齢は 20 代が中心、13 名が七宗町への訪問が初めてと回答しています。
- ・ツアー全体の満足度は 13 名は「満足」、5 名が「やや満足」と満足度は高く、8 名が「また来たいと思う」、10 名は「今回のような企画があれば来たいと思う」と回答しており、町内の資源が町外住民に対し評価が高いことが分かりました。
- ・ツアーに参加したきっかけについては、町内の自然に関する理由が最も多く回答されていましたが、ツアー内で訪れた場所の中で最も満足度が高かった場所は「神湫神社」となっています。より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等については、パワースポットとしての PR や歴史背景の PR などが多くありましたが、アクセス面の向上に関する意見も多くありました。
- ・次いで満足度が高かった「こぶしの里」では、参加者に振舞われた「かぶちい〜の」の PR をはじめ、町外への PR が必要という意見が多くありました。
- ・より魅力的な町になるためのアイデア等については、SNS 等で発信したくなるようなビュースポットの PR、農林業の振興に関する意見や、宿泊施設、トイレ、駐車場の整備の必要性があるといった意見がある一方、現在の姿が魅力的であるという意見もあり、ハード面の整備に関しては景観に配慮した整備を進める必要があります。

○アンケート調査結果

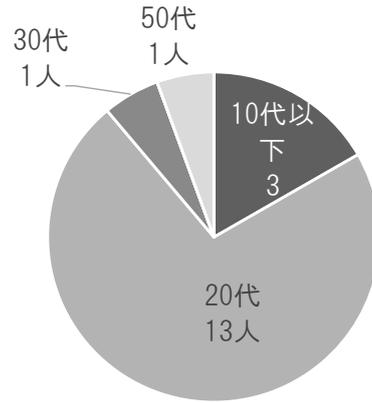
調査対象	「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」参加者
調査方法	記入式アンケート調査
回収状況	18 票

1. あなた（回答者）自身について

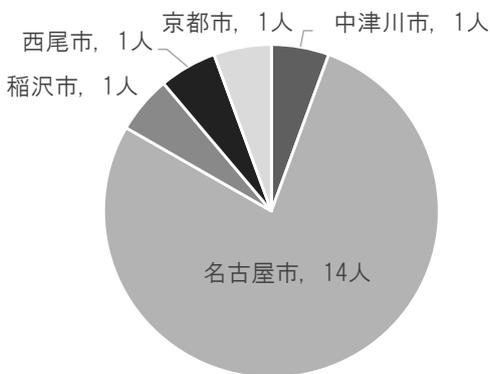
問1-① 性別



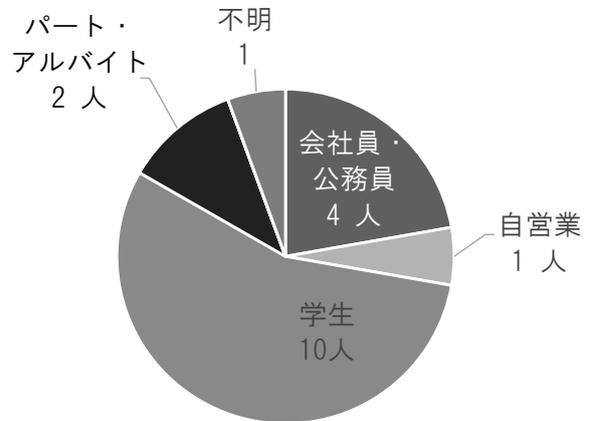
問1-② 年齢



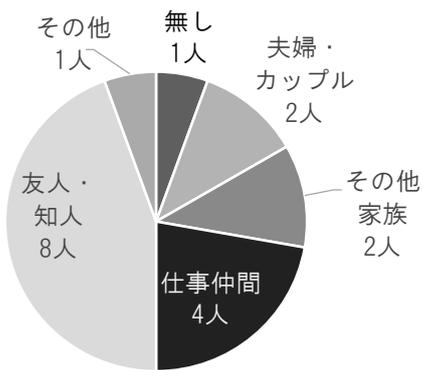
問1-③ 住まい



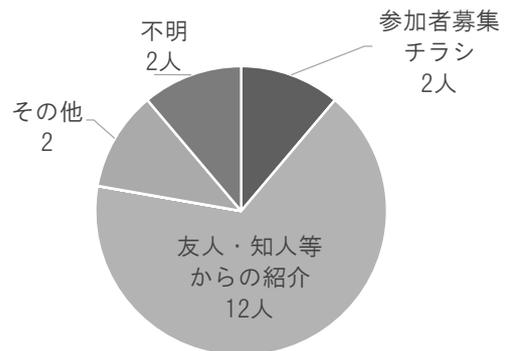
問1-④ 職業



問1-⑤ 同行者



問1-⑥ 企画を知ったきっかけ



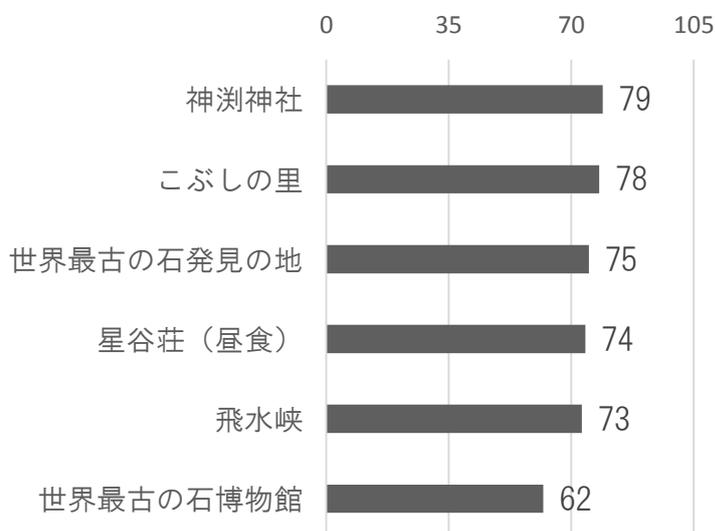
その他の意見
・仕事関係

2. 「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」について

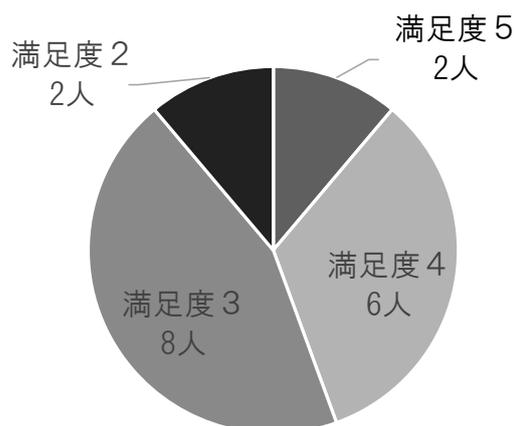
問2 本日のモニターツアーで体験したものや訪れた場所の満足度についてそれぞれ5段階評価をし、具体的な感想をお書きください。

最も満足度が高かったのは神湊神社で79点と最も高く、次いでこぶしの里の満足度が高かった。神湊神社では「満足度5」と「満足度4」の合計が17人と高い評価となった。それぞれの場所への案内看板や資源を説明する看板、案内ガイドの必要性を指摘する意見が多かった。

満足度を点数とした各スポットの合計点数（5点×21人＝105点満点）



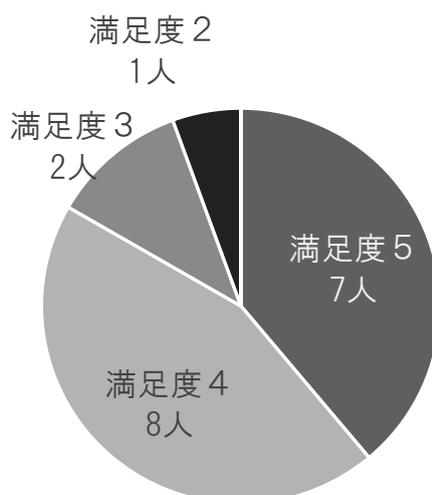
問 2-1 日本最古の石博物館



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> もう少し長い時間使ってじっくり見られればなお良い
4	<ul style="list-style-type: none"> もう少し化石や水晶といった宝石が展示されていると興味が沸く。 最古の石博物館と発見地の連携。発見地が博物館から見て分かって、行きたいと思わせる場所が必要。ミュージアム自体は演出が良かった。他のスポットに行く為の拠点になる場所があるので、それらの情報がわかるような拠点の整備も必要。 もう少し詳しくしてもいいと思った。普通の人には岩石の種類なんて分からないので、表で、分類する等の工夫が必要。 エレベーターのタイムスリップの演出は面白かったが、石についての知識がないので少し難しかった。
3	<ul style="list-style-type: none"> 客層に合わせた説明。 エレベーターがアトラクションのようになっていたが、その後のストーリー性に欠けて惜しい。大改修とまでいなくても、足立先生の話なども参考に展示の工夫、映像の更新をした方がよい。 エレベーターが面白かった。難しい話なので、更にわかりやすくする工夫が必要。色彩的にPOPだと楽しんで見ると思います。映像の後ろの席だとライトがすごく当たるのでまぶしい。聞く・見るという受身だと興味がわきにくい。 石の専門でない人には魅力が伝わりにくい。 個人的に石にあまり詳しくなかったため、いい勉強になった。 映像のおもしろみに欠ける。 エレベーターと同じ様なアミューズメント性があるものが他にあったら楽しい。
2	<ul style="list-style-type: none"> 話が難しくついていくことが出来なかった。 石にそれほど興味がない人にも喜んで頂ける工夫が必要。

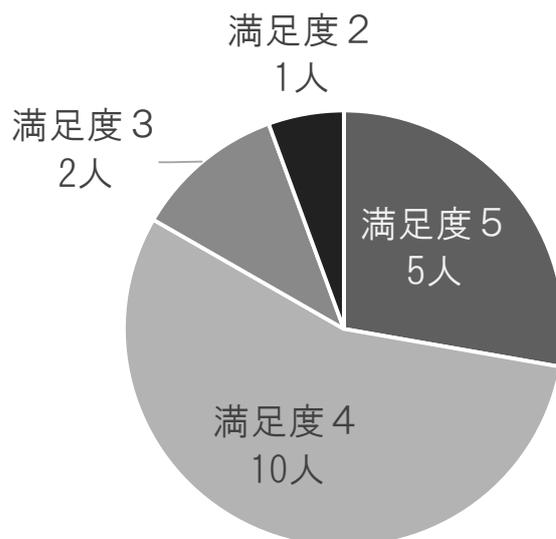
問 2-2 日本最古の石発見の地



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・場所までの看板。 ・安全性がほしい。 ・階段に水があるので、滑る恐れがある。 ・目的地までの案内図や標識、駐車場を充実させる。 ・石の発見地の看板をもう少し分かりやすく付けた方が良い。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・岩場に少し水辺があって若者も好きな所だと思う。発見地はどの石が最古かよりもあの岩場の楽しさや美しさが魅力だと思うので、それがわかるようなPRがあると良いのでは。 ・最古の石は先生がいないとわからない。あの周辺の岩が〇億年前のという情報等親しみやすい情報があるとよい。 ・発見地の説明がない。ARのアプリなどで、説明したりするとよい。安全性をどう確保するか。駐車場のスペースを拡大、事務所の設置、ガイドつきで有料化してもよいのではないかな。 ・日本最古の石発見地といっても、ただ来るだけではよくわからない。 ・とてもキレイな場所であるため、夏などにSNSで拡散すれば興味がある人が来る。 ・足場の整備。発見地や詳しい説明などがあると良い。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の説明の看板。一般のお客は分からない。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・説明がなければわからない。説明する人がいなくてもわかる工夫が必要。

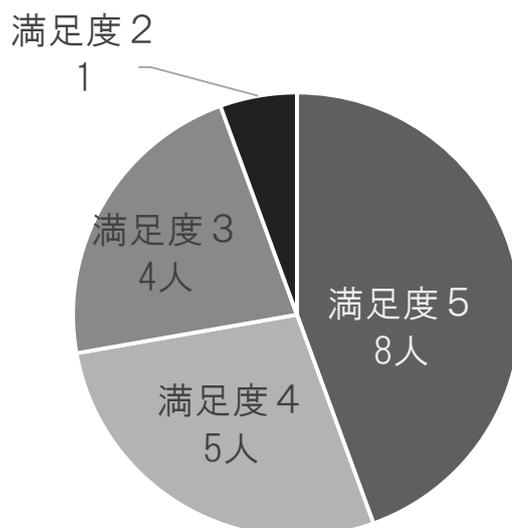
問 2-3 飛水峡



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・道路から眺めるため、車が心配だった。安全性がほしい。 ・ロープウェイがあればいい。船に乗る体験あれば良かった。 ・駐車場の充実。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・降りられる場所 ・橋から見ると電線が残念。 ・車から降りて、安全に展望できるポイントがあると良い。それらのポイントを何ヶ所か繋ぎ、その間にお店等配置し、車で周遊できるとよい。 ・観光名所として SNS とかに上げられそうである。ただ、車の往来が多いため、危なくて落ち着けない。 ・ゆっくり見る場所がないのが残念。 ・より近くで飛水峡を体験できる施設があればと思います。 ・車を気にしたりしなくてはいけないから、ゆったり見てられない。 ・車が後ろを通る中、見るのは少し危ないと思う。下に降りてよく見たい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・橋の上で車を気にして危ない。安全に見れるようにしてほしい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に歩けるよう、ハードの整備をより実施した方が良い。

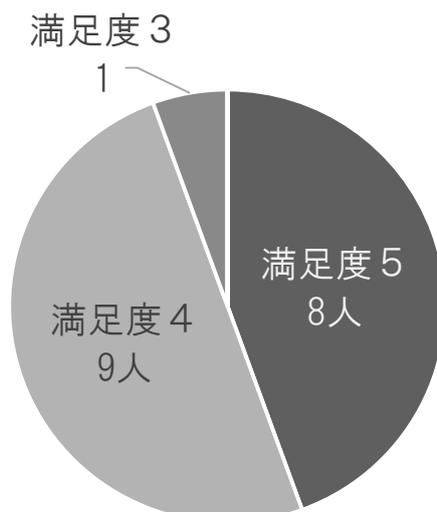
問 2-4 七宗遊園（昼食）



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿肉やニジマスといった名古屋ではあまり食べられない料理が多くてよい。 ・自ら魚を釣って、焼いて、食べられたら良い。 ・魚が多いのももう少し野菜とか入れたほうが良い。 ・宿泊施設があるとよい。 ・料理に関する説明文などがあつたらもっと良いと思った。 ・お茶が白川茶なのもあとから知ったので、説明があると良い。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊、温泉 ・トイレは男性用が手前にあると使いにくい。 ・「ゆずみそ」はそのものを出すより別の方法で提供した方がよいのでは。 ・工夫次第でものすごく魅力的な施設になる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・説明とかで毎回地元産（七宗以外の近隣も含めて）の食材は説明してもらえると良い。魚3種とも美味しかったけど、商品としては種類が違うものの方がよい。また来たいが道が険しい。 ・鱒釣りを体験で組み込むと良さそう。 ・道中の道幅など不便。 ・もう少し量が増えたら更に良い。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的に食べられるものが少なくて困った。

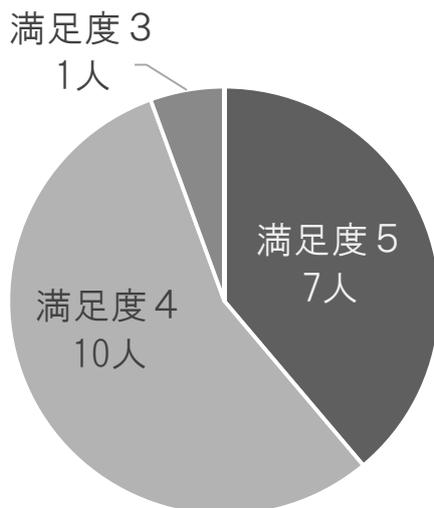
問 2-5 神湫神社



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台。 ・巫女のコスプレサミット。 ・大杉の柵がもう少し趣あるとよい。 ・磨崖文字、旧道から間近に見えるとよい。 ・他の神社との違いもわかって、すごく美しい。写真スポットになる。パワーポイントとして女子旅にもよい。 ・杉スゴイ。場所も神秘的なのでいい。場所が分かりにくい。 ・もう少しアクセスがよくなるとよい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・出店 ・ガイドさんの話にもあった神話の話など土地にまつわる話が聞けるとよい。磨崖文字も神社から磨崖文字の案内あるとよい。 ・景色もとてもよく、展望ポイントが欲しい。 ・アクセスが悪い。 ・歴史背景をPRすれば観光客を呼べる。 ・神社に関する説明の立て札などがあれば、ガイドさんがいない時に来ても楽しめる。 ・パワースポットとしてももっとPRすると良い。 ・神社の説明文があればよい。 ・物語性がある。名前も良いので素晴らしい素材。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・神社に行く際の車を乗り換えはすごく手間である。

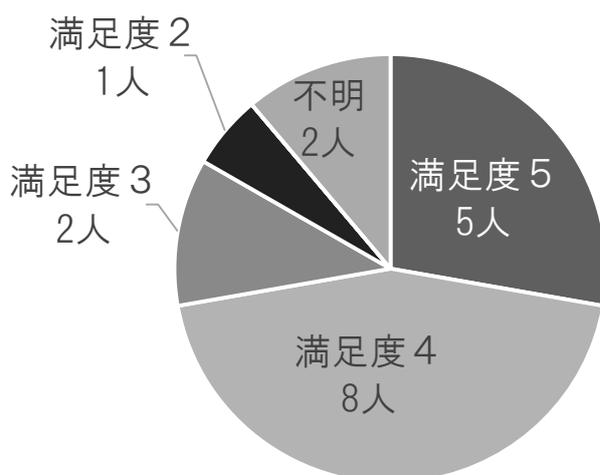
問 2-6 こぶしの里



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・店の PR ・手づくり感ある郷土のものがたくさんあって、このローカル感とおしゃれな感じがよい。 ・トイレの中にかばんを入れる所がない。 ・かぶちい〜のを飲みに来る人が増えるようにもっとネットや SNS での PR。若者をターゲットにしたら注目される。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・七宗町でしか購入できないもの・限定品を全面的にアピールした方がよい。 ・かぶちい〜のは面白い。七宗に遊びに来た人の買物スポットとしてはよいが、若者向けの観光スポットとしては難しい。 ・抹茶ミルク絶対は売れる。 ・おみやげの種類が多ければよい。 ・「かぶちい〜の」の PR。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・燻製が素晴らしいので、もっともっと前面に出す。店長を前面に出した PR をすべき。

問2-7 ロック・ガーデンひちそう



【より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等】

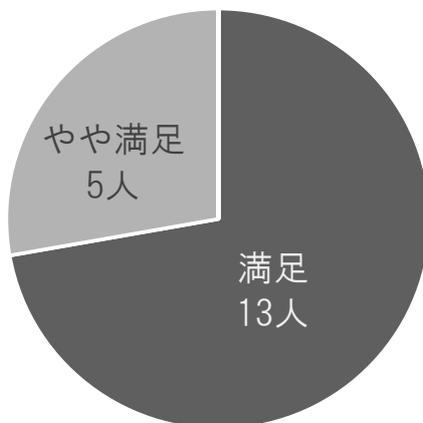
満足度	より楽しんでもらうために必要なモノ、工夫等
5	<ul style="list-style-type: none"> ・おそば屋さんがおいしいということであれば、具体的にもっとそばの特徴を知りたい。 ・抹茶のお菓子が充実していてよい。白川紅茶のPR。 ・可愛いパッケージのものが多くてよい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品を安く売り出した方がよい。立地や店舗は特に問題ない。 ・景色等良かったが、情報コーナーはもっと手前にある方がよい。 ・その場で食べられる軽食があるとよい。 ・七宗町内の大型の案内看板を設置するとよい。 ・「野彩ひろば」の営業時間が短い。 ・かぶちい~ののようなPR商品があると良い。 ・飛水峡が見られる路があるのはよい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・七宗町産のメニューを増やす ・飲食やお土産が少ない。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと特長を打ち出すべき。

問3 今回のモニターツアーに参加しようと思った理由をお聞かせください。

- ・地域経済活性化プラン提示ゼミのため自身の勉強も兼ねて参加。
- ・七宗町のことを知りたいと思ったため。
- ・名古屋を離れる前に、まだ全然回ってない東海地方を回ってみたかったから、あまり観光地としては聞かないけど、面白そうなのはあるし、ツアーとして案内してもらえば楽しそうなので。
- ・お誘いがあり、知らないところだったので、あと無料なのも大きかった。
- ・友人に誘われたので。
- ・行ったことない町に行きたいので。
- ・チラシを見て興味があったから。
- ・おもしろそうだったので。
- ・岐阜に行ったことがないし、友達と一緒に遊べるし、見たことがない景色が見られるから。
- ・私は岐阜県出身なので、他の市がどんな活動をしているか知りたかったから。また、学校が観光系なので色々と学べると思ったから。
- ・親戚からのお誘い、自然が好きで。
- ・友人に紹介され、写真を見てきれいな所だと思ったので。
- ・行ったことのない町に行って、いろんな体験をしたいと思ったため。
- ・石についての研究に興味があったため。
- ・七宗の名所がすべて見られると聞いたので。
- ・農、山を活かした地域活性化の提案をしたいと考えたため。

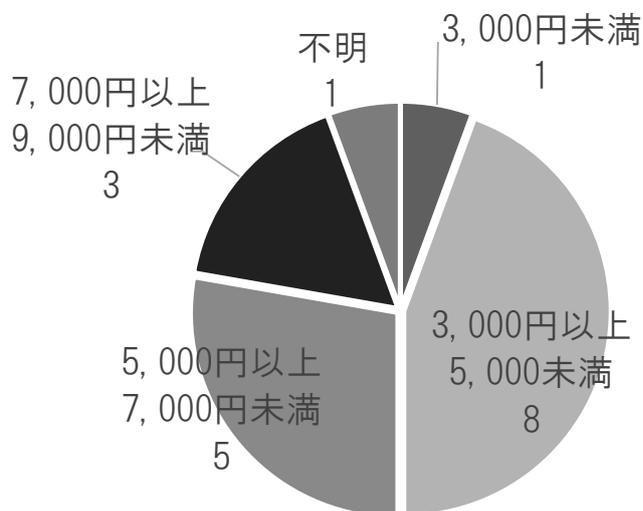
問4 「悠久の時間を刻む飛水峡モニターツアー」全体の満足度をお選びください。

全員が「満足」、「やや満足」と回答となり、満足度は高い結果となった。



問5 今回のモニターツアーを有料で行なうとした場合、いくら程度が妥当だと思いますか。

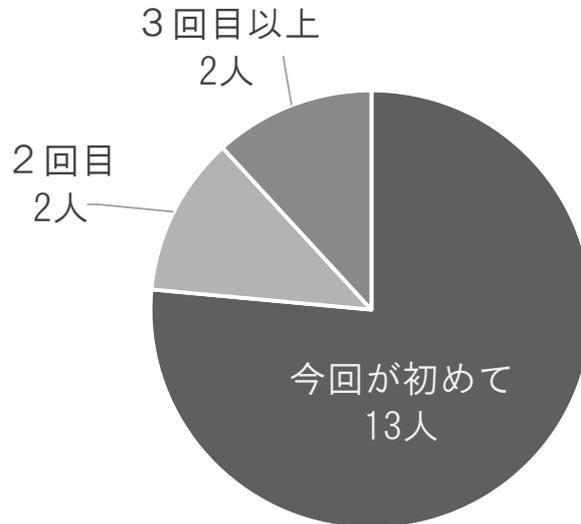
「3,000円以上5,000円未満」が最も多い回答となった。



3. 七宗町について

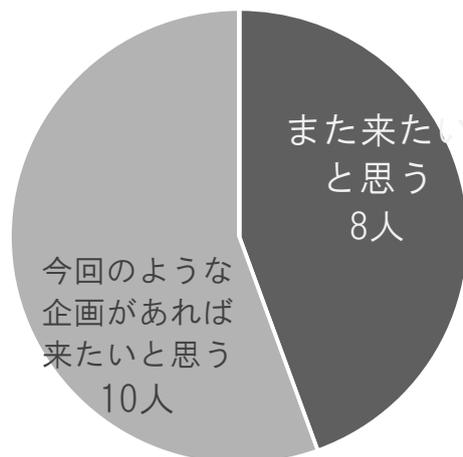
問6 七宗町への訪問回数をお選びください。

「今回が初めて」が13人と全体の約7割を占めた。



問7 七宗町へ、また来たいと思いますか？

「今回のような企画があれば来たいと思う」が10人で最も多く、次いで8人が「また来たいと思う」という回答となり、町外住民にとって七宗町の魅力をつたえることができた結果となった。



問8 七宗町の地域資源（ヒト、モノ、コト）で、好きなもの、魅力的なもの、町外にも PR できそうなものがあればお聞かせください。

- ・飛水峡、田舎暮らし体験の強化
- ・自然環境がとても魅力的。住民の方々もとても人情味があって、名古屋の忙しさと相反して気持ちにゆとりができた。都会在住の人からみて、七宗町は旅行・観光以外の目的でも足を運ぶ価値があると感じた。ふるさと・おもてなしという観点への充実や、現状にある魅力をもっと外部に発信すると良い。（紅葉狩り、夏にはカブト虫を捕りに行くツアーの開催など）
- ・七宗遊園への道中はアトラクションみたいで、スリルがあってよい。天井がガラス張りのバス等で迫力ある岩や突然表れる沢や滝を見ながら連れて行ってくれるツアーなど、とにかくあの大自然の迫力を生かしてほしい。世界最古の石以外の石の楽しみ方をもっと示してもよい。個人で車で色々周遊するのは大変。せつかくの大自然、車移動ばかりがもったいない。名所だけ周遊するのもいいが、小さな社寺、石仏等を細かく調べて（名前、由来、その他特徴、場所）それを歩いてめぐれるようなマップにして、PRしてもよい。巡る道中に、ここで桜が見える、田んぼがキレイ、茶畑がある、小店があるなどの情報も載せて、景色や食などを楽しみながらの「田舎さんぽ」として売りにしてはどうか。本谷のような清流、JR 高山線×細尾谷ダムなどの列車のあるビュースポットも PR してもよい。
- ・棚地状の土地利用が多いが、昔ながらの石垣が大規模に残っている、かつ、見栄えが良い所などは面白い。そのスポットがあるだけで農業とかのアピールにつながりやすいのではないかと思う。神淵神社のトツカノツルギはすごい。お土産とか作るとよい。
- ・川のキレイさ。神社のところの雄大さ。山の上からの景色。
- ・飛水峡はいい観光スポットとなる。
- ・神社ももっと PR すべき。
- ・素材は揃っていると思う。どの層に売り出すかが大事なのでは。
- ・名古屋に近いので、日帰りの癒しスポットとしてよい。
- ・飛水峡が最も良かった。船があり、歌を歌いながら船をこぐ人がいたら面白い。
- ・名古屋からのアクセスは不便でないなので、都市との距離をアピール。石でも良いが、少しパンチが足りないので、キャンプ場など目玉があれば良い。
- ・飛水峡は皆に紹介したい。
- ・エメラルドグリーンの飛驒川はとてもキレイ。もし泳げるならぜひ来たいと思う。
- ・特産物が特にないとのことだが、裏を返せばいろんな分野に対応出来るといった強みになるのではないかと思う。
- ・川が本当にきれいなので、子供が安全に遊べるように整備されていたらよい。
- ・七宗町の「人」は PR できると思う。地震に強い事も PR できる。
- ・七宗町における地質資源は他の地域には見られないものが多いと感じた。飛水峡や、それらを形成する岩石の性質が実際の自然として観測できたことは、自身の経験として非常に有意義であった。これらをレジャー的に一般の人にも分かってもらえると良いと思う。
- ・お昼を食べた場所（七宗遊園）近くにあったキャンプ場。自然。中学校の建物がおしゃれ。
- ・山、川など全て。

問9 上記の地域資源を活用して、七宗町が「遊びに行きたい場所」や「住んでみたい町」として、より魅力的な町になるためのアイデアやご意見があればお聞かせください。

- ・民泊・農泊の実施
- ・いつでもピクニックができる公園や図書館があるとよい。森林の多さに着目して、自然の家的な泊まれる所が欲しい。温泉は観光客の滞在には必要だと感じた。あと、近隣の町同士、連携して行事に取組んでほしい。
- ・ぜひ整備や看板等を増やし“すぎないで”欲しい。お金をかけずにこのままの姿で出来る事はたくさんあると思う。むしろこの姿が魅力であると思う。山村留学に誰も来てないのにも何か理由があると思う。町民がもっとその気にならないといけないのではないかと思う。
- ・遊びに行きたい場所になるには、景観のPRと美濃加茂、下呂などの近隣の都市と連携した観光戦略が欲しい。住んでみたい町にするために、夏休みにおばあちゃんちに行くような場所、山村留学をやってみても良い。民泊としてよりも山村留学の延長みたいな視点でやる方が面白いと思う。
- ・パワースポットやスイーツを目玉にSNSで写真をあげたくなる景色にすると、話題作りをすると若い人が来るようになると思う。住んでみたい町なか子連れ企画があるといいと思う。(川遊び、石の発掘体験など〇〇体験等)。ガイドさんおもしろく印象的であった。
- ・まずは町全体が一体となるのが優先である。
- ・観光地としてはもっと体験できることがあればいいと思う。
- ・飛水峡をもっと体験してみたい。船に乗るなど、より近くで飛水峡の自然を堪能したいと思う。ロープウェイも出来たらいいと思う。
- ・コンビニを増やすべき。
- ・アニメタイアップ。SNSの活用。(公式アカウント作成など。)
- ・安全に川遊びが出来て、川魚をとってBBQなど出来たら良い。
- ・地震に強いことを数字を使ってPR。
- ・飛水峡の峡谷を、科学的知見を交えながら見てまわれるツアーがあれば、老若男女が楽しめると思う。地質資源の重要性をもっと全面に出していくと、他との差別化ができ、人は興味を持つと思う。
- ・簡易でもトイレが設置されていると家族連れは遊びに行きやすいと思う。目的地までに案内の看板等目印があると分かりやすい。
- ・無農薬の茶油 (tea-oil の製造とブランド化)
- ・耕作放棄地・未整備山林を企業の社員メンタルタフネス対策
- ・空家を簡易宿舎あるいは農家民泊として整備し、名古屋圏の小さい子供を持つ家庭の二地域居住の場とする。
- ・障がい者雇用義務を果たす場として活用する。

○ツアーの様子



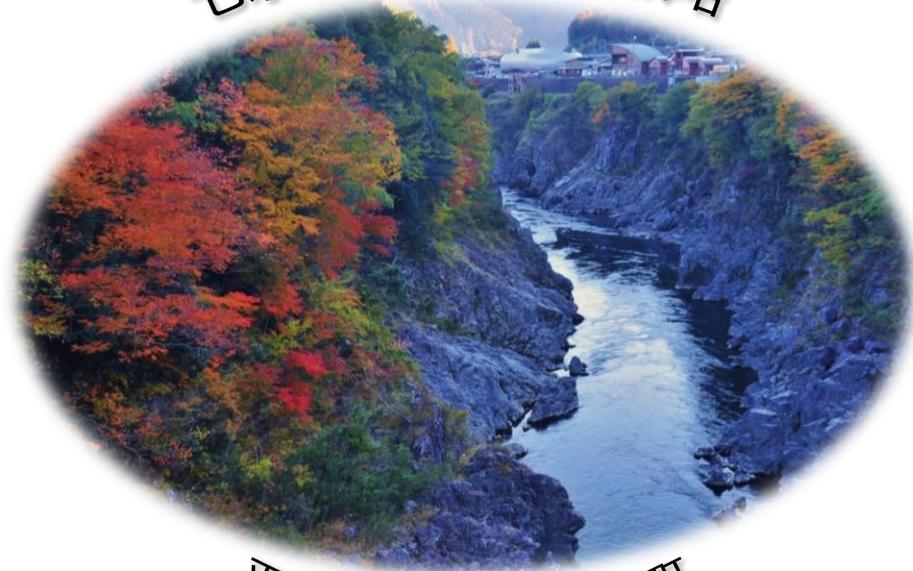


【七宗町ウエルカム戦略策定委員名簿】

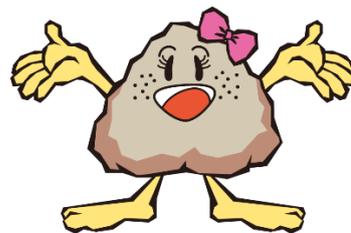
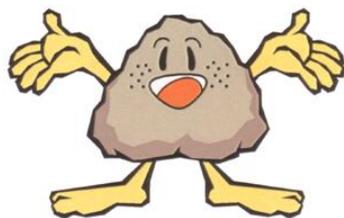
区 分	役 職 名	氏 名	備 考
第1号委員 (町議会議員)	町議会議員	福 井 徳 一	町議会議長
第2号委員 (公共団体等の代表者)	町商工会の代表	加 納 正 孝	町商工会事務局長
	町社会福祉協議会の代表	戸 谷 元 男	町社会福祉協議会会長
第3号委員 (町民団体の代表者)	町区長会の代表	井 戸 雅 喜	区長会副会長
	まちづくり団体の代表	井 戸 松 男	飛驒川流域まちづくりの会
第4号委員 (学識経験者)	NPO 法人 イベント倶楽部の代表	吉 村 研	
	町 PTA 連合会の代表	吉 田 美 和	町 P 連母親代表
第5号委員 (その他、町長が必要と認める者)	地域おこし協力隊	堀 大 樹	
	地域おこし協力隊	土 屋 朋 子	

事務局(庶務係)	企 画 課
----------	-------

七宗町ウエルカム戦略



平成 29 年 3 月 七宗町



七宗町ウエルカム戦略

平成 29 年 3 月
七宗町 企画課

〒509-0492 岐阜県加茂郡七宗町上麻生 2442 番地 3

T E L 0574-48-1111

F A X 0574-48-2239

U R L <http://www.hichiso.jp/>